

令和 5 年度

事業年報

公益財団法人尼崎健康医療財団

はじめに

平素は、当財団の事業運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。この度、令和5年度の事業年報がまとまりましたのでご高覧の上、ご意見を賜れば幸いに存じます。

当財団は公益法人として果たすべき役割を再認識し、経営理念である「地域住民の健康の維持増進と医療の充実」に引き続き貢献するため、公益目的事業を中心に各事業を実施しております。

これまで財団は、地域や働く皆様の健康診断をはじめ、プール・トレーニング施設による健康の増進、休日夜間における急病診療、看護師の養成など各種の事業を推進してまいりました。

現在、令和3年度を初年度とする5箇年の第3次中期経営計画に基づき、公益法人として公益目的事業の安定的運営に鋭意取り組んでいるところです。

まず、市民健康開発センター「ハーティ21」では、検診事業の受診日を例年より増やすことで受診しやすい環境づくりを整備するとともに、ウェブ予約についても準備を進めています。健康増進事業では定期利用者の意見をもとに支払方法の追加や、運動教室の増設及びパーソナルトレーニング事業を開始しました。リハビリテーション事業では一人ひとりの体調に合わせた丁寧な対応を行い、一人でも多くの人が地域で暮らし続けられるよう支援しています。

また、休日夜間急病診療所は令和7年度市役所南側に移転が決まっており、市民の皆様に影響のないように、着実に移転の事務手続きを進めているところです。

さらに、看護専門学校では、看護師に必要な専門的知識・技術を教授し、地域の保健、医療、福祉に貢献できる人材の育成を継続して行っています。

今後も公益財団法人として果たすべき役割を十分に認識し、職員一同、利用者の立場に立った丁寧で精度の高いサービスを提供できるよう取り組んでまいります。

引き続きご指導とご支援を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

令和6年12月

公益財団法人尼崎健康医療財団

理事長 吹野 順次



[1] 経営理念

地域住民の健康の増進と医療の充実に貢献します。

[2] 経営方針

(1) 地域への貢献

私たちは、公益性の高い専門機関として、地域住民の健康の開発を行うとともに、地域医療機関との緊密な連携により、活力ある地域社会の実現に貢献します。

(2) サービスの充実

私たちは、常に利用者皆様の視点から、明るく、誠実に、思いやりを持って、充実したサービスを提供します。

(3) 精度の向上

私たちは、常に高い技術と最新知識の習得に努め、精度の向上を図ります。

(4) 経営基盤の確立

私たちは、一人ひとりが経営意識を持ち、働きがいのある職場環境づくりに努め、安定した経営基盤を確立します。

目 次

I 事業実績	1
1 健康情報等の発信	1
(1) 広報紙「Letter from ハーティ 21」の発行	1
(2) 講演会の開催	11
(3) 講師の派遣	11
(4) 健康コラムの掲示	12
2 検診事業	13
受診者の権利	13
(1) 総数	14
(2) 住民健診	16
(3) 事業所健診	19
(4) 人間ドック	33
(5) 学校検診	64
(6) 労災二次健診	65
(7) 特定健診・特定保健指導	68
(8) ストレスチェック	72
(9) 精度管理	72
3 健康増進事業	73
(1) 疾病予防改善時指導	74
(2) 健康づくり教室	74
(3) プール・トレーニングホール	75
(4) 心理相談	75
(5) 体育ホール	75
4 検査事業	77
(1) 検査実施件数	77
5 介護保険事業（訪問リハビリテーション）	78
(1) 訪問リハビリテーション実施回数	78
(2) 男女別利用者数	79
(3) 年齢別利用者数	79
(4) 介護度別利用数	79
(5) 主な疾患別利用者数	80

6 休日夜間急病診療所.....	82
(1) 診療科目別受診者数（前年度比較）	83
(2) 時間帯別受診者数	84
(3) 年齢別受診者数	85
(4) 地域別受診者数（前年度比較）	87
(5) 地域別救急車搬入数	89
(6) 二次救急医療機関への転送状況	90
(7) 尼崎市小児救急医療電話相談件数	92
(8) 小児救急相談ダイヤル相談件数	93
7 看護専門学校.....	95
(1) 学生在籍数	95
(2) 行事実績	95
(3) 入学生の状況	95
(4) 入学試験状況	96
(5) 卒業生就職状況	96
8 施設貸与事業.....	97
(1) 会議室等時間帯別貸出件数	97
II 財務	98
1 正味財産増減計算書.....	98
2 貸借対照表.....	100
III 概要	101
1 理事会・評議員会	101
2 沿革	102
3 組織図	105
4 役員等名簿	106

I 事業実績

1 健康情報等の発信

(1) 広報紙「Letter from ハーティ 21」の発行

令和5年6月に広報紙「Letter from ハーティ 21」第46号、令和5年11月に第47号を発行。尼崎市の広報紙「市報あまがさき」に挟み込み、尼崎市内全戸に配布した。

第46号（令和5年6月発行）

頁	記事内容		執筆者
1	健康増進記事	「サルコペニア予防と筋力トレーニングについて」	健康運動指導士
2	リハビリ記事	「自宅でできる腰痛予防」	理学療法士
3	Drコラム「健体康心」	「健康診断におけるエックス線検査の安全性」	医師
	Q&A	「レントゲンってなんですか？～レントゲンとレントゲン博士～」	診療放射線技師
4	検診案内	「尼崎市巡回健診のご案内」「法改正のお知らせ」「尼崎市児童・生徒心臓検診実施報告」「集団検診について実施報告」	—
	健康増進記事	「健康講習会のご案内」「プール・トレーニングホール利用料金変更のお知らせ」	—
	看護専門学校	「オープンスクール」	—

Letter from レターフロム ハーティ21

—ハーティ21は、あなたの健康と、そして笑顔をつくります—



プライバシーマーク
1420000860001



●編集・発行
公益財団法人尼崎健康医療財団
市民健康開発センター「ハーティ21」
尼崎市南塚口町4-4-8
TEL:06-6426-6121(代表)
2023年6月発行 vol.46

ハーティ21

検索



一般社団法人日本総合健診医学会認定 優良総合健診施設
厚生労働大臣認定 健康増進施設

『サルコペニア予防と筋力トレーニングについて』

健康運動指導士 中平 義之

■ サルコペニアとは？

サルコペニアとは、1989年に米国の研究者ローゼンパーク氏が「加齢による筋量の減少」を意味する言葉として SARX（筋肉）と PENIA（減少）を組み合わせて作った造語です。現在では「加齢による筋肉量の減少とそれに伴う筋力低下、身体機能の低下」を指します。

■ サルコペニアの症状について

サルコペニアは加齢、疾患による症状、栄養不足、外傷や感染症により引き起こされると考えられています。筋力低下によって歩行速度が低下するだけでなく、転倒による怪我など日常生活動作に支障を来したり、ものをうまく飲み込めない嚥下（えんげ）障害など多岐にわたります。筋肉が減るため、手足が細くなることも特徴の一つです。

加齢による筋量の低下は30歳代後半から40歳前半にかけて始まり、特に40歳前半以降は急激に減少すると言われています。

■ サルコペニアの悪循環を予防しよう

予防や対策には、筋量や筋機能が低下しやすい大腿四頭筋（太ももの前側）と腹直筋（お腹の前側）等を筋力トレーニングによって筋量増加や筋機能向上させることが重要です。また、低栄養状態もサルコペニアの原因の一つなので、栄養状態を改善する上で、タンパク質やビタミンDなどを摂取することも大切です。

タンパク質を多く含む食べ物

- ・タマゴ
- ・鶏むね肉
- ・大豆・マグロの赤身など

ビタミンDを多く含む食べ物

- ・しいたけ
- ・しめじ
- ・鮭・タマゴの黄身など



■ ハーティ21でサルコペニア予防

ハーティ21にはサルコペニア予防・対策に重要とされる筋力トレーニングのできるトレーニングホール・プールがあります。また、「マンツーマントレーニング」では厚生労働省認定の資格を持った健康運動指導士が、体組成測定結果に基づいて、お一人お一人に合わせた安全で効果的なトレーニングメニューを作成し、正しいフォームを個別に指導させていただきます。

【健康増進担当 TEL:06-6426-6102】

マンツーマントレーニング
1回50分 3,300円
施設利用料・体組成測定料込

こんな方にオススメ

初めてのトレーニング ダイエット 効率よく運動したい

運動習慣をつけたい 1対1で指導してもらいたい

何から始めれば良いのか分からない





自宅でできる腰痛予防

理学療法士 島田 考士・酒井 将志

腰痛にはストレッチングや運動が効果的です。今回は3つのポイントに絞ってご紹介します。毎日続ける事で腰痛を予防しましょう。痛みや疲労感が強くならない範囲で安全に行ってください。

1 柔軟性 息をはきながら、ゆっくり伸ばしましょう。

背中と腰のストレッチング

両膝を抱え込み背中とお尻の筋肉を伸ばします。5~10秒その状態を保ちましょう。



腰のストレッチング

ゆっくりと身体を前に倒して背中と太もも裏の筋肉を伸ばします。5~10秒その状態を保ちましょう。



2 筋力 息を止めずに運動しましょう。

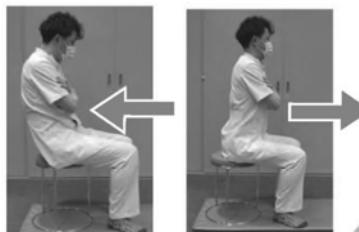
おなかの筋肉を鍛えるトレーニング1

おへそのあたりを見るように上体を起こし5~10秒その状態を保ちましょう。



おなかの筋肉を鍛えるトレーニング2

背中を丸めた状態からおへそをつきだします。前後運動をゆっくり10回繰り返してください。



背中の筋肉を鍛えるトレーニング

肘をついた状態から背中をゆっくりそらせます。5~10秒その状態を保ってください。



3 全身運動

ウォーキングなどの全身運動は血液循環やストレスの改善にもつながります。積極的に歩くことを心がけましょう。



季節の変わり目や生活環境が変化した際に腰痛が出現しやすくなります。腰に違和感を覚えた時は上記の中から無理のない運動を取り入れてください。



この記事は2022年11月発行レターフロムハーティ21の読者アンケートより作成されました。

【訪問リハビリテーション担当 Tel.06-6426-6160】

2023年6月発行 Letter from ハーティ21 vol.46

「健康診断におけるエックス線検査の安全性」

副所長 医師 島田達治

10

診療放射線技師 堀田 誉幸

診療放射線

（健康診断の検査）

検査といつては診察、血液検査、心電図検査、聴力検査、心電図検査などの現機器能検査、超音波検査、内視鏡検査や胸部エックス線撮影、胃パリウム造影撮影、マンモグラフィといったエックス線を用いた画像検査があります。

血液検査や尿検査などは、血液・尿などの検体から得られるデータにより身体の状態を予測し、心電図検査は人体に流れる微弱な電流によって生理的反応をグラフ化しています。これに対しても超音波検査、内視鏡検査、エックス線検査といつては、身体の様子を画像として表します。

（エックス線検査）

特にエックス線検査は、放射線の物質透過性を利用して、表面から観察することができない身体の中の情報を画像として客観的に得ることができますので、がんなどの診断は非常に有意義です。その原理的に僅かながらも放射線を用いています。

（被ばく量について）

放射線被ばくによる副作用について、よく相談を受けますが、通常のエックス線検査で1回に受ける放射線被ばく量は、自然放射線（日常生活において自然に受けている

検査名	検査部位の被ばく線量
胸部 エックス線検査	0.3mSv
胃バリウム 造影検査	12mSv
マンモグラフィ	2mSv

参考:自然放射線 2.4mSv
(終段の生活で受けける放射線量)

放射線量と比較しても非常に少なくありません。また、私達の身体には放射影響を被ばくによって受けた機能を持っています。そのため、定期的にエックス線検査を受けた場合でも身体に及ぼす影響は無視できる程度と考えられています。表にハーティ21における検査別放射線量を示しています。

Q. レントゲンってなんですか？～レントゲンとエックス線～

A. 「レントゲンを撮ってきた」などの話を耳にしたこともあるでしょうか？

そもそもレントゲンとは何なのでしょう。レントゲンとはエックス線のことを指し、エックス線を発見したドイツの物理学者ヴィルヘルム・コンラート・レントゲン博士の名前に由来しています。レントゲン博士に敬意を表して“レントゲン線”と呼ばれていたため、今でも“レントゲン写真”、“レントゲンを撮る”などと言われていますが、正式な言い方ではありません。それぞれ、“エックス線写真”、“エックス線撮影をする”などと言います。

レントゲン博士は、1895年にエックス線を発見しましたが、実はエックス線を発見しようとして研究していたわけでなく、真空放電管(クルックス管)を使った実験の最中に、たまたま『物質を透過する目に見えない謎の光』の存在を発見しました。そして、この光に数学では未知の数を表す“X(エックス)”の文字を使い仮の名前としてエックス線(X線)と名づけ、その後、僅かな期間でエックス線の作用を追究し、物理的解釈を付けたのです。その結果、1901年にエックス線がエックス線写真として医学利用された功績に対し、第1回ノーベル物理学賞を受けることとなりました。

また、レントゲン博士は、科学の発展は万人に寄与すべきと望みエックス線の特許を一切とりませんでした。

現在では、エックス線は医療分野だけでなく農業・工業など様々な分野で利用され、現代社会では大きな恩恵を受けています。これらは全て、レントゲン博士の功績と言えるでしょう。

表1
パートイ21における検査別放射線量

検査名	検査部位の被ばく線量
胸部 エックス線検査	0.3mSv
胃パリウム 造影検査	12mSv
マンモグラフィ	2mSv

参考:自然放射線 2.4mSv
(普段の生活で受ける放射線量)



レバントゲン博士



胸部エックス線画像

参考:イラストでみる「放射線って大丈夫?」(日本放射線公衆安全学会)
写真出典(レントゲン博士):首相官邸ホームページ
(https://www.kantei.go.jp/saigai/senmonka_g51.html)

【検診事業担当 Tel.06-6426-6124】

2023年度 健康講習会

講習会では、テーマに沿って専門的に保健・栄養・運動それぞれの担当から健康についてお話をいたします。



日程	テーマ
6/10(土)	メタボリックシンドロームについて
10/28(土)	生活習慣病について
2024年 1/13(土)	フレイルについて
■ 時 間 13:30~14:30	
■ 場 所 1F ハーティホール	
■ 事前申し込みは不要です。当日13:15から受付窓口にて受付開始	

プール・トレーニングホールの利用料金変更のおしらせ

2023年5月1日より利用料金が改定されました。
新料金は以下の通りです。

トレーニング	
高校生以上	700円
65歳以上	550円
両 方	
高校生以上	1000円
65歳以上	750円

プール	
中校生以上	850円
65歳以上	650円
3歳~小学生	500円

★健康講習会、プール・トレーニングホールの料金変更について【健康増進担当 Tel.06-6426-6102】

法改正のお知らせ

化学物質取扱い事業者の皆さまへ

化学物質取扱業務従事者に係る健康診断の実施頻度の緩和について

有機溶剤、特定化学物質（特別管理物質等を除く。）、鉛、四アルキル鉛に関する特殊健康診断の実施頻度について、作業環境管理やばく露防止対策等が適切に実施されている場合には、事業者は、当該健康診断の実施頻度（通常は6月以内ごとに1回）を1年以内ごとに1回に緩和できるようになりました。

発がん性を踏まえた措置について

法改正により、発がん性のある下記10物質が特定化学物質の第2類物質かつ特別管理物質となりました。

- ・クロロホルム
- ・四塩化炭素
- ・1,4-ジオキサン
- ・1,2-ジクロロエタン
- ・ジクロロメタン
- ・スチレン
- ・1,1,2,2-テトラクロロエタン・トリクロロエチレン
- ・テトラクロロエチレン
- ・メチルイソブチルケトン

上記10物質を製造または使用して行う有機溶剤業務については、発がん性に着目し、記録の保存期間の延長や作業記録の作成等の措置を講じる必要があります。

★ハーティ21では上記物質を含め、特殊健康診断を実施しています。



※これらの改正は令和5年4月1日より施行されています。改正の詳細につきましては厚生労働省ホームページをご覧ください。

2023年度尼崎市児童・生徒心臓検診を実施しました。

心臓検診は、尼崎市教育委員会から受託し、尼崎市立の小学1、4年生・中学1年生・高校1年生を対象としています。学校生活において、プール等の激しい運動を行う前に脈の乱れや心臓の検査を行い、安心して運動ができるかの確認をすることを目的としています。

集団健診について

ハーティ21では尼崎市から受託し、生涯学習プラザ、ハーティ21などで集団健診を実施しています。2022年度にハーティ21が実施した集団健診を受診いただいた方は3386人でした。年に1度は健診を受けて、カラダの状態や変化を確認しましょう。（事業担当）

お問い合わせ! ハーティ21に質問!



プールの混雑状況を教えてください。



土日の午前中は混む傾向にあり、季節にもよりますが平日の午後・夜間は比較的空いています。ぜひお気軽にご利用ください。

【健康増進担当 Tel.06-6426-6102】

検診に関するお問い合わせ



0800-300-6124 (通話料無料)

窓口 8:30~16:15 電話受付: 8:30~16:30

レターフロムハーティ21の今月号・パックナンバーはホームページでもご覧いただけます。



OPEN SCHOOL 尼崎看護専門学校



願書無料

参加者に入試過去問題進呈！

- ・6/18(日)
- ・7/22(土)
- ・8/ 6(日)
- ・8/25(金)
- ・9/24(日)
- ・3/23(土)



参加申し込み
詳細はこち
ら



公益財団法人尼崎健康医療財団看護専門学校
尼崎市若王寺2丁目18番1号
TEL.06-6499-0333
阪急園田駅より徒歩15分、阪神バス百合学院前すぐ

第47号（令和5年11月発行）

頁	記事内容		執筆者
1	健康増進記事	「柔軟性とストレッチについて」	健康運動指導士
2	リハビリ記事	「腎臓の健康を保つために」	理学療法士
3	Drコラム「健体康心」	「結核のはなし～啄木の夢～」	医師
	コラム	脂肪肝ってどんな病気？	臨床検査技師
4	健康増進記事	「ハーティ運動サポート会員のお知らせ」	—
	検診案内	「受診日程追加のお知らせ」 「尼崎市地域巡回健診のお知らせ」 「法改正のお知らせ」 「尼っこ検診実施報告」 「検診車リニューアルのお知らせ」	—
	看護専門学校	「看護学生募集」	—

公益財団法人尼崎健康医療財団 市民健康開発センター「ハーティ21」 健康情報紙

Letter from レターフロム ハーティ21

…ハーティ21は、あなたの健康と、そして笑顔をつくります…



市民健康開発センター ハーティ21は30周年を迎えました

平素より格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

市民健康開発センター「ハーティ21」は30周年を迎えました。

スタッフ一同、これからも感謝の思いを忘れず、

思いやりのあるサービスを提供できるように事業に取り組んでまいります。

引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。



柔軟性・ストレッチとは

柔軟性は筋肉と腱が伸びる能力のことで、筋力・瞬発力・持久力とともに基本的な運動能力のひとつとされています。動きのしなやかさだけでなく、傷害予防などにも関係しています。柔軟性は「骨格構造」と「筋肉・筋膜・腱・靭帯等」によって決まります。「骨格構造」は先天的な要素が多く努力で変化しにくいですが、「筋肉・筋膜・腱・靭帯等」は変化させることができます。



ストレッチとは意図的に筋肉や腱を伸ばす運動です。体の柔軟性を高めるのに効果的で、スポーツ前の準備運動、スポーツ後の整理運動としても活用されています。ヨガ、ピラティスもストレッチに当たり、最近では美しい姿勢の保持やリラクゼーションの効果が明らかになってきました。広い場所や道具を必要としないことから、爱好者が増えています。また、仕事で同じ姿勢を取り続けていることが多い現代人に、緊張したままの筋肉を緩めることによるストレス解消効果も注目されています。

気持ち良いと感じる範囲で行うこと

ストレッチの効果としては第一に筋肉を伸ばしたり、縮めたりすることによって血液の流れが改善され、筋肉や関節の血行がよくなります。二番目に筋肉や腱をゆっくり伸ばすことで筋肉の緊張を和らげます。反動をつけるような反射的に早く強く伸ばすと、神経を介した防御反射により、伸びた筋肉を収縮させる命令が出て、筋肉が固くなってしまうので逆効果です。ストレッチは正しく行えば気持ち良いものです。気持ち良いと感じる範囲で行うことが重要で、痛みを我慢したり、息を止めたりすることは禁物です。



ハーティ21で柔軟性向上

ヨガやピラティスはストレッチの効果を最大限に利用した運動といえます。体の柔軟性を高め、強化し、バランスを整える効果があります。また、意識と集中、そして動きの質に重点を置いていたり、初心者でも安心して取り組める運動です。ハーティ21ではヨガやピラティスの教室を開催していますので是非ご利用ください。

【健康増進担当 Tel: 06-6426-6102】

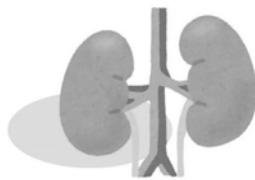


腎臓の健康を保つために

理学療法士 酒井 将志・島田 考士

腎臓の働きを知りましょう

腎臓は体内の血液から老廃物や余分な塩分を取り出し、それらを尿として体の外に排出します。腎臓の働きが悪くなると老廃物が体の中に残ってしまい、体に悪い影響を与えてしまいます。また、腎臓は体内の水分や塩分の量をコントロールすることで血圧を調整しており、腎臓の働きが悪化すると高血圧を引き起こす場合があります。その他にも、だるさ、食欲不振、頭痛、吐き気、むくみ、貧血などの症状が現れ、心臓病や脳卒中が起こりやすくなります。



腎臓に悪い影響を与える原因とは

腎臓に負担をかける原因の一つにはメタボリックシンドロームがあります。メタボリックシンドロームは、内臓肥満に高血糖、高血圧、脂質代謝異常が合併したもので、動脈硬化が起こりやすくなります。腎臓は細かい血管が集まっている臓器なので、動脈硬化は腎臓にも悪い影響を与えます。

予防のために体を動かしましょう

腎臓を健康に保つには、メタボリックシンドロームや生活習慣病を予防することが第一です。そのためには、「運動」「栄養バランスを整える」「ストレスを溜めない」ことが重要です。運動は、定期的にややきつめの運動を30分以上行う有酸素運動が効果的です。ウォーキングやジョギング、水泳などを継続的に行なうと血流が増え、血管が硬くなることを防ぎ、血圧を下げる効果があります。また有酸素運動に加え筋力トレーニングを行うと、その効果がより高くなります。

普段の生活で、座っている時間が長い方は、少しでも立ち上がる時間を作りましょう。運動が苦手な方は、買い物で外に出かけることや、家の中の掃除などから始めてください。食塩やアルコールの制限、禁煙などを組み合わせるとより効果的です。



ご自身の体を管理するために、毎日の血圧・体重・歩数を計測し記録するのも有効です。カレンダーや手帳などに記録すると運動に対するやる気が増し、体調の変化にも気づくことができます。特に体重変化は体の中の老廃物の蓄積によるむくみの発見にも役立ちます。食事や運動量に変わらないにも関わらず、体重増加が見られる場合は気をつけてください。

腎臓は自覚症状がなく悪化していくことが知られています。定期的に検査を受けて、ご自身の腎臓の状態を確認し、腎臓の健康を保っていきましょう。

【訪問リハビリテーション担当 Tel.06-6426-6160】

2023年11月発行 Letter from ハーティ 21 vol.47

さて、その庭は広くして草の繁るにまかせてむ。
夏ともなれば、夏の雨、おのがじしなる草の葉に

音立て降るこころよ。
またその隅にひととの大樹を植ゑて、

白塗の木の腰掛を根に置かむ――

雨降らぬ日は其處そぞこに出て、

かの煙濃エバくかをりよき埃及煙草ふかしつつ、

四五日おきに送り来る丸善よりの新刊の

本の頁エーペを切りかけて、

食事の知らせあるまでをうつらうつらと過ごすべく――

大分長い詩で、前にも何節があり、
このあともまだ続くのだが、私が
が好きでよく思い出すのはこのくだ
りである。啄木の「家」という詩だ。

* * * *

長々と引用しましたが、阿部昭「單
純な生活」の一節です。石川啄木は詩
にあらわしたような家を持つことを
夢見ながら、この詩を書いて一年に
満たない間に極貧の内に結核のため
に死去、享年26歳でした。結核で若く
して亡くなった文人は多く、啄木の
他、樋口一葉、正岡子規、梶井基次郎
等々、戦後になつても、伊東静雄、織
田作之助など、枚挙にいとまがあり
ません。このようにかつては猛威をふるつ
た結核も、近年では治療や予防が進
み、2021年には人口10万人の年

間罹患率が9・2人と初めて10人未
満となりました。しかしながら未だに年間12,0
00人近くが発症し、結核による死
亡も1,900人近くを数えます。

更に、欧米先進国との罹患率との比較
では、米国2・4人、ドイツ5・5人、
英國6・9人と、まだこれらの
水準に達していないのが現状です。ちなみに兵庫県は10・8人、尼崎市
は15・1人と日本全体より高い数値
となっています。

コロナ禍で改めて感染症の恐ろし

さを実感したところですが、結核も

今日未だ忘れてはいけない重要な

感染症の一つです。

結核治療の進んだ今日であれば、

啄木は詩に描いたような家に住む

ことができたのでしょうか？

出版 阿部昭著「単純な生活」(講談社文芸文庫)



石川啄木 (1886年-1912年)

脂肪肝ってどんな病気？

臨床検査技師 佐藤 政行

脂肪肝とはあまたの脂肪が肝臓にたまる病気で、アルコール性と非アルコール性に分けられます。アルコール性の脂肪肝はその名の通り、アルコールを多く飲み過ぎることで脂肪肝となり、一部がアルコール性肝炎になります。さらに飲み続けると肝硬変に、そして肝がんへと進行する人もいます。一方、非アルコール性の脂肪肝は、肥満人口の増加に伴って増えている最も頻度が高い肝疾患です。成人男性では30～40%を占めます。女性は、20歳代では数%ですが、年齢とともに増加し閉経後では20%以上まで増加します。非アルコール性の脂肪肝は約10～20%が肝炎や肝硬変となり、放っておくと肝がんへ進行することがあります。特に近年は非アルコール性の脂肪肝が原因となる肝がんの割合が増えています。

脂肪肝は、自覚症状が現れにくく、進行して初めて食欲不振やだるさ、腹部の鈍痛などが現れる病気なので、特に生活習慣や食生活に対して注意が必要です。

アルコール性脂肪肝を防ぐ最善策はアルコール摂取量を減らすことが重要です。厚生労働省による適度な飲酒量とされている「男性が一日平均約20g程度（純アルコール）、女性はより少ない量」を守りましょう。また、非アルコール性脂肪肝は、肥満やメタボリックシンドロームが原因と考えられていますので体重を減少させることが大切です。体重が7%以上減少すれば肝臓にたまっている脂肪が減ると言われています。

脂肪肝を防ぐ為には、炭水化物や脂質を制限する等、アルコールの飲み過ぎや食事に注意すると共に運動を心がけてください。

お酒の種類		純アルコール量
ビール	中瓶1本500ml	20g
清酒	1合180ml	22g
ウイスキー ブランデー	ダブル60ml	20g
焼酎	1合180ml	50g
ワイン	1杯120ml	12g

参考文献

- ・厚生労働省 e-ヘルスネット
- ・一般社団法人日本肝臓学会:肝がん白書令和4年度
- ・公益社団法人日本超音波医学会:脂肪肝の超音波診断基準(2021年1月22日公示)
- ・株式会社南江堂発行 「NAFLD/NASH診療ガイドライン2020(改訂第2版)」編集:一般財団法人日本消化器病学会/一般社団法人日本肝臓学会
- ・日本医事新報社発行 「週刊日本医事新報(2017.4.1)」より「NAFLD/NASHの病因・病態・治療」

【健診部 Tel:0800-300-6124】

運動指導員担当制で初心者でも安心

ハーティ運動サポート会員

ハーティ会員の利用プランがパワーアップしました！
この機会に運動をはじめてみませんか？

- ・運動指導員担当制で初心者も安心
- ・運動メニューの作成・体組成測定
- ・ヨガ・ピラティスの6回無料券進呈ほか

料金

7,500円（1か月あたり）



※お支払いは3か月分（税込み22,500円）となります。

【健康増進担当 Tel.06-6426-6102】

法改正のお知らせ

「騒音障害防止のためのガイドライン」が改訂されました。

労働安全衛生法令に基づく措置を含め、騒音障害防止対策を講ずることにより、騒音作業に従事する労働者の騒音障害を防止することを目的としています。

【ガイドライン改訂の主なポイント】

- ・騒音健康診断の検査項目の見直し※
定期健康診断（騒音）における4,000ヘルツの聴力検査の音圧を40dBから25dB及び30dBに変更。雇入れ時または配置替え時や定期健康診断（騒音）の二次検査での聴力検査に6,000ヘルツの検査を追加。
- ・騒音障害防止対策の管理者の選任を追加
- ・騒音レベルの新しい測定方法の追加
- ・個人ばく露測定（終日または半日）推計
- ・聴覚保護具の選定基準の明示
聴覚保護具（防音保護具）において、必要かつ十分な遮音値のものを選定するよう追加。



※これらの改正は2023年4月20日より施行されています。
改正の詳細につきましては厚生労働省ホームページをご覧ください。

尼っこ健診を実施しました。

ハーティ21では尼崎市から受託し、市内在住の小学5年生・中学2年生を対象に健診を実施しています。2023年度にハーティ21が実施した尼っこ健診の受診者は265名でした。

食生活の偏り等をそのままにしていると、大人になってから、心筋梗塞や脳卒中などにつながるリスクになります。今のうちに、健診結果から普段の生活に偏りがないか点検しておきましょう。（出典 尼崎市 健診すすめ通信ウェブサイトより）
(事業担当)

検診車がリニューアル！

胸部エックス線検診車の撮影装置を最新機種にリニューアルしました。撮影時間が短縮され、受診者様への負担も軽減されます。引き続き精度の向上を推進します。（健診部）



健康診断に関するお問い合わせ



0800-300-6124 (通話料無料)

窓口 8:30~16:15 電話受付 8:30~16:30

ハーティ21館内3階での健康診断

受診日程追加のお知らせ

2023年

11/12 (日) 11/18 (土)
12/2 (土) 12/10 (日)

2024年

1/6 (土) 1/28 (日)
2/3 (土) 2/25 (日)
3/2 (土) 3/24 (日)

受付時間 13:30~14:30
病気は早期発見・早期予防が大切です。お早めのご予約をおまちしております。

ご予約・お問い合わせ

0800-300-6124

尼崎市地域巡回健診

11/2 (木)、11/20 (月)、11/26 (日)
12/4 (月)、12/13 (水)、12/21 (木)、12/27 (水)

受付時間：9:30~11:30

場所：ハーティ21（1Fハーティホール）

ご予約は尼崎市コールセンターまで

0120-552-363



公益財団法人尼崎健康医療財団は看護専門学校を運営しています

2024
年度

あなたの優しい心と手を看護にいかしませんか

看護学生募集

修業年数 3年

第1回一般入試 締切 70名（共学）

出願期間：2023年12月4日（月）~12月20日（水）
試験日：2024年1月9日（火）

第2回一般入試

出願期間：2024年2月8日（木）~3月1日（金）
試験日：2024年3月9日（土）

※今年度の推薦入試・社会人入試の出願期間は終了しました。
詳しい情報はHPをご確認ください

尼崎看護専門学校

Tel.661-0974 尼崎市若王寺2-18-1

TEL.06-6499-0333



尼崎看護専門学校 一般入試に挑戦！

答えはページ右下

一般入試過去問題

①次の慣用句の空欄に入る漢数字を記しなさい。
舌先（ ）寸（言葉だけで中身が伴っていないさま）

②「意趣返し」の意味としてふさわしいものを記しなさい。
A報恩 B報告 C報復 D報道 E報酬

個別の学校案内を受付中！お電話にてご予約ください

06-6499-0333 (平日9:00~17:00)

公式Instagram 隨時更新中！

@amagasakikango

○② 三①: ⑤

レターフロムハーティ21の今月号・
バックナンバーはホームページでも
ご覧いただけます。



(2) 講演会の開催

開催日	対象	実施内容	講師	参加者数
令和5年4月26日	尼崎市内地域住民	柔軟運動（ストレッチ）	運動指導員	4人
令和5年5月24日	尼崎市内地域住民	筋力トレーニング	運動指導員	13人
令和5年6月10日	尼崎市内地域住民	メタボリックシンドロームについて	保健師 健康運動指導士	7人
令和5年6月28日	尼崎市内地域住民	バランス運動・頭の体操	運動指導員	14人
令和5年7月26日	尼崎市内地域住民	柔軟運動（ストレッチ）	運動指導員	8人
令和5年8月30日	尼崎市内地域住民	筋力トレーニング	運動指導員	12人
令和5年9月27日	尼崎市内地域住民	バランス運動・頭の体操	運動指導員	10人
令和5年10月25日	尼崎市内地域住民	柔軟運動（ストレッチ）	運動指導員	9人
令和5年10月28日	尼崎市内地域住民	生活習慣病について	保健師 健康運動指導士	9人
令和5年11月29日	尼崎市内地域住民	筋力トレーニング	運動指導員	16人
令和5年12月20日	尼崎市内地域住民	バランス運動・頭の体操	運動指導員	8人
令和5年1月13日	尼崎市内地域住民	フレイルについて	保健師 健康運動指導士	8人
令和5年1月31日	尼崎市内地域住民	柔軟運動（ストレッチ）	運動指導員	10人
令和5年2月28日	尼崎市内地域住民	筋力トレーニング	運動指導員	10人
令和5年3月27日	尼崎市内地域住民	バランス運動・頭の体操	運動指導員	13人

(3) 講師の派遣

開催日	対象	実施内容	講師	参加者数
令和5年9月22日	西長洲老友連合会	筋力トレーニングについて	運動指導員	16人
令和6年2月15日	生活協同組合コーポこうべ	ロコモティブシンドロームの概要とその予防の運動について	運動指導員	10人

講演会風景



(4) 健康コラムの掲示

掲示月	タイトル
令和5年7月	Vol. 50 そばとごま
令和5年12月	Vol. 51 おせち料理と黒豆
令和6年2月	Vol. 52 リンゴ療法あれこれ

2 検診事業

受診者の権利

健康診断を受診される皆様へ

より良い健診・検査を実施するためには、当センターと受診者の皆様との信頼関係が大切です。ハーティ21では受診される皆様の権利を認識し、適切で快適な健診・検査をご提供できるよう努めてまいりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

<受診者の皆様の権利>

- 良質で安全な健康診断を公平に受けることができます。
- 健診内容について十分な説明と情報提供を受けることができます。
- 人格が尊重され、個人情報やプライバシーが守られます。

<ご協力いただきたいこと>

- ご自身の健康状態については正確にお伝えください。
- 館内の案内表示や係員の指示をお守りください。

公益財団法人尼崎健康医療財団
市民健康開発センター ハーティ21

(1) 総数

①健診実績

令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）に実施した健診受診者数は、住民健診2,748人、事業所健診61,471人、人間ドック4,238人、学校検診 10,429人、合計78,886人であった。

②がん検診実施状況

令和5年度に実施した事業所健診および人間ドックにおけるがん検診の総受診者数は延べ123,679人で、これを健診別に見ると事業所健診109,828人（88.8%）、人間ドック12,678人（10.3%）、その他の健診1,173人（0.9%）であった。

検診区分別に見ると肺がん検診60,342人（48.8%）、胃がん検診21,381人（17.3%）、大腸がん検診32,357人（26.2%）、乳がん検診4,999人（4.0%）、子宮頸がん検診4,600人（3.7%）で肺がん検診が全体の約半数を占めていた。受診者のうち要精密者数は2,280人で、要精検率は1.8%であった。検診区分別の要精検率を見ると大腸がん検診が4.0%で最も高く、次いで乳がん検診が3.9%であった。

要精検者のうち精密検査を受診し、回答があったものの割合である精検受診率は53.0%で、検診別に見ると事業所健診50.2%、人間ドック69.1%、その他の健診80.0%であった。

発見がん数は38人で、健診別では事業所健診29人、人間ドック7人、その他の健診2人であった。また、検診区分別では肺がん5人、胃がん1人、大腸がん20人、乳がん12人であった。

がん検診・区分別

	受診者数	構成比	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	発見がん数	内 早期がん	がん 疑い	発見率 (/受診者数)	発見率 (/精検受診者数)
肺がん	60,342	48.8%	467	0.8%	269	57.6%	5			0.01%	1.86%
胃がん	21,381	17.3%	249	1.2%	148	59.4%	1	1	0	0.00%	0.68%
大腸がん	32,357	26.2%	1,294	4.0%	576	44.5%	20			0.06%	3.47%
乳がん	4,999	4.0%	194	3.9%	164	84.5%	12			0.24%	7.32%
子宮頸がん	4,600	3.7%	76	1.7%	52	68.4%	0			0.00%	0.00%
合計	123,679	100.0%	2,280	1.8%	1,209	53.0%	38	1	0	0.03%	3.14%

がん検診・健診別

	受診者数	構成比	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	発見がん数	がん 疑い	発見率 (/受診者数)	発見率 (/精検受診者数)
事業所健診	109,828	88.8%	1,962	1.8%	985	50.2%	29	0	0.03%	2.94%
人間ドック	12,678	10.3%	278	2.2%	192	69.1%	7	0	0.06%	3.65%
その他の健診	1,173	0.9%	40	3.4%	32	80.0%	2	0	0.17%	6.25%
合計	123,679	100.0%	2,280	1.8%	1,209	53.0%	38	0	0.03%	3.14%

がんの発見状況

	総受診者数			発見がん数()は早期がん			
	事業所健診	人間ドック	その他の健診	事業所健診	人間ドック	その他の健診	
肺がん	55,814	4,194	334	5	0	0	0
胃がん	18,247	2,925	209	0	(0)	1	(1)
大腸がん	28,133	3,994	230	14		5	
乳がん	3,892	834	273	11		0	1
子宮頸がん	3,742	731	127	0		0	0
合計	109,828	12,678	1,173	30	(0)	6	(1)
						2	(0)

(2) 住民健診

① 健診実績

尼崎市国民健康保険から委託を受け、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診を市民健康開発センター内ならびに市内各所で実施した。令和5年度の総受診者数は2,748人であった。

男女別の受診状況は、男性1,102人（40.1%）、女性1,646人（59.9%）であった。このうち男性では70～74歳が276人（25.0%）と最も多く、次いで65～69歳179人（16.2%）、75～79歳123人（11.2%）で、女性では70～74歳が332人（20.2%）と最も多く、次いで65～69歳223人（13.5%）、50～54歳182人（11.1%）であった。

住民健診(1)

性別	年齢区分	受診者数			メタボリックシンドローム判定				
		健康診査	詳細検査 貧血 (再掲)	詳細検査 心電図 (再掲)	詳細検査 眼底 (再掲)	該当	予備群	非該当	判定不能
男性	29以下	26	18	0	0	0	0	26	0
	30~34	19	15	0	0	0	4	15	0
	35~39	34	25	0	0	3	6	25	0
	40~44	56	45	4	2	8	14	34	0
	45~49	67	53	6	9	10	17	40	0
	50~54	98	83	11	12	22	21	55	0
	55~59	73	61	14	15	15	15	43	0
	60~64	87	70	10	13	21	22	44	0
	65~69	179	163	19	25	40	53	85	1
	70~74	276	241	45	48	67	80	129	0
	75~79	123	103	18	17	24	31	67	1
	80以上	64	49	14	11	8	17	39	0
	男性計	1, 102	926	141	152	218	280	602	2
女性	29以下	32	28	0	0	0	0	32	0
	30~34	45	41	0	0	0	2	42	1
	35~39	60	48	0	0	0	2	58	0
	40~44	107	71	7	6	1	2	104	0
	45~49	128	83	9	10	2	4	122	0
	50~54	182	127	24	24	10	7	165	0
	55~59	149	105	26	26	8	13	128	0
	60~64	167	114	23	22	7	9	151	0
	65~69	223	182	28	29	10	17	196	0
	70~74	332	295	67	64	26	26	280	0
	75~79	129	119	15	10	3	3	123	0
	80以上	92	84	30	19	5	10	77	0
	女性計	1, 646	1, 297	229	210	72	95	1, 478	1
合計		2, 748	2, 223	370	362	290	375	2, 080	3

住民健診(2)

性別	年齢区分	腹囲		血圧		脂質		血糖	
		受診者数	リスク数 (再掲)	受診者数	リスク数 (再掲)	受診者数	リスク数 (再掲)	受診者数	リスク数 (再掲)
男性	29以下	26	5	26	3	26	3	26	0
	30~34	19	8	19	0	19	4	19	0
	35~39	34	13	34	7	34	11	34	2
	40~44	56	35	56	21	56	18	56	3
	45~49	67	37	67	25	67	23	67	9
	50~54	98	62	98	41	98	30	98	15
	55~59	73	40	73	39	73	19	73	10
	60~64	87	54	87	47	87	31	87	19
	65~69	178	110	179	96	179	60	179	42
	70~74	276	169	276	171	276	73	276	69
	75~79	122	68	123	79	123	28	123	31
	80以上	64	28	64	48	64	13	64	12
	男性計	1, 100	629	1, 102	577	1, 102	313	1, 102	212
女性	29以下	32	0	32	0	32	2	32	0
	30~34	44	3	45	0	45	4	45	0
	35~39	60	2	60	3	60	3	60	0
	40~44	107	11	107	10	107	2	107	0
	45~49	128	9	128	25	128	16	128	3
	50~54	182	25	182	52	182	29	182	9
	55~59	149	22	149	54	149	33	149	11
	60~64	167	20	167	64	167	30	167	20
	65~69	223	34	223	101	223	51	223	23
	70~74	332	58	332	197	332	87	332	40
	75~79	129	8	129	70	129	26	129	23
	80以上	92	16	92	65	92	16	92	16
	女性計	1, 645	208	1, 646	641	1, 646	299	1, 646	145
合計		2, 745	837	2, 748	1, 218	2, 748	612	2, 748	357

(3) 事業所健診

① 健診実績

労働安全衛生法に基づく事業所の一般健康診断には主に雇入時健康診断、定期健康診断、特定業務従事者健康診断等がある。その中で、中小企業の医療保険である全国健康保険協会管掌健康保険（以下「協会けんぽ」という）は35歳から74歳の被保険者に対し疾病予防として生活習慣病予防健診事業等を健診機関等に委託している。市民健康開発センターハーティ21は事業を受託して、事業所からの申し込みにより事業所健診として実施している。

事業所健診の総受診者数は61,471人、うち一般健康診断として受診した人数は41,011人（66.7%）で、協会けんぽ生活習慣病予防健診の受診者数は20,460人（33.3%）であった。

性別の受診者数では、一般健康診断で男性23,448人（57.2%）、女性17,563人（42.8%）と男性の受診割合が高く、協会けんぽ生活習慣病予防健診でも、男性13,814人（67.5%）、女性6,646人（32.5%）と男性の受診割合が高かった。

30歳以上の年齢構成でみると、男性は、50～54歳の5,589人（15.0%）が最も受診割合が高く、次に45～49歳の4,640人（12.5%）となり、女性は50～54歳の3,683人（15.2%）が最も高く、次に45～49歳の3,101人（12.8%）で40代から50代前半の受診割合が高かった。

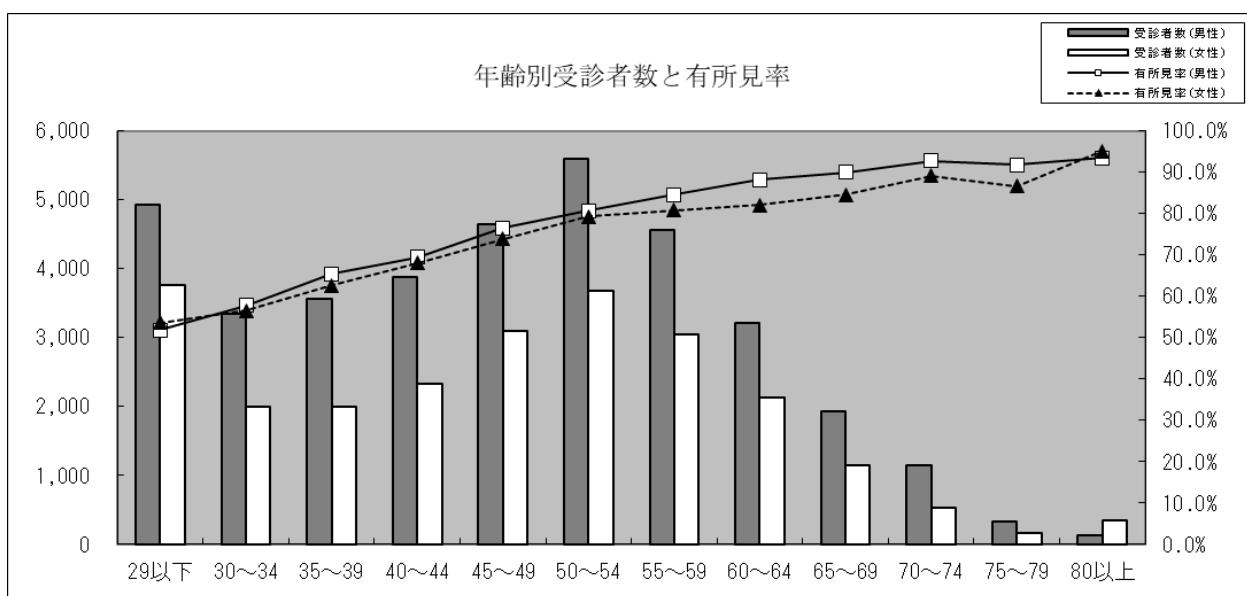
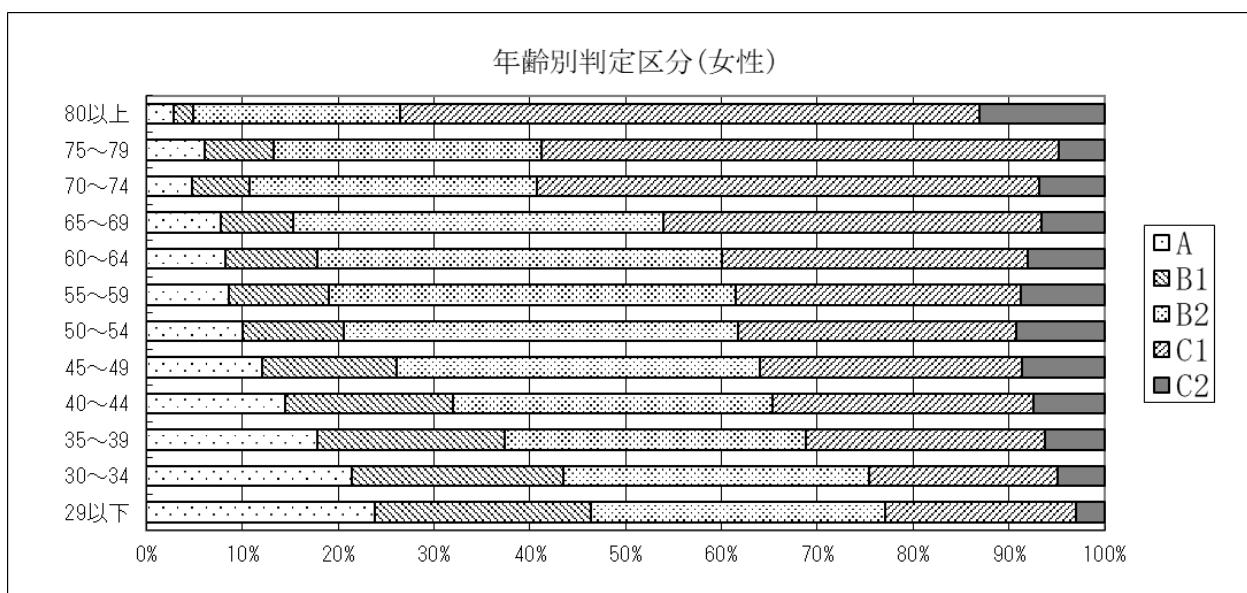
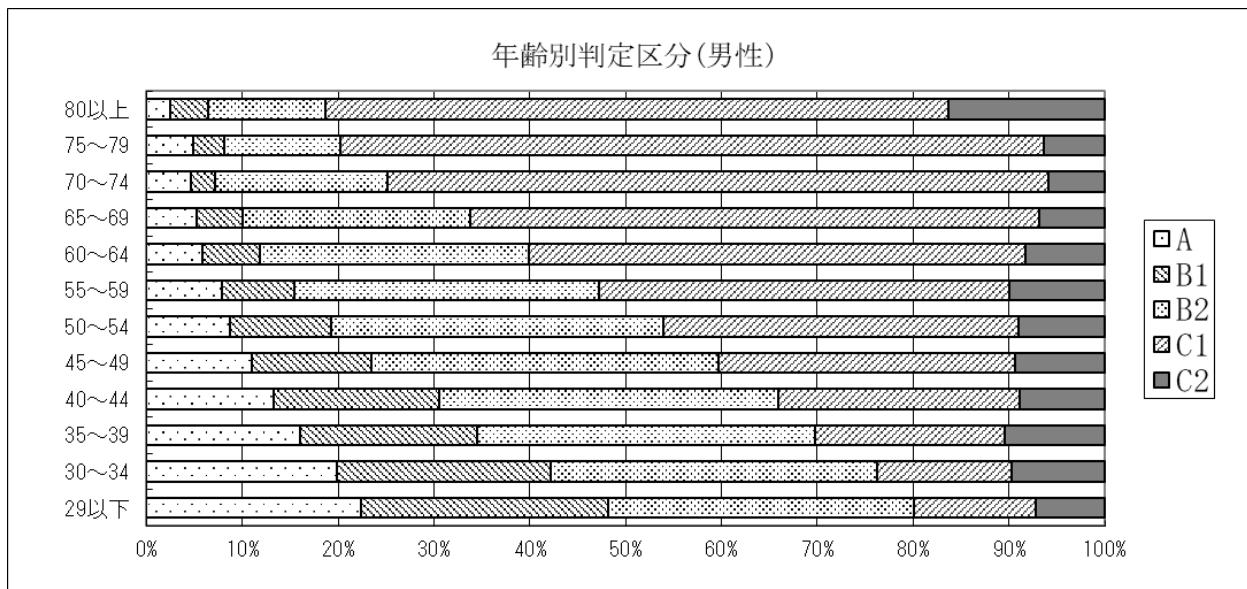
有所見率は男性で、73.8%となり、同率を超える年齢層は45歳以上であった。女性でも、平均71.5%となり、同率を超える年齢層は45歳以上で、有所見率は女性より男性の方が高かった。

一方、要精検率は男性で、41.5%となり、同率を超える年齢層は50歳以上であった。女性では、35.2%となり、同率を超える年齢層は45歳以上であった。要精検率も有所見率同様で女性より男性の方が高かった。

事業所健診<総計>

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	4,932	13.2%	1,102	1,274	1,574	627	355	2,556	51.8%	982	19.9%
	30～34	3,346	9.0%	665	748	1,139	470	324	1,933	57.8%	794	23.7%
	35～39	3,563	9.6%	571	660	1,257	705	370	2,332	65.5%	1,075	30.2%
	40～44	3,882	10.4%	516	671	1,373	975	347	2,695	69.4%	1,322	34.1%
	45～49	4,640	12.5%	513	575	1,682	1,433	437	3,552	76.6%	1,870	40.3%
	50～54	5,589	15.0%	490	590	1,938	2,066	505	4,509	80.7%	2,571	46.0%
	55～59	4,562	12.2%	357	348	1,448	1,957	452	3,857	84.5%	2,409	52.8%
	60～64	3,208	8.6%	189	191	902	1,659	267	2,828	88.2%	1,926	60.0%
	65～69	1,938	5.2%	101	93	460	1,152	132	1,744	90.0%	1,284	66.3%
	70～74	1,148	3.1%	54	28	207	791	68	1,066	92.9%	859	74.8%
	75～79	331	0.9%	16	11	40	243	21	304	91.8%	264	79.8%
	80以上	123	0.3%	3	5	15	80	20	115	93.5%	100	81.3%
男性計		37,262	100.0%	4,577	5,194	12,035	12,158	3,298	27,491	73.8%	15,456	41.5%
女性	29以下	3,756	15.5%	897	845	1,153	747	114	2,014	53.6%	861	22.9%
	30～34	1,992	8.2%	428	438	637	390	99	1,126	56.5%	489	24.5%
	35～39	1,994	8.2%	355	390	627	498	124	1,249	62.6%	622	31.2%
	40～44	2,325	9.6%	336	407	776	633	173	1,582	68.0%	806	34.7%
	45～49	3,101	12.8%	376	435	1,175	847	268	2,290	73.8%	1,115	36.0%
	50～54	3,683	15.2%	371	388	1,515	1,069	340	2,924	79.4%	1,409	38.3%
	55～59	3,043	12.6%	261	320	1,291	903	268	2,462	80.9%	1,171	38.5%
	60～64	2,130	8.8%	175	205	899	680	171	1,750	82.2%	851	40.0%
	65～69	1,141	4.7%	89	86	440	451	75	966	84.7%	526	46.1%
	70～74	527	2.2%	25	32	158	276	36	470	89.2%	312	59.2%
	75～79	165	0.7%	10	12	46	89	8	143	86.7%	97	58.8%
	80以上	352	1.5%	10	7	76	213	46	335	95.2%	259	73.6%
女性計		24,209	100.0%	3,333	3,565	8,793	6,796	1,722	17,311	71.5%	8,518	35.2%
合計		61,471	-	7,910	8,759	20,828	18,954	5,020	44,802	72.9%	23,974	39.0%

事業所健診<総計>



一般健康診断

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率		
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療						
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2	C1, C2				
男性	29以下	4,932	21.0%	1,102	1,274	1,574	627	355	2,556	51.8%	982	19.9%		
	30～34	3,346	14.3%	665	748	1,139	470	324	1,933	57.8%	794	23.7%		
	35～39	2,069	8.8%	436	372	706	344	211	1,261	60.9%	555	26.8%		
	40～44	1,993	8.5%	393	360	640	441	159	1,240	62.2%	600	30.1%		
	45～49	2,293	9.8%	398	282	787	606	220	1,613	70.3%	826	36.0%		
	50～54	2,745	11.7%	419	319	915	820	272	2,007	73.1%	1,092	39.8%		
	55～59	2,396	10.2%	327	190	733	882	264	1,879	78.4%	1,146	47.8%		
	60～64	1,637	7.0%	177	112	451	752	145	1,348	82.3%	897	54.8%		
	65～69	981	4.2%	96	61	249	504	71	824	84.0%	575	58.6%		
	70～74	645	2.8%	53	19	118	410	45	573	88.8%	455	70.5%		
	75～79	288	1.2%	16	10	36	209	17	262	91.0%	226	78.5%		
	80以上	123	0.5%	3	5	15	80	20	115	93.5%	100	81.3%		
男性計				23,448	100.0%	4,085	3,752	7,363	6,145	2,103	15,611	66.6%	8,248	35.2%
女性	29以下	3,750	21.4%	892	844	1,153	747	114	2,014	53.7%	861	23.0%		
	30～34	1,987	11.3%	423	438	637	390	99	1,126	56.7%	489	24.6%		
	35～39	1,262	7.2%	258	248	385	275	96	756	59.9%	371	29.4%		
	40～44	1,455	8.3%	269	249	489	326	122	937	64.4%	448	30.8%		
	45～49	1,868	10.6%	313	267	690	439	159	1,288	69.0%	598	32.0%		
	50～54	2,289	13.0%	319	235	916	603	216	1,735	75.8%	819	35.8%		
	55～59	1,926	11.0%	226	193	795	524	188	1,507	78.2%	712	37.0%		
	60～64	1,390	7.9%	160	150	558	393	129	1,080	77.7%	522	37.6%		
	65～69	783	4.5%	85	62	294	292	50	636	81.2%	342	43.7%		
	70～74	354	2.0%	25	25	102	176	26	304	85.9%	202	57.1%		
	75～79	147	0.8%	10	12	41	78	6	125	85.0%	84	57.1%		
	80以上	352	2.0%	10	7	76	213	46	335	95.2%	259	73.6%		
女性計				17,563	100.0%	2,990	2,730	6,136	4,456	1,251	11,843	67.4%	5,707	32.5%
合計				41,011	-	7,075	6,482	13,499	10,601	3,354	27,454	66.9%	13,955	34.0%

全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診（一般）

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	30～34	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	35～39	1,494	10.8%	135	288	551	361	159	1,071	71.7%	520	34.8%
	40～44	1,889	13.7%	123	311	733	534	188	1,455	77.0%	722	38.2%
	45～49	2,347	17.0%	115	293	895	827	217	1,939	82.6%	1,044	44.5%
	50～54	2,844	20.6%	71	271	1,023	1,246	233	2,502	88.0%	1,479	52.0%
	55～59	2,166	15.7%	30	158	715	1,075	188	1,978	91.3%	1,263	58.3%
	60～64	1,571	11.4%	12	79	451	907	122	1,480	94.2%	1,029	65.5%
	65～69	957	6.9%	5	32	211	648	61	920	96.1%	709	74.1%
	70～74	503	3.6%	1	9	89	381	23	493	98.0%	404	80.3%
	75～79	43	0.3%	0	1	4	34	4	42	97.7%	38	88.4%
	80以上	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	男性計	13,814	100.0%	492	1,442	4,672	6,013	1,195	11,880	86.0%	7,208	52.2%
女性	29以下	6	0.1%	5	1	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	30～34	5	0.1%	5	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	35～39	732	11.0%	97	142	242	223	28	493	67.3%	251	34.3%
	40～44	870	13.1%	67	158	287	307	51	645	74.1%	358	41.1%
	45～49	1,233	18.6%	63	168	485	408	109	1,002	81.3%	517	41.9%
	50～54	1,394	21.0%	52	153	599	466	124	1,189	85.3%	590	42.3%
	55～59	1,117	16.8%	35	127	496	379	80	955	85.5%	459	41.1%
	60～64	740	11.1%	15	55	341	287	42	670	90.5%	329	44.5%
	65～69	358	5.4%	4	24	146	159	25	330	92.2%	184	51.4%
	70～74	173	2.6%	0	7	56	100	10	166	96.0%	110	63.6%
	75～79	18	0.3%	0	0	5	11	2	18	100.0%	13	72.2%
	80以上	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	女性計	6,646	100.0%	343	835	2,657	2,340	471	5,468	82.3%	2,811	42.3%
合計		20,460	-	835	2,277	7,329	8,353	1,666	17,348	84.8%	10,019	49.0%

②がん検診実施状況

ア) 肺がん検診（胸部エックス線）（喀痰）

胸部エックス線の受診者数 55,814 人のうち、要精検者数 422 人（要精検率 0.8%）、精検受診者数 235 人（精検受診率 55.7%）であった。このうち肺がん発見者数は 4 人（肺がん発見率 0.01%）であった。

また、喀痰検査の受診者数は 106 人で、肺がん発見者数は 0 人であった。

イ) 胃がん検診（胃部エックス線）

総受診者数は 17,084 人で要精検者数 186 人（要精検率 1.1%）、精検受診者数 103 人（精検受診率 55.4%）で胃がん発見者数は 4 人（胃がん発見率 0.02%）であった。

胃がん以外の疾患では、胃炎 36 人、胃ポリープ 26 人、食道炎 23 人が発見された。

ウ) 胃がん検診（胃部内視鏡）

総受診者数は 1,163 人で要精検者数 16 人（要精検率 1.4%）、精検受診者数 7 人（精検受診率 43.8%）で胃がん発見者数は 0 人であった。

エ) 大腸がん検診（便潜血反応）

総受診者数は 28,133 人で要精検者数 1,124 人（要精検率 4.0%）、精検受診者数 473 人（精検受診率 42.1%）で大腸がん、大腸ポリープ（がん）発見者数は 15 人（大腸がん発見率 0.05%）であった。うち男性は 11 人、女性は 4 人であった。

オ) 乳がん検診（乳房エックス線・視触診）

総受診者数は 2,293 人で要精検者数 101 人（要精検率 4.4%）、精検受診者数 88 人（精検受診率 87.1%）で乳がん発見者数は 7 人（乳がん発見率 0.31%）であった。

カ) 乳がん検診（乳房超音波・視触診）

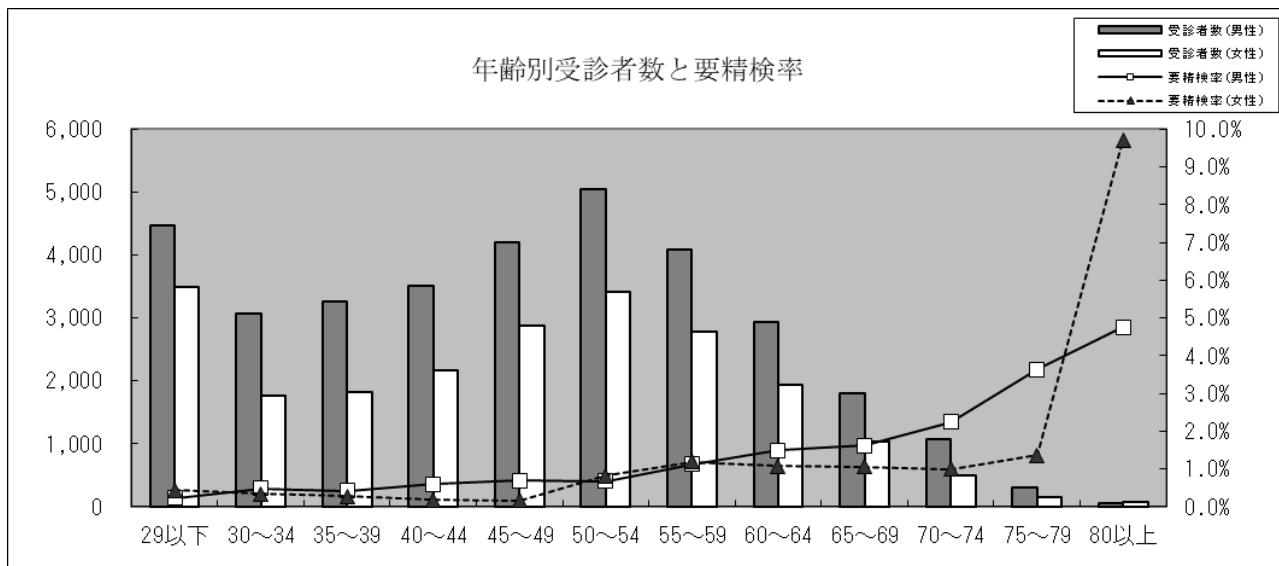
総受診者数は 1,599 人で要精検者数 48 人（要精検率 3.0%）、精検受診者数 37 人（精検受診率 77.1%）で乳がん発見者数は 4 人（乳がん発見率 0.25%）であった。

キ) 子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診・内診）

総受診者数は 3,742 人で要精検者数 65 人（要精検率 1.7%）、精検受診者数 42 人（精検受診率 64.6%）で子宮頸がん発見者数は 0 人であった。

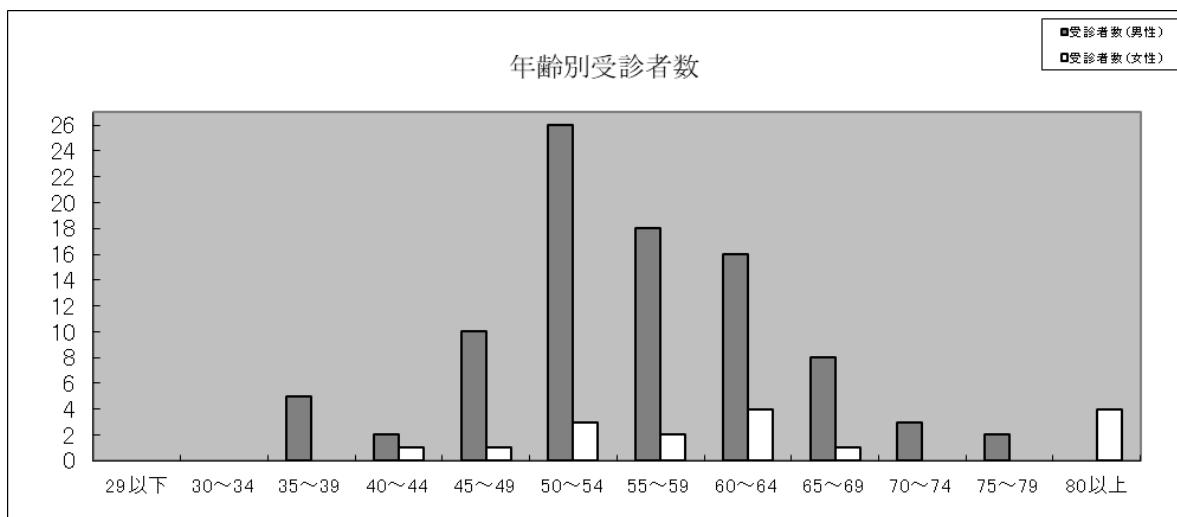
事業所健診<肺がん検診（胸部エックス線）>

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果													
								肺がん	がん発見率	肺がん疑い	活動性肺結核	陳旧性肺結核	肺炎	間質性肺炎	肺気腫	陳旧性変化	他の非腫瘍性肺疾患	胸膜疾患	縦隔疾患	その他	異常なし
男性	29以下	4,470	13.2%	10	0.2%	5	50.0%	0	0.00%	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
	30~34	3,066	9.1%	15	0.5%	6	40.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
	35~39	3,256	9.6%	14	0.4%	8	57.1%	0	0.00%	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	5
	40~44	3,509	10.4%	21	0.6%	10	47.6%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	27
	45~49	4,195	12.4%	29	0.7%	16	55.2%	0	0.00%	1	0	0	0	0	1	5	0	0	1	3	7
	50~54	5,044	14.9%	34	0.7%	16	47.1%	0	0.00%	1	0	0	2	0	0	3	1	0	0	2	9
	55~59	4,086	12.1%	46	1.1%	26	56.5%	0	0.00%	4	0	0	0	2	5	3	1	1	0	7	9
	60~64	2,943	8.7%	44	1.5%	21	47.7%	3	0.10%	1	0	0	1	2	4	4	0	2	0	7	4
	65~69	1,795	5.3%	29	1.6%	16	55.2%	0	0.00%	1	0	0	1	0	5	5	0	0	0	5	4
	70~74	1,065	3.2%	24	2.3%	16	66.7%	1	0.09%	1	0	0	1	1	2	1	1	1	0	6	6
	75~79	303	0.9%	11	3.6%	3	27.3%	0	0.00%	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1
	80以上	63	0.2%	3	4.8%	3	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
女性	男性計	33,795	100.0%	280	0.8%	146	52.1%	4	0.01%	9	1	0	6	6	18	27	3	4	1	34	60
	29以下	3,487	15.8%	15	0.4%	5	33.3%	0	0.00%	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	1
	30~34	1,768	8.0%	6	0.3%	4	66.7%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	35~39	1,814	8.2%	5	0.3%	3	60.0%	0	0.00%	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	11
	40~44	2,167	9.8%	4	0.2%	1	25.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45~49	2,882	13.1%	5	0.2%	4	80.0%	0	0.00%	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	50~54	3,425	15.6%	28	0.8%	19	67.9%	0	0.00%	1	0	1	0	0	0	2	2	1	2	3	8
	55~59	2,787	12.7%	33	1.2%	21	63.6%	0	0.00%	1	0	0	0	0	1	4	2	0	0	7	6
	60~64	1,934	8.8%	21	1.1%	15	71.4%	0	0.00%	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	5	6
	65~69	1,033	4.7%	11	1.1%	7	63.6%	0	0.00%	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	2
	70~74	503	2.3%	5	1.0%	4	80.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
	75~79	147	0.7%	2	1.4%	1	50.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	80以上	72	0.3%	7	9.7%	5	71.4%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	2
女性計	女性計	22,019	100.0%	142	0.6%	89	62.7%	0	0.00%	6	1	1	2	0	1	14	6	1	3	20	35
	合計	55,814	-	422	0.8%	235	55.7%	4	0.01%	15	2	1	8	6	19	41	9	5	4	54	95

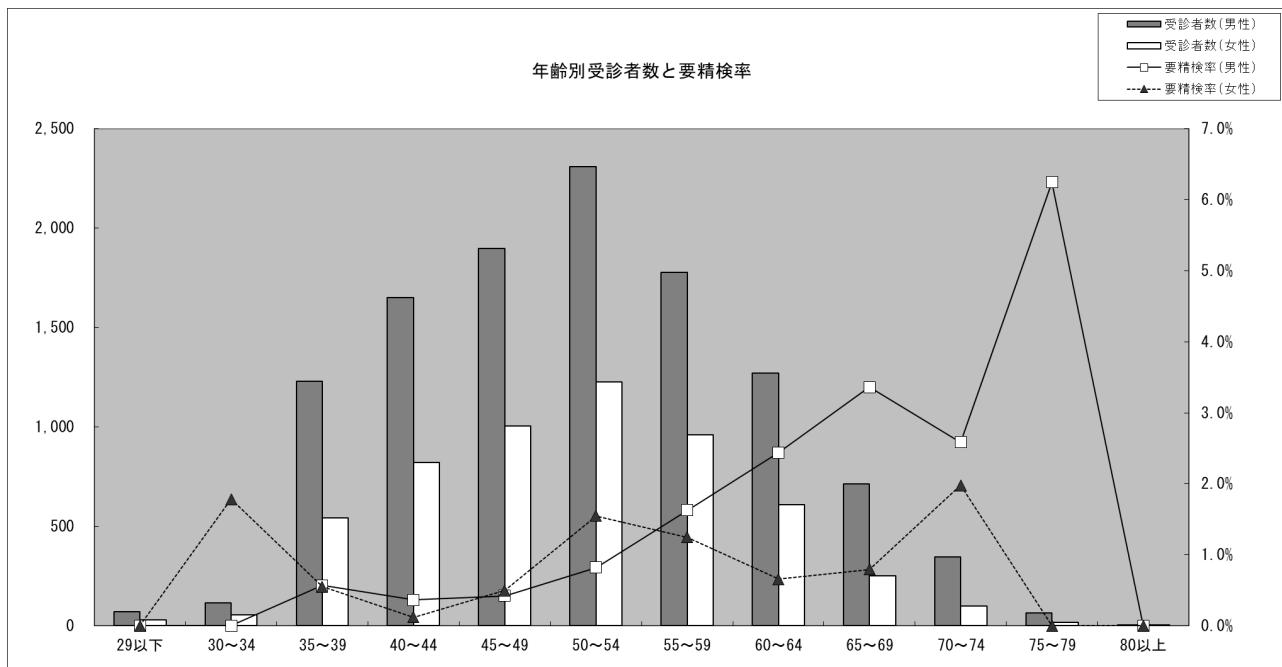


事業所健診<肺がん検診（喀痰）>

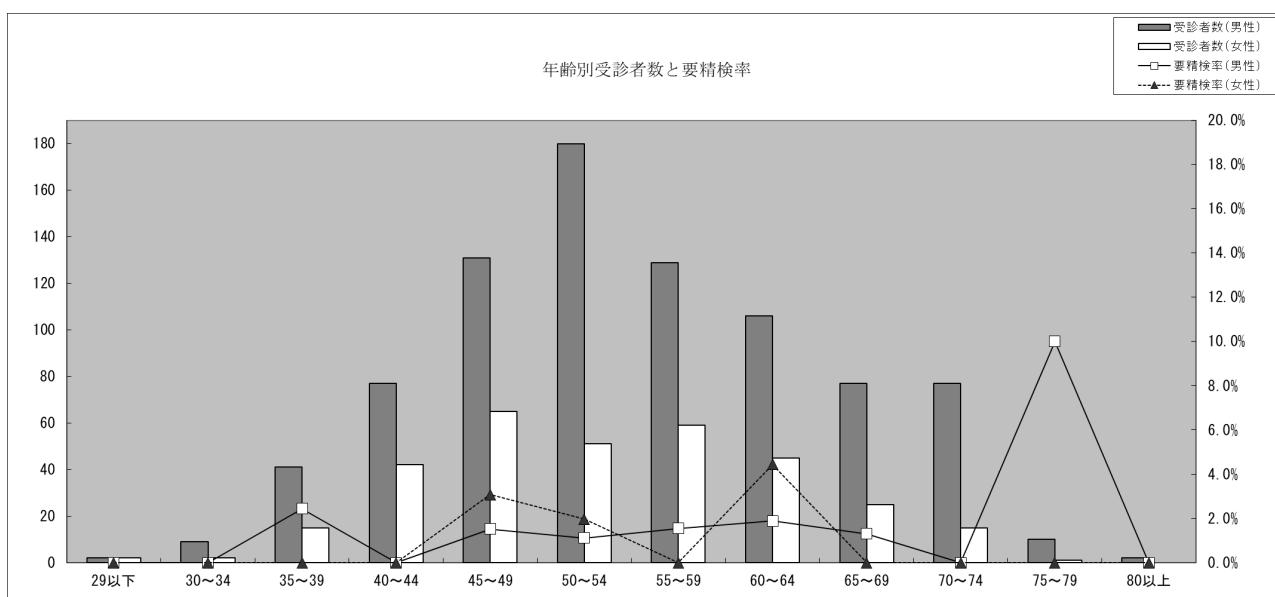
性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果						
								大細胞がん	がん発見率	小細胞がん	腺がん	扁平上皮がん	その他	異常なし
男性	29以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	30～34	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	35～39	5	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	40～44	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	45～49	10	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	50～54	26	28.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	55～59	18	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	60～64	16	17.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	65～69	8	8.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	70～74	3	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	75～79	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	80以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	男性計	90	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
女性	29以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	30～34	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	35～39	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	40～44	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	45～49	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	50～54	3	18.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	55～59	2	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	60～64	4	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	65～69	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	70～74	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	75～79	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	80以上	4	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	女性計	16	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
合計		106	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0



事業所健診<胃がん検診（胃部エックス線）>

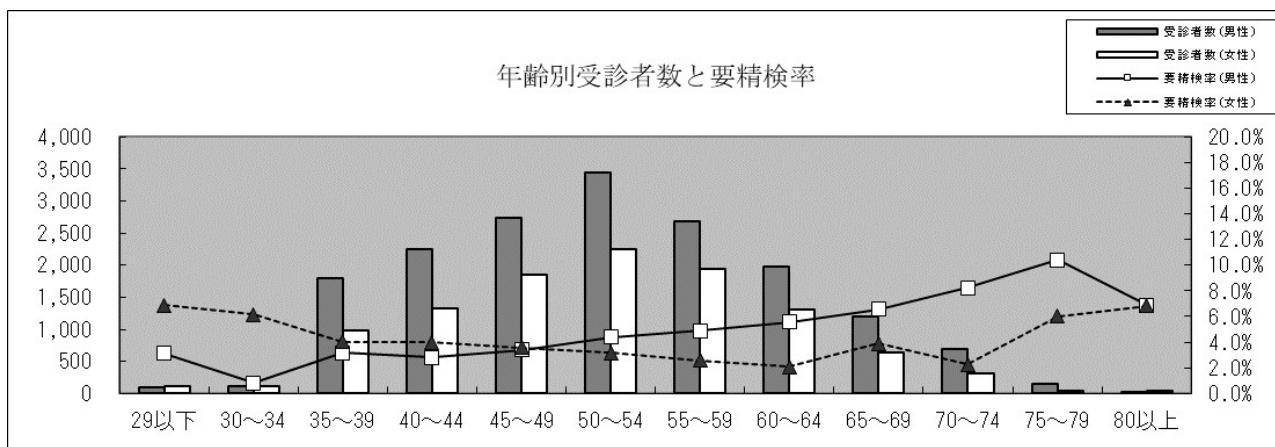


事業所健診<胃がん検診（胃部内視鏡）>



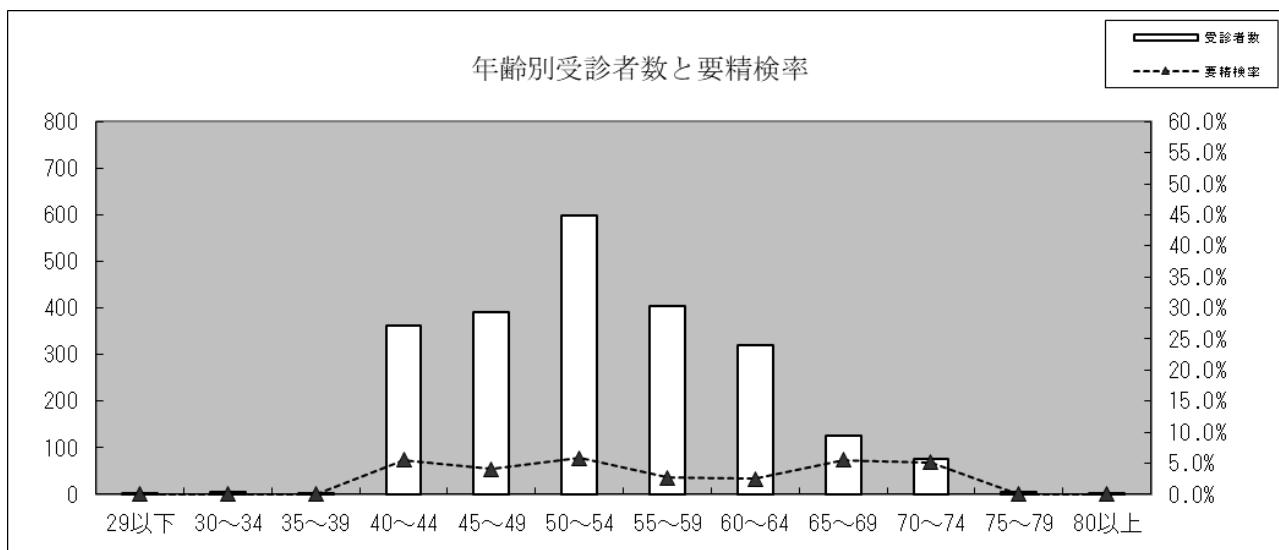
事業所健診<大腸がん検診（便潜血反応）>

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果								
								大腸がん	大腸ポリープ（がん）	がん発見率	大腸ポリープ（非がん）	良性上皮性腫瘍	良性非上皮性腫瘍	大腸憩室	炎症性腸疾患	その他
男性	29以下	96	0.6%	3	3.1%	0	0.0%	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	0
	30~34	120	0.7%	1	0.8%	0	0.0%	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	0
	35~39	1,804	10.5%	57	3.2%	23	40.4%	0	1	0.06%	6	2	0	1	2	7
	40~44	2,253	13.1%	63	2.8%	24	38.1%	1	1	0.04%	10	1	0	2	2	4
	45~49	2,733	15.9%	93	3.4%	40	43.0%	0	0	0.00%	18	1	1	2	2	11
	50~54	3,440	20.0%	151	4.4%	58	38.4%	1	0	0.03%	28	6	0	4	0	10
	55~59	2,688	15.6%	132	4.9%	56	42.4%	0	2	0.07%	40	8	1	2	1	7
	60~64	1,980	11.5%	110	5.6%	44	40.0%	0	1	0.05%	22	3	2	9	1	12
	65~69	1,207	7.0%	79	6.5%	33	41.8%	0	1	0.08%	19	3	0	5	1	5
	70~74	693	4.0%	57	8.2%	28	49.1%	1	2	0.43%	20	1	0	3	0	3
	75~79	144	0.8%	15	10.4%	5	33.3%	0	0	0.00%	5	0	0	0	0	1
	80以上	29	0.2%	2	6.9%	0	0.0%	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	0
	男性計	17,187	100.0%	763	4.4%	311	40.8%	3	8	0.06%	168	25	4	28	9	61
女性	29以下	116	1.1%	8	6.9%	2	25.0%	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	2
	30~34	114	1.0%	7	6.1%	2	28.6%	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	1
	35~39	991	9.1%	40	4.0%	14	35.0%	0	0	0.00%	2	1	0	1	0	3
	40~44	1,326	12.1%	53	4.0%	29	54.7%	0	0	0.00%	4	0	0	4	0	16
	45~49	1,846	16.9%	66	3.6%	26	39.4%	0	0	0.00%	8	2	1	1	0	5
	50~54	2,255	20.6%	72	3.2%	28	38.9%	1	0	0.04%	9	4	0	4	0	3
	55~59	1,951	17.8%	50	2.6%	28	56.0%	1	1	0.10%	10	2	0	2	3	5
	60~64	1,303	11.9%	27	2.1%	12	44.4%	0	0	0.00%	6	2	0	1	1	3
	65~69	644	5.9%	25	3.9%	14	56.0%	0	0	0.00%	5	2	0	1	0	1
	70~74	306	2.8%	7	2.3%	4	57.1%	1	0	0.33%	0	1	0	1	0	0
	75~79	50	0.5%	3	6.0%	1	33.3%	0	0	0.00%	1	0	0	0	0	0
	80以上	44	0.4%	3	6.8%	2	66.7%	0	0	0.00%	2	0	0	0	0	0
	女性計	10,946	100.0%	361	3.3%	162	44.9%	3	1	0.04%	47	14	1	15	4	26
	合計	28,133	-	1,124	4.0%	473	42.1%	6	9	0.05%	215	39	5	43	13	87
															118	



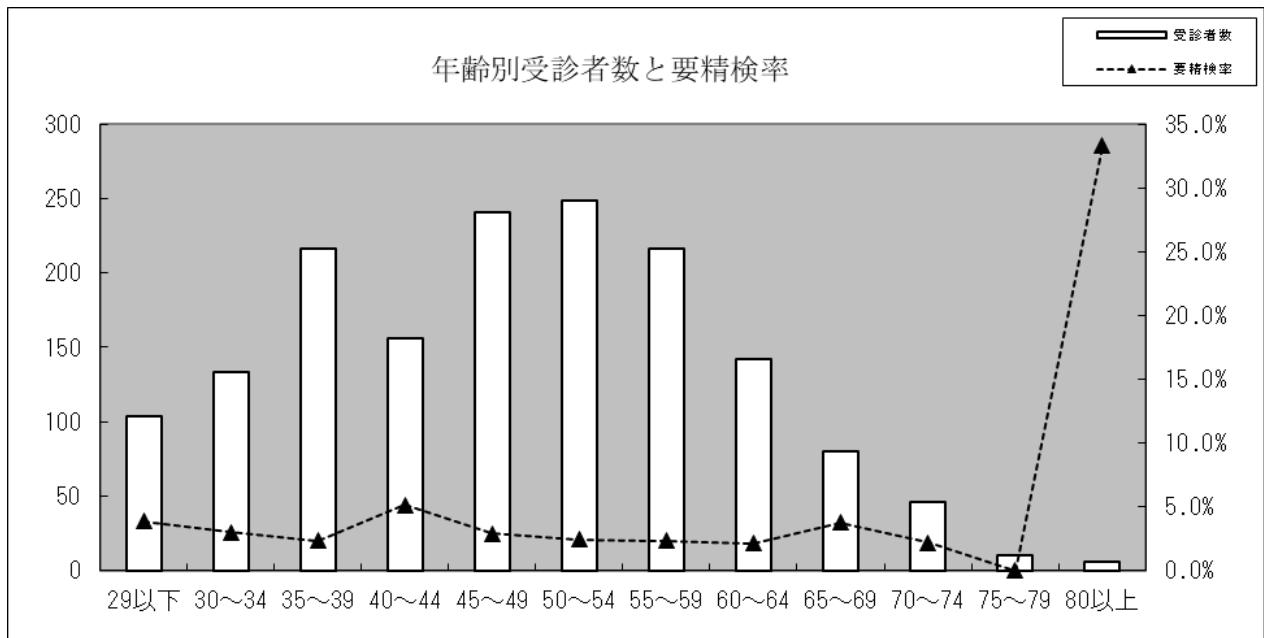
事業所健診<乳がん検診（乳房エックス線・視触診）>

年齢区分	受診者数	年齢構成割合	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果									
							乳がん	がん発見率	乳腺症	乳腺炎	線維腺腫	乳腺のう胞	その他の良性腫瘍	その他の悪性腫瘍	その他	異常なし
29以下	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
30～34	4	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
35～39	3	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
40～44	362	15.8%	20	5.5%	16	80.0%	1	0.28%	7	0	1	2	0	0	0	6
45～49	390	17.0%	16	4.1%	13	81.3%	1	0.26%	1	0	0	1	0	0	2	8
50～54	598	26.1%	35	5.9%	32	91.4%	3	0.50%	2	0	3	6	0	0	5	13
55～59	405	17.7%	11	2.7%	8	72.7%	0	0.00%	2	0	1	1	0	0	1	4
60～64	319	13.9%	8	2.5%	8	100.0%	0	0.00%	2	0	0	1	0	0	1	4
65～69	126	5.5%	7	5.6%	7	100.0%	0	0.00%	1	0	0	1	0	0	3	2
70～74	77	3.4%	4	5.2%	4	100.0%	2	2.60%	0	0	0	0	0	0	0	1
75～79	5	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
80以上	3	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2,293	100.0%	101	4.4%	88	87.1%	7	0.31%	15	0	5	12	0	0	13	38



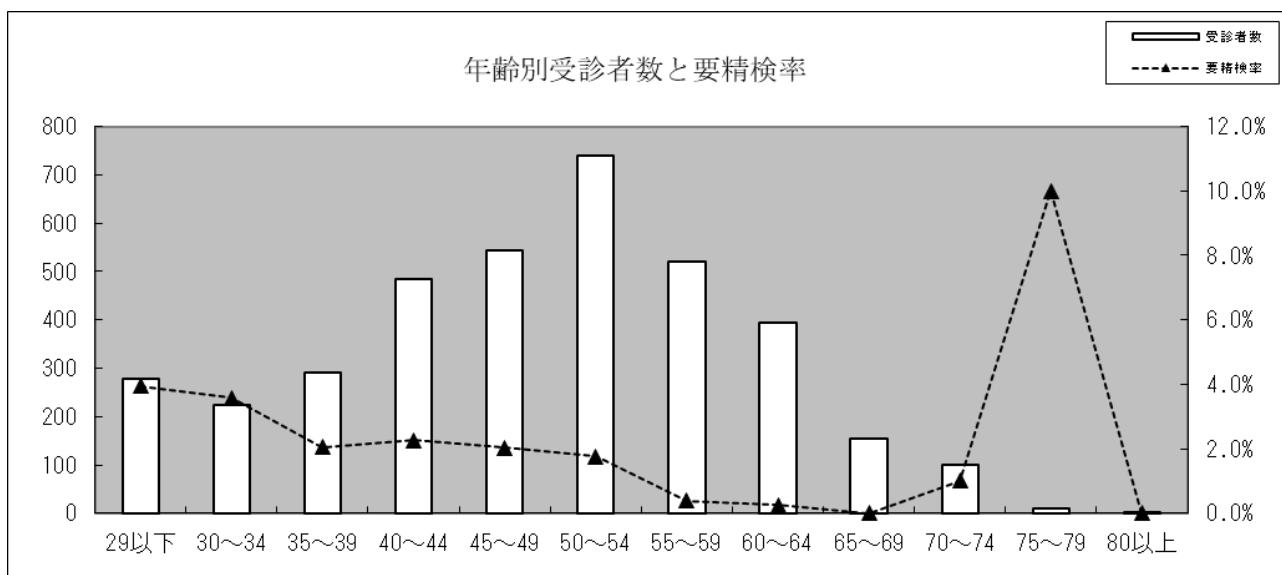
事業所健診<乳がん検診（乳房超音波・視触診）>

年齢区分	受診者数	年齢構成割合	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果							
							乳がん	がん発見率	良性乳腺腫瘍	乳腺炎	乳腺症	治療中	その他	異常なし
29以下	104	6.5%	4	3.8%	3	75.0%	0	0.00%	0	0	2	0	0	1
30~34	133	8.3%	4	3.0%	4	100.0%	0	0.00%	2	0	2	0	0	1
35~39	216	13.5%	5	2.3%	2	40.0%	0	0.00%	0	0	1	0	0	1
40~44	156	9.8%	8	5.1%	7	87.5%	0	0.00%	3	0	1	0	1	2
45~49	241	15.1%	7	2.9%	6	85.7%	0	0.00%	0	0	3	0	1	2
50~54	249	15.6%	6	2.4%	5	83.3%	1	0.40%	1	0	1	0	1	1
55~59	216	13.5%	5	2.3%	3	60.0%	0	0.00%	0	0	1	0	3	0
60~64	142	8.9%	3	2.1%	2	66.7%	0	0.00%	1	0	0	0	1	0
65~69	80	5.0%	3	3.8%	2	66.7%	1	1.25%	0	0	1	0	0	0
70~74	46	2.9%	1	2.2%	1	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	1
75~79	10	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0
80以上	6	0.4%	2	33.3%	2	100.0%	2	33.33%	0	0	0	0	0	0
合計	1,599	100.0%	48	3.0%	37	77.1%	4	0.25%	7	0	12	0	7	9



事業所健診<子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診・内診）>

年齢区分	受診者数	年齢構成割合	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果						がん発見率	その他	異常なし
							子宮頸がん	上皮内	扁平上皮がん	腺がん（G1）	腺がん（G2）	腺がん（G3）			
29以下	278	7.4%	11	4.0%	6	54.5%	0	0	0	0	0	0	0.00%	5	1
30~34	224	6.0%	8	3.6%	3	37.5%	0	0	0	0	0	0	0.00%	2	1
35~39	292	7.8%	6	2.1%	4	66.7%	0	0	0	0	0	0	0.00%	3	1
40~44	485	13.0%	11	2.3%	8	72.7%	0	0	0	0	0	0	0.00%	7	1
45~49	543	14.5%	11	2.0%	8	72.7%	0	0	0	0	0	0	0.00%	5	3
50~54	739	19.7%	13	1.8%	10	76.9%	0	0	0	0	0	0	0.00%	5	5
55~59	520	13.9%	2	0.4%	2	100.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	1	1
60~64	395	10.6%	1	0.3%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0
65~69	154	4.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0
70~74	100	2.7%	1	1.0%	1	100.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	1
75~79	10	0.3%	1	10.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0
80以上	2	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0
合計	3,742	100.0%	65	1.7%	42	64.6%	0	0	0	0	0	0	0.00%	28	14



(4) 人間ドック

①健診実績

令和5年度の人間ドックの総受診者数は4,238人であった。これをコース別に見ると、動脈硬化ドック12人、半日人間ドック1,588人、兵庫県2時間人間ドック1,426人、尼崎市国保総合健診1,212人となっている。

年齢・性別の受診者の状況は、男性2,584人、女性1,654人であった。このうち男性では50～54歳が371人と最も多く、次いで45～49歳326人、55～59歳322人で、女性では50～54歳が248人と最も多く、次いで55～59歳226人、65～69歳222人であった。

健診結果の判定区分では、要経過観察以上の有所見者の割合が91.7%、このうち要精検者は2,414人で、要精検率は57.0%であった。

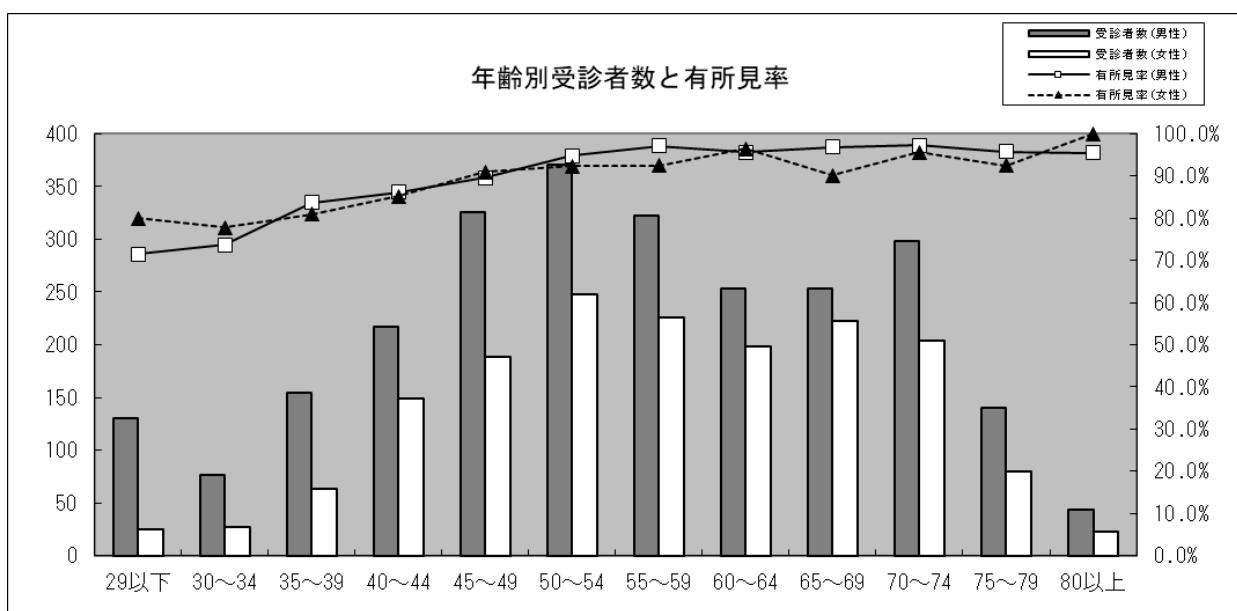
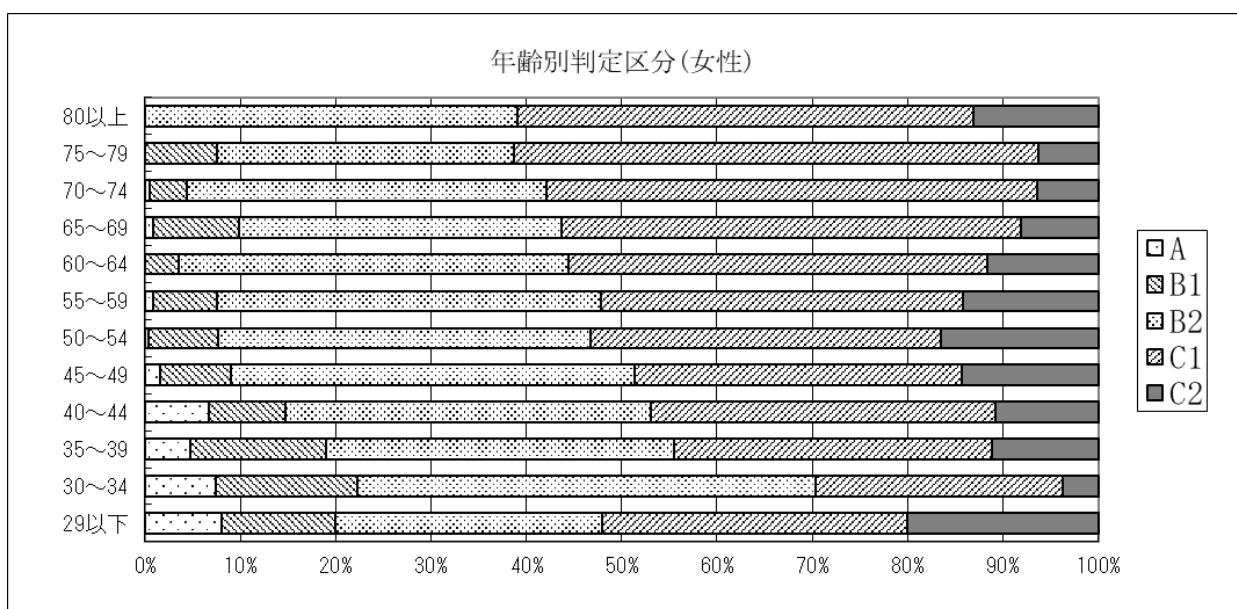
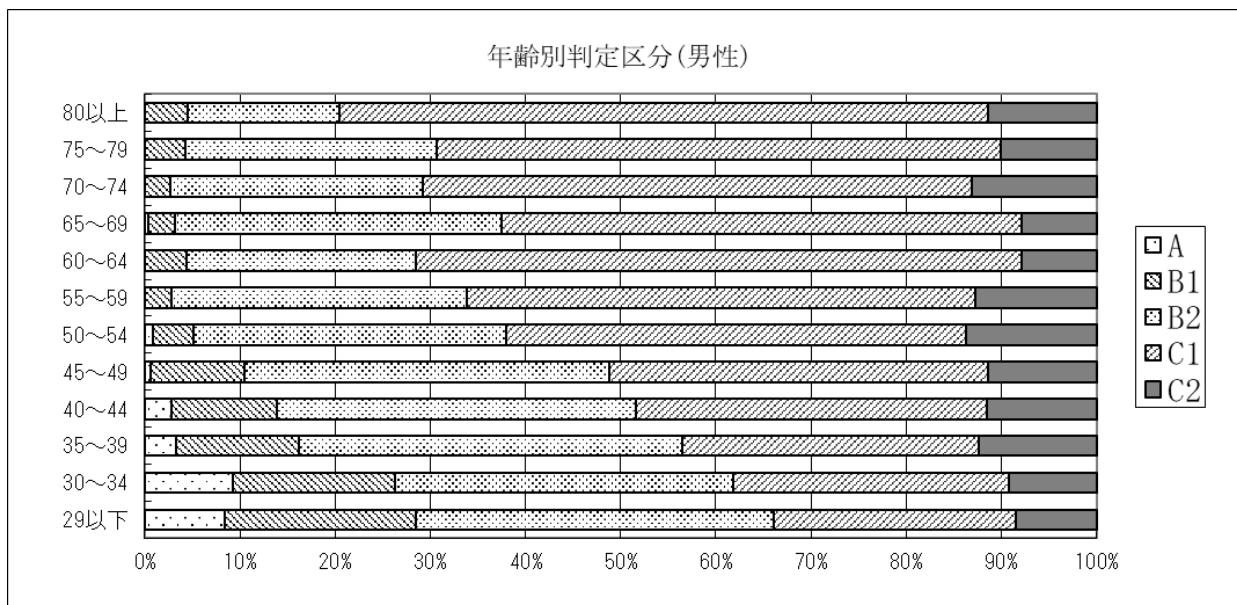
この要精検率を年齢別に見ると、男性では80歳以上が79.5%と最も高く、次いで60～64歳が71.5%、70～74歳が70.8%で、女性では75～79歳が61.3%、次いで80歳以上が60.9%、70～74歳が57.8%であった。

	動脈硬化 ドック	半日人間 ドック	兵庫県 2時間 人間ドック	尼崎市国保 総合健診	計
男性	9	886	1,059	630	2,584
女性	3	702	367	582	1,654
合計	12	1,588	1,426	1,212	4,238

人間ドック<総計>

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	130	5.0%	11	26	49	33	11	93	71.5%	44	33.8%
	30～34	76	2.9%	7	13	27	22	7	56	73.7%	29	38.2%
	35～39	154	6.0%	5	20	62	48	19	129	83.8%	67	43.5%
	40～44	217	8.4%	6	24	82	80	25	187	86.2%	105	48.4%
	45～49	326	12.6%	2	32	125	130	37	292	89.6%	167	51.2%
	50～54	371	14.4%	3	16	122	179	51	352	94.9%	230	62.0%
	55～59	322	12.5%	0	9	100	172	41	313	97.2%	213	66.1%
	60～64	253	9.8%	0	11	61	161	20	242	95.7%	181	71.5%
	65～69	253	9.8%	1	7	87	138	20	245	96.8%	158	62.5%
	70～74	298	11.5%	0	8	79	172	39	290	97.3%	211	70.8%
	75～79	140	5.4%	0	6	37	83	14	134	95.7%	97	69.3%
	80以上	44	1.7%	0	2	7	30	5	42	95.5%	35	79.5%
	男性計	2,584	100.0%	35	174	838	1,248	289	2,375	91.9%	1,537	59.5%
女性	29以下	25	1.5%	2	3	7	8	5	20	80.0%	13	52.0%
	30～34	27	1.6%	2	4	13	7	1	21	77.8%	8	29.6%
	35～39	63	3.8%	3	9	23	21	7	51	81.0%	28	44.4%
	40～44	149	9.0%	10	12	57	54	16	127	85.2%	70	47.0%
	45～49	189	11.4%	3	14	80	65	27	172	91.0%	92	48.7%
	50～54	248	15.0%	1	18	97	91	41	229	92.3%	132	53.2%
	55～59	226	13.7%	2	15	91	86	32	209	92.5%	118	52.2%
	60～64	198	12.0%	0	7	81	87	23	191	96.5%	110	55.6%
	65～69	222	13.4%	2	20	75	107	18	200	90.1%	125	56.3%
	70～74	204	12.3%	1	8	77	105	13	195	95.6%	118	57.8%
	75～79	80	4.8%	0	6	25	44	5	74	92.5%	49	61.3%
	80以上	23	1.4%	0	0	9	11	3	23	100.0%	14	60.9%
	女性計	1,654	100.0%	26	116	635	686	191	1,512	91.4%	877	53.0%
合計		4,238	-	61	290	1,473	1,934	480	3,887	91.7%	2,414	57.0%

人間ドック<総計>



動脈硬化ドック

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	30～34	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	35～39	1	11.1%	0	0	0	1	0	1	100.0%	1	100.0%
	40～44	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	45～49	1	11.1%	0	0	0	1	0	1	100.0%	1	100.0%
	50～54	3	33.3%	0	0	0	3	0	3	100.0%	3	100.0%
	55～59	1	11.1%	0	0	0	1	0	1	100.0%	1	100.0%
	60～64	1	11.1%	0	0	0	1	0	1	100.0%	1	100.0%
	65～69	1	11.1%	0	0	1	0	0	1	100.0%	0	0.0%
	70～74	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	75～79	1	11.1%	0	0	0	1	0	1	100.0%	1	100.0%
	80以上	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	男性計	9	100.0%	0	0	1	8	0	9	100.0%	8	88.9%
女性	29以下	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	30～34	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	35～39	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	40～44	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	45～49	1	33.3%	0	1	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	50～54	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	55～59	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	60～64	2	66.7%	0	0	0	1	1	2	100.0%	2	100.0%
	65～69	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	70～74	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	75～79	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	80以上	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	女性計	3	100.0%	0	1	0	1	1	2	66.7%	2	66.7%
合計		12	-	0	1	1	9	1	11	91.7%	10	83.3%

半日人間ドック

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	15	1.7%	0	5	5	2	3	10	66.7%	5	33.3%
	30～34	16	1.8%	0	2	4	7	3	14	87.5%	10	62.5%
	35～39	84	9.5%	2	11	32	26	13	71	84.5%	39	46.4%
	40～44	101	11.4%	0	9	39	37	16	92	91.1%	53	52.5%
	45～49	175	19.8%	1	16	71	69	18	158	90.3%	87	49.7%
	50～54	158	17.8%	1	6	54	79	18	151	95.6%	97	61.4%
	55～59	126	14.2%	0	3	39	72	12	123	97.6%	84	66.7%
	60～64	99	11.2%	0	2	23	65	9	97	98.0%	74	74.7%
	65～69	50	5.6%	0	1	11	34	4	49	98.0%	38	76.0%
	70～74	41	4.6%	0	0	10	30	1	41	100.0%	31	75.6%
	75～79	16	1.8%	0	0	1	14	1	16	100.0%	15	93.8%
	80以上	5	0.6%	0	0	0	5	0	5	100.0%	5	100.0%
	男性計	886	100.0%	4	55	289	440	98	827	93.3%	538	60.7%
女性	29以下	8	1.1%	0	1	3	3	1	7	87.5%	4	50.0%
	30～34	10	1.4%	0	1	5	3	1	9	90.0%	4	40.0%
	35～39	46	6.6%	2	6	18	14	6	38	82.6%	20	43.5%
	40～44	90	12.8%	4	5	35	36	10	81	90.0%	46	51.1%
	45～49	124	17.7%	0	8	51	47	18	116	93.5%	65	52.4%
	50～54	155	22.1%	0	7	53	64	31	148	95.5%	95	61.3%
	55～59	118	16.8%	0	7	47	48	16	111	94.1%	64	54.2%
	60～64	79	11.3%	0	1	25	45	8	78	98.7%	53	67.1%
	65～69	42	6.0%	0	1	10	28	3	41	97.6%	31	73.8%
	70～74	21	3.0%	0	0	2	17	2	21	100.0%	19	90.5%
	75～79	7	1.0%	0	0	0	7	0	7	100.0%	7	100.0%
	80以上	2	0.3%	0	0	0	2	0	2	100.0%	2	100.0%
	女性計	702	100.0%	6	37	249	314	96	659	93.9%	410	58.4%
合計		1,588	-	10	92	538	754	194	1,486	93.6%	948	59.7%

兵庫県 2 時間人間ドック

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率		
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療						
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2					
男性	29以下	115	10.9%	11	21	44	31	8	83	72.2%	39	33.9%		
	30～34	60	5.7%	7	11	23	15	4	42	70.0%	19	31.7%		
	35～39	69	6.5%	3	9	30	21	6	57	82.6%	27	39.1%		
	40～44	86	8.1%	4	8	36	32	6	74	86.0%	38	44.2%		
	45～49	133	12.6%	0	13	48	53	19	120	90.2%	72	54.1%		
	50～54	179	16.9%	1	9	58	83	28	169	94.4%	111	62.0%		
	55～59	151	14.3%	0	2	44	83	22	149	98.7%	105	69.5%		
	60～64	99	9.3%	0	2	19	70	8	97	98.0%	78	78.8%		
	65～69	69	6.5%	0	0	11	48	10	69	100.0%	58	84.1%		
	70～74	81	7.6%	0	1	14	55	11	80	98.8%	66	81.5%		
	75～79	13	1.2%	0	0	5	7	1	13	100.0%	8	61.5%		
	80以上	4	0.4%	0	0	1	3	0	4	100.0%	3	75.0%		
男性計				1,059	100.0%	26	76	333	501	123	957	90.4%	624	58.9%
女性	29以下	17	4.6%	2	2	4	5	4	13	76.5%	9	52.9%		
	30～34	17	4.6%	2	3	8	4	0	12	70.6%	4	23.5%		
	35～39	17	4.6%	1	3	5	7	1	13	76.5%	8	47.1%		
	40～44	36	9.8%	5	4	12	11	4	27	75.0%	15	41.7%		
	45～49	47	12.8%	0	3	20	15	9	44	93.6%	24	51.1%		
	50～54	59	16.1%	0	7	29	17	6	52	88.1%	23	39.0%		
	55～59	60	16.3%	1	4	24	22	9	55	91.7%	31	51.7%		
	60～64	49	13.4%	0	1	24	16	8	48	98.0%	24	49.0%		
	65～69	43	11.7%	0	1	22	15	5	42	97.7%	20	46.5%		
	70～74	15	4.1%	0	2	3	8	2	13	86.7%	10	66.7%		
	75～79	5	1.4%	0	1	1	3	0	4	80.0%	3	60.0%		
	80以上	2	0.5%	0	0	1	0	1	2	100.0%	1	50.0%		
女性計				367	100.0%	11	31	153	123	49	325	88.6%	172	46.9%
合計				1,426	-	37	107	486	624	172	1,282	89.9%	796	55.8%

尼崎市国保総合健診

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	30～34	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	35～39	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	40～44	30	4.8%	2	7	7	11	3	21	70.0%	14	46.7%
	45～49	17	2.7%	1	3	6	7	0	13	76.5%	7	41.2%
	50～54	31	4.9%	1	1	10	14	5	29	93.5%	19	61.3%
	55～59	44	7.0%	0	4	17	16	7	40	90.9%	23	52.3%
	60～64	54	8.6%	0	7	19	25	3	47	87.0%	28	51.9%
	65～69	133	21.1%	1	6	64	56	6	126	94.7%	62	46.6%
	70～74	176	27.9%	0	7	55	87	27	169	96.0%	114	64.8%
	75～79	110	17.5%	0	6	31	61	12	104	94.5%	73	66.4%
	80以上	35	5.6%	0	2	6	22	5	33	94.3%	27	77.1%
	男性計	630	100.0%	5	43	215	299	68	582	92.4%	367	58.3%
女性	29以下	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	30～34	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	35～39	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	40～44	23	4.0%	1	3	10	7	2	19	82.6%	9	39.1%
	45～49	17	2.9%	3	2	9	3	0	12	70.6%	3	17.6%
	50～54	34	5.8%	1	4	15	10	4	29	85.3%	14	41.2%
	55～59	48	8.2%	1	4	20	16	7	43	89.6%	23	47.9%
	60～64	68	11.7%	0	5	32	25	6	63	92.6%	31	45.6%
	65～69	137	23.5%	2	18	43	64	10	117	85.4%	74	54.0%
	70～74	168	28.9%	1	6	72	80	9	161	95.8%	89	53.0%
	75～79	68	11.7%	0	5	24	34	5	63	92.6%	39	57.4%
	80以上	19	3.3%	0	0	8	9	2	19	100.0%	11	57.9%
	女性計	582	100.0%	9	47	233	248	45	526	90.4%	293	50.3%
合計		1,212	-	14	90	448	547	113	1,108	91.4%	660	54.5%

②がん検診実施状況

ア) 肺がん検診（胸部エックス線）（喀痰）

胸部エックス線の受診者数 4,194 人のうち、要精検者数 40 人（要精検率 1.0%）、精検受診者数 31 人（精検受診率 77.5%）であった。このうち肺がん発見者数は 1 人（がん発見率 0.02%）であった。その他、肺がん疑い 1 人、陳旧性変化 8 人、肺気腫 4 人などが発見された。

また、喀痰検査の受診者数は 74 人で、肺がん発見者数は 0 人であった。

イ) 胃がん検診（胃部エックス線）

胃部エックス線検査の受診者数 2,495 人のうち、要精検者数 36 人（要精検率 1.4%）、精検受診者数は 29 人（精検受診率 80.6%）であった。このうち胃がん発見者数は 1 人（がん発見率 0.04%）であった。その他、胃ポリープ 10 人、胃炎 8 人、胃潰瘍 3 人などが発見された。

ウ) 胃がん検診（胃部内視鏡）

胃部内視鏡検査の受診者数 430 人のうち、要精検者数 6 人（要精検率 1.4%）、精検受診者数は 4 人（精検受診率 66.7%）であった。このうち胃がん発見者数は 1 人、食道がん発見者数は 0 人（がん発見率 0.23%）であった。その他、胃炎 1 人、胃ポリープ 1 人、十二指腸潰瘍 1 人、食道裂孔ヘルニア 1 人、逆流性食道炎 1 人などが発見された。

エ) 大腸がん検診（便潜血反応）

大腸がん検診の受診者数 3,994 人のうち、要精検者数は 159 人（要精検率 4.0%）、精検受診者数 95 人（精検受診率 59.7%）であった。このうち大腸がん発見者数は 5 人（がん発見率 0.13%）であった。その他、大腸ポリープ 49 人、大腸憩室 9 人、良性上皮性腫瘍 7 人などが発見された。

オ) 乳がん検診（乳房エックス線・視触診）

乳房エックス線の受診者数 438 人のうち、要精検者数は 23 人（要精検率 5.3%）で、精検受診者数は 20 人（精検受診率 87.0%）であった。このうち乳がん発見者数は 0 人であった。その他、乳腺症 3 人、乳腺のう胞 1 人が発見された。

カ) 乳がん検診（乳房超音波・視触診）

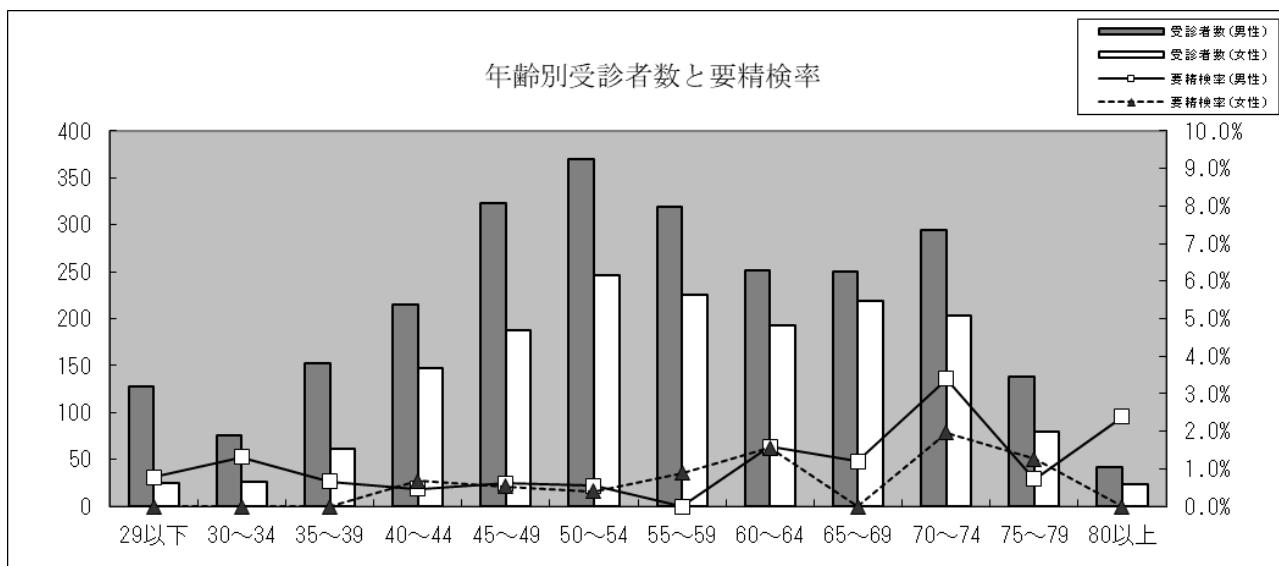
乳房超音波の受診者数 396 人のうち、要精検者数は 8 人（要精検率 2.0%）で、精検受診者数 7 人（精検受診率 87.5%）であった。このうち乳がん発見者数は 0 人であった。その他、乳腺症 2 人、良性乳腺腫瘍 1 人が発見された。

キ) 子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診・内診）

子宮頸がん検診の受診者数 731 人のうち、要精検者数は 7 人（要精検率 1.0%）で、精検受診者数は 6 人（精検受診率 85.7%）であった。このうち子宮頸がん発見者数は 0 人であった。

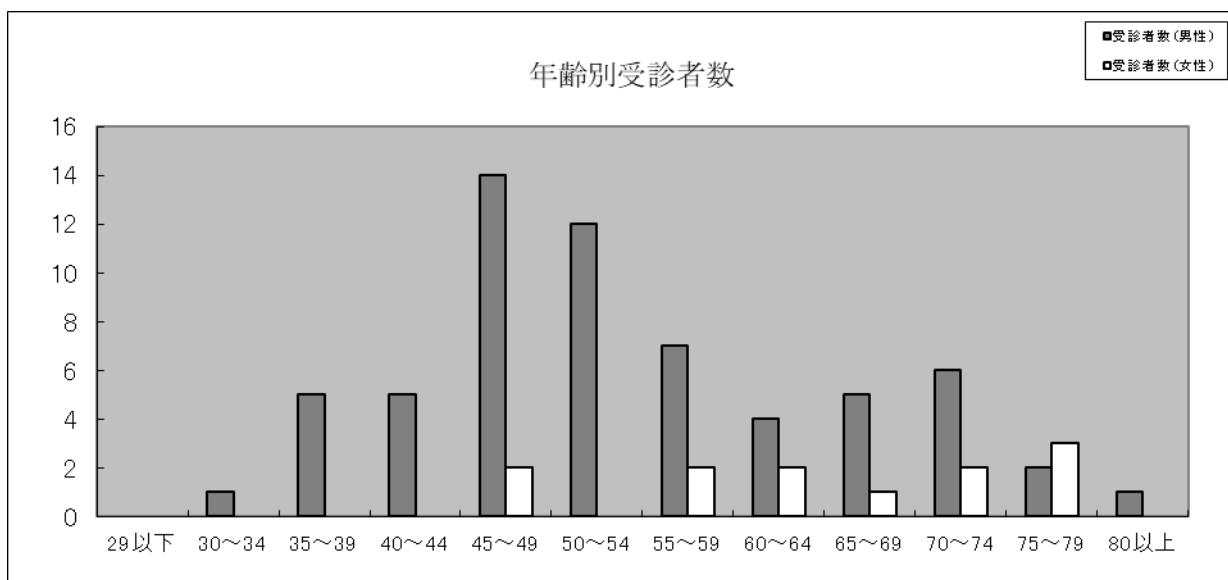
人間ドック<肺がん検診（胸部エックス線）>

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果												
								肺がん	がん発見率	肺がん疑い	活動性肺結核	陳旧性肺結核	肺炎	間質性肺炎	肺気腫	陳旧性変化	他の非腫瘍性肺疾患	胸膜疾患	縦隔疾患	その他
男性	29以下	128	5.0%	1	0.8%	1	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	30~34	76	3.0%	1	1.3%	1	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	35~39	152	5.9%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40~44	215	8.4%	1	0.5%	1	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	45~49	323	12.6%	2	0.6%	2	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	50~54	370	14.5%	2	0.5%	2	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
	55~59	319	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60~64	251	9.8%	4	1.6%	3	75.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
	65~69	250	9.8%	3	1.2%	2	66.7%	0	0.00%	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	1
	70~74	295	11.5%	10	3.4%	7	70.0%	1	0.34%	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3
	75~79	138	5.4%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80以上	42	1.6%	1	2.4%	1	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	男性計	2,559	100.0%	27	1.1%	20	74.1%	1	0.04%	1	0	1	0	0	4	7	1	1	0	7
女性	29以下	25	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30~34	26	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	35~39	61	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40~44	147	9.0%	1	0.7%	1	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	45~49	188	11.5%	1	0.5%	1	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	50~54	246	15.0%	1	0.4%	1	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	55~59	225	13.8%	2	0.9%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60~64	193	11.8%	3	1.6%	3	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	65~69	219	13.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70~74	203	12.4%	4	2.0%	4	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	75~79	79	4.8%	1	1.3%	1	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	80以上	23	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性計	1,635	100.0%	13	0.8%	11	84.6%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	5
	合計	4,194	-	40	1.0%	31	77.5%	1	0.02%	1	0	1	0	0	4	8	1	2	0	12

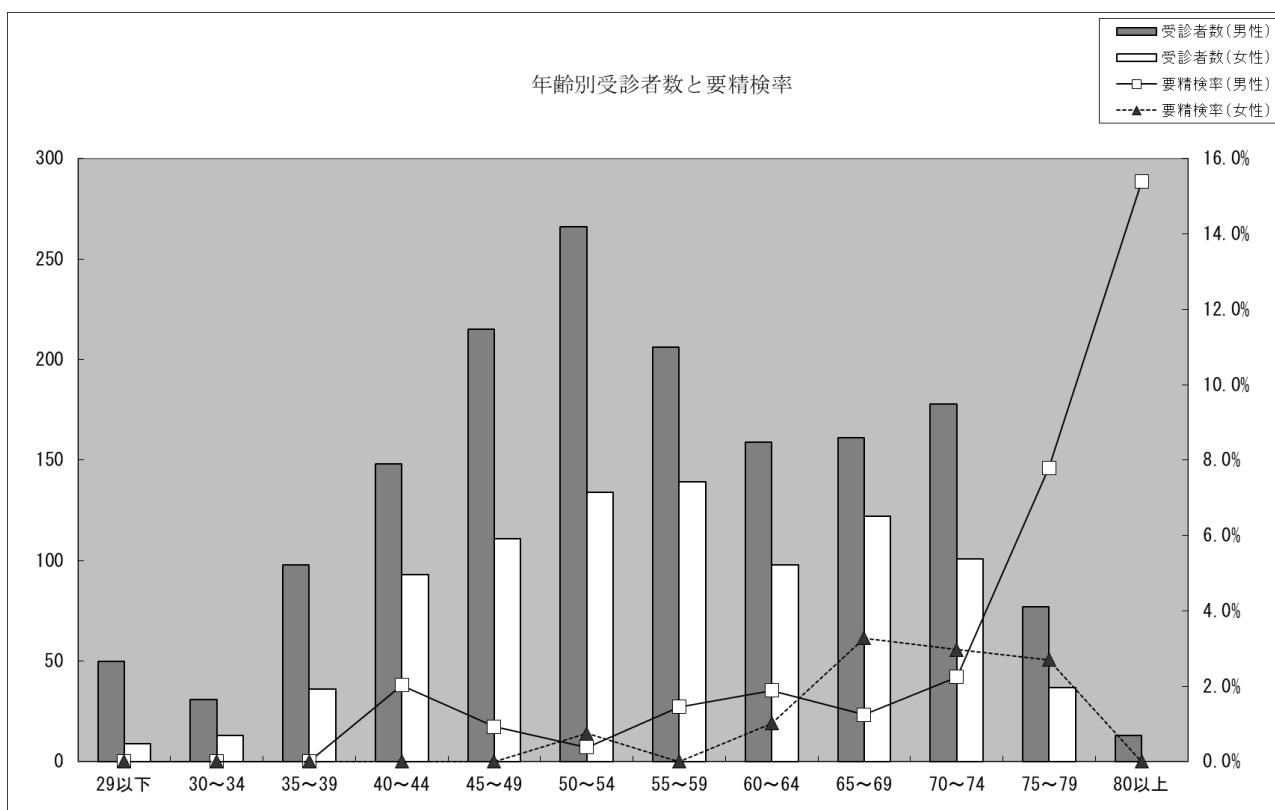


人間ドック<肺がん検診（喀痰）>

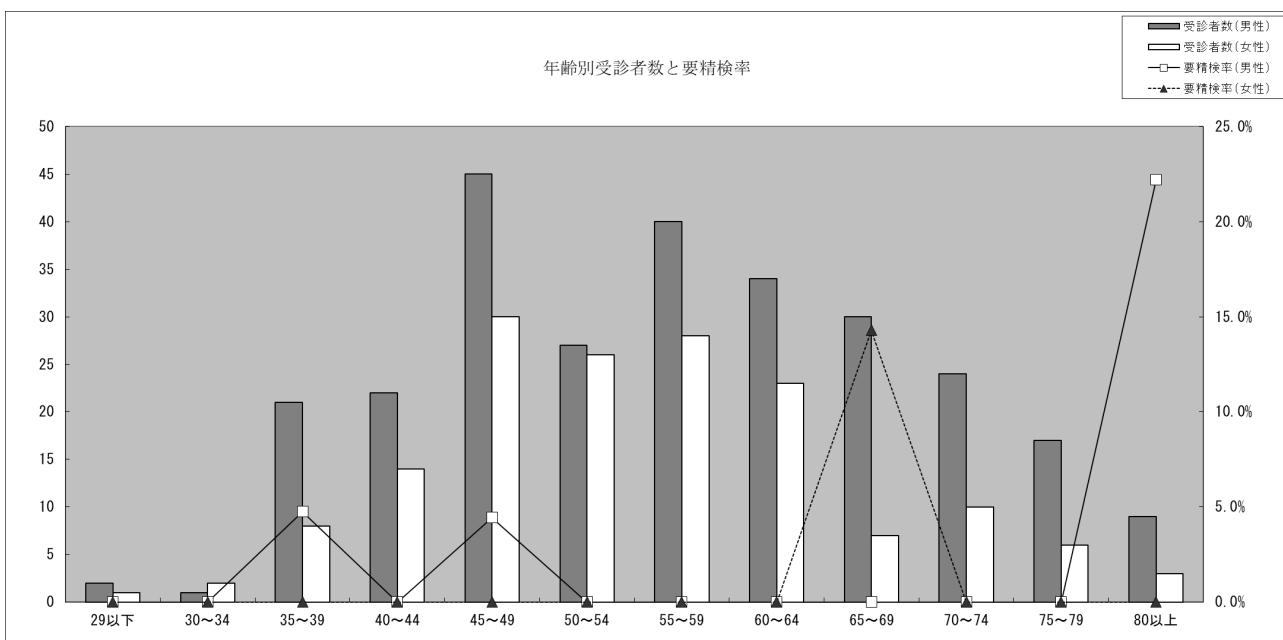
性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果						
								大細胞がん	がん発見率	小細胞がん	腺がん	扁平上皮がん	その他	異常なし
男性	29以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	30～34	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	35～39	5	8.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	40～44	5	8.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	45～49	14	22.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	50～54	12	19.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	55～59	7	11.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	60～64	4	6.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	65～69	5	8.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	70～74	6	9.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	75～79	2	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	80以上	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
男性計		62	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
女性	29以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	30～34	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	35～39	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	40～44	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	45～49	2	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	50～54	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	55～59	2	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	60～64	2	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	65～69	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	70～74	2	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	75～79	3	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
	80以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
女性計		12	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0
合計		74	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0



人間ドック<胃がん検診（胃部エックス線）>

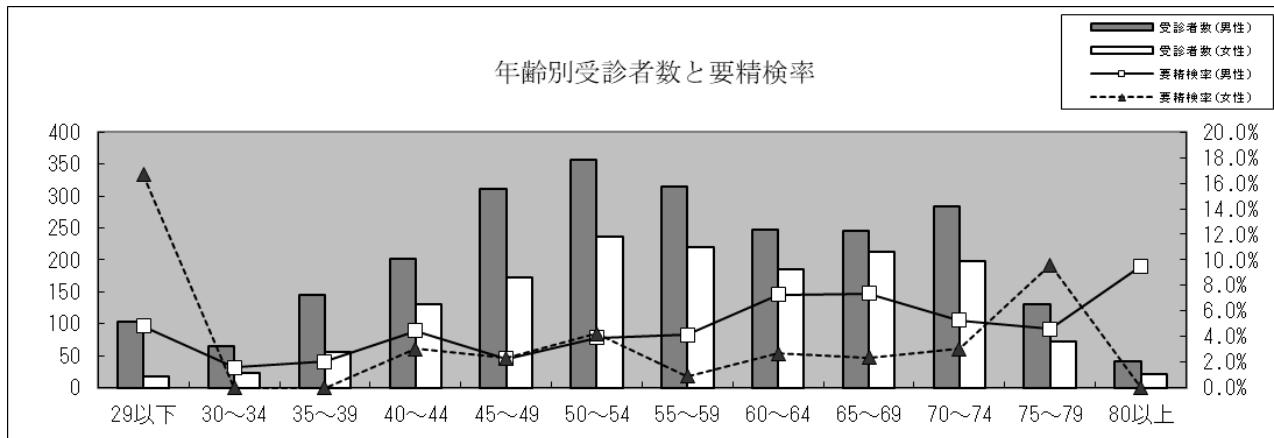


人間ドック<胃がん検診（胃部内視鏡）>



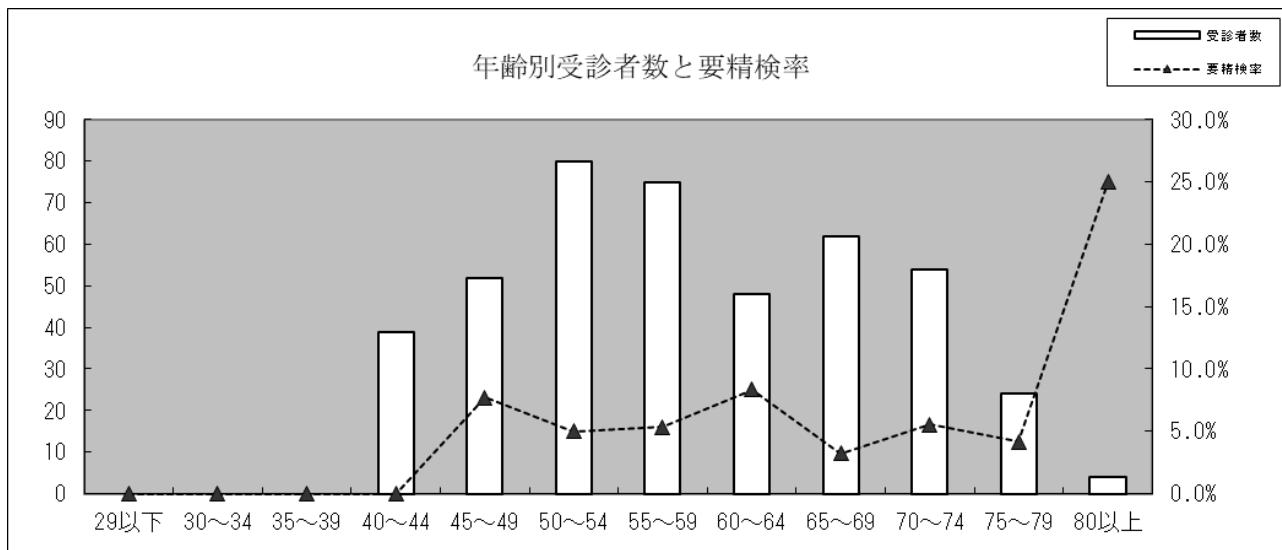
人間ドック<大腸がん検診（便潜血反応）>

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果									
								大腸がん	大腸ポリープ（がん）	がん発見率	大腸ポリープ（非がん）	良性上皮性腫瘍	良性非上皮性腫瘍	大腸憩室	炎症性腸疾患	その他	異常なし
男性	29以下	104	4.3%	5	4.8%	3	60.0%	0	0	0.00%	0	0	0	0	1	1	1
	30～34	64	2.6%	1	1.6%	1	100.0%	0	0	0.00%	0	0	0	0	1	0	0
	35～39	146	6.0%	3	2.1%	0	0.0%	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0
	40～44	202	8.3%	9	4.5%	5	55.6%	0	0	0.00%	1	1	0	0	1	0	2
	45～49	311	12.7%	7	2.3%	4	57.1%	0	0	0.00%	4	0	0	0	0	0	0
	50～54	357	14.6%	14	3.9%	5	35.7%	0	0	0.00%	5	0	0	0	0	0	0
	55～59	314	12.8%	13	4.1%	4	30.8%	0	0	0.00%	4	0	0	0	0	1	0
	60～64	247	10.1%	18	7.3%	6	33.3%	0	1	0.40%	5	0	0	1	0	0	0
	65～69	245	10.0%	18	7.3%	11	61.1%	0	1	0.41%	7	3	0	2	1	1	1
	70～74	284	11.6%	15	5.3%	11	73.3%	0	0	0.00%	4	1	0	2	1	6	0
	75～79	131	5.4%	6	4.6%	5	83.3%	0	1	0.76%	2	0	0	1	0	2	0
	80以上	42	1.7%	4	9.5%	1	25.0%	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	1	0
男性計		2,447	100.0%	113	4.6%	56	49.6%	0	3	0.12%	32	5	0	6	5	12	4
女性	29以下	18	1.2%	3	16.7%	2	66.7%	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	1	1
	30～34	22	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0
	35～39	56	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0
	40～44	131	8.5%	4	3.1%	4	100.0%	0	0	0.00%	0	1	0	1	0	1	2
	45～49	173	11.2%	4	2.3%	3	75.0%	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	1	2
	50～54	237	15.3%	10	4.2%	9	90.0%	0	0	0.00%	4	0	0	0	0	2	3
	55～59	220	14.2%	2	0.9%	2	100.0%	0	0	0.00%	1	0	1	0	0	0	0
	60～64	186	12.0%	5	2.7%	5	100.0%	0	0	0.00%	3	1	0	1	0	1	0
	65～69	212	13.7%	5	2.4%	4	80.0%	0	0	0.00%	3	0	0	0	0	1	0
	70～74	198	12.8%	6	3.0%	4	66.7%	0	1	0.51%	2	0	0	0	0	1	0
	75～79	73	4.7%	7	9.6%	6	85.7%	0	1	1.37%	4	0	0	1	0	3	0
	80以上	21	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0
女性計		1,547	100.0%	46	3.0%	39	84.8%	0	2	0.13%	17	2	1	3	0	11	8
合計		3,994	-	159	4.0%	95	59.7%	0	5	0.13%	49	7	1	9	5	23	12



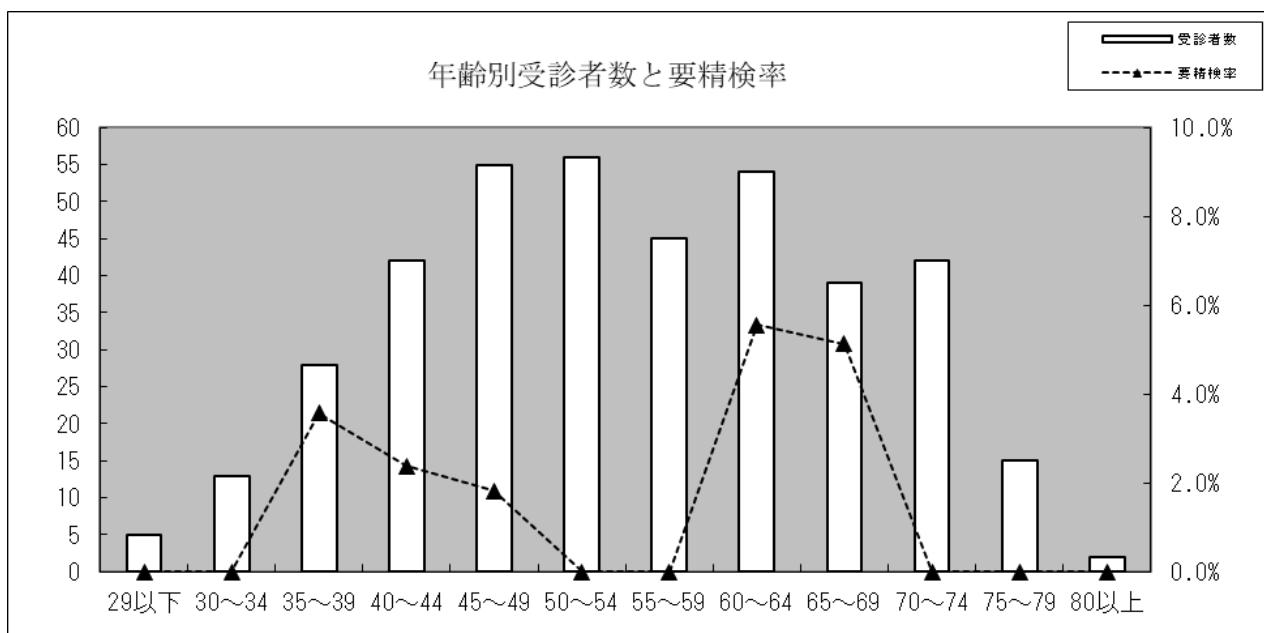
人間ドック<乳がん検診（乳房エックス線・視触診）>

年齢区分	受診者数	年齢構成割合	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果									
							乳がん	がん発見率	乳腺症	乳腺炎	線維腺腫	乳腺のう胞	その他の良性腫瘍	その他の悪性腫瘍	その他	異常なし
29以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
30～34	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
35～39	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
40～44	39	8.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
45～49	52	11.9%	4	7.7%	3	75.0%	0	0.00%	1	0	0	1	0	0	0	0
50～54	80	18.3%	4	5.0%	2	50.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	1	1
55～59	75	17.1%	4	5.3%	3	75.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	1	2
60～64	48	11.0%	4	8.3%	4	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	1	3
65～69	62	14.2%	2	3.2%	2	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	2
70～74	54	12.3%	3	5.6%	4	133.3%	0	0.00%	2	0	0	0	0	0	0	1
75～79	24	5.5%	1	4.2%	1	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	1	0
80以上	4	0.9%	1	25.0%	1	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	438	100.0%	23	5.3%	20	87.0%	0	0.00%	3	0	0	1	0	0	4	9



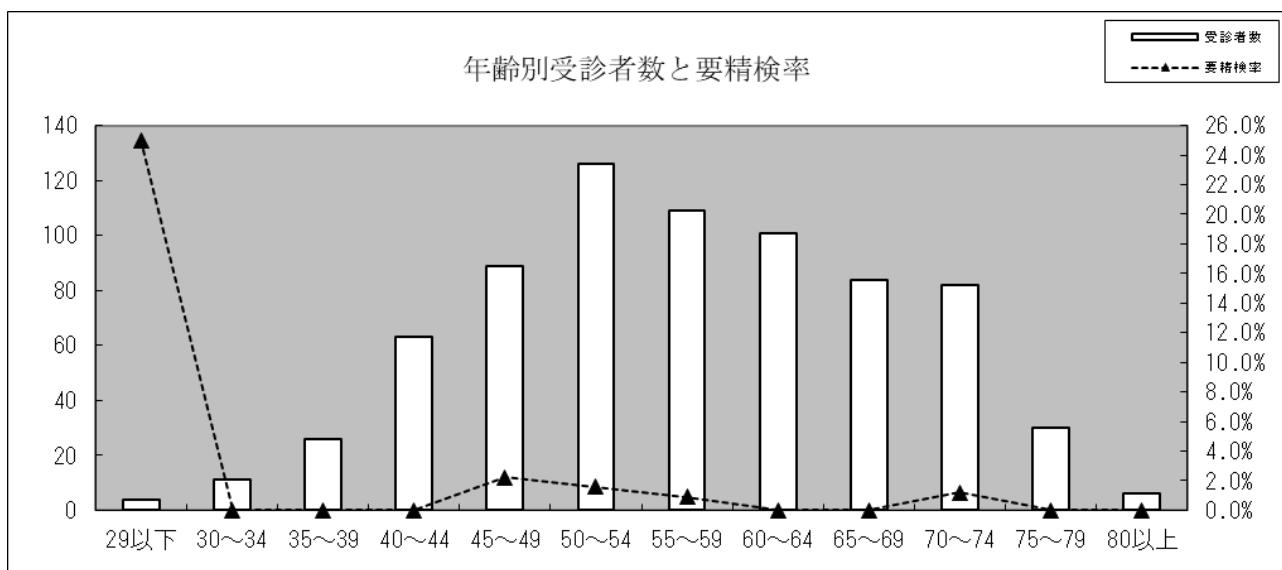
人間ドック<乳がん検診（乳房超音波・視触診）>

年齢区分	受診者数	年齢構成割合	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果							
							乳がん	がん発見率	良性乳腺腫瘍	乳腺炎	乳腺症	治療中	その他	異常なし
29以下	5	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0
30~34	13	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0
35~39	28	7.1%	1	3.6%	1	100.0%	0	0.00%	1	0	0	0	0	0
40~44	42	10.6%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0
45~49	55	13.9%	1	1.8%	1	100.0%	0	0.00%	0	0	0	0	1	0
50~54	56	14.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0
55~59	45	11.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0
60~64	54	13.6%	3	5.6%	3	100.0%	0	0.00%	0	0	1	0	1	1
65~69	39	9.8%	2	5.1%	2	100.0%	0	0.00%	0	0	1	0	0	1
70~74	42	10.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0
75~79	15	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0
80以上	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.00%	0	0	0	0	0	0
合計	396	100.0%	8	2.0%	7	87.5%	0	0.00%	1	0	2	0	2	2



人間ドック<子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診・内診）>

年齢区分	受診者数	年齢構成割合	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果						がん発見率	その他	異常なし
							子宮頸がん	上皮内	扁平上皮がん	腺がん（G1）	腺がん（G2）	腺がん（G3）			
29以下	4	0.5%	1	25.0%	1	100.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	1
30~34	11	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0
35~39	26	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0
40~44	63	8.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0
45~49	89	12.2%	2	2.2%	1	50.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	1	0
50~54	126	17.2%	2	1.6%	2	100.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	2	0
55~59	109	14.9%	1	0.9%	1	100.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	1
60~64	101	13.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0
65~69	84	11.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0
70~74	82	11.2%	1	1.2%	1	100.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	1
75~79	30	4.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0
80以上	6	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0
合計	731	100.0%	7	1.0%	6	85.7%	0	0	0	0	0	0	0.00%	3	3



③検査別判定結果

ア) 腹部超音波

腹部超音波検査の受診者 2,146 人のうち、要経過観察以上の有所見者は 415 人（有所見率 19.3%）であった。有所見率を性別で見ると、男性 20.8%、女性 17.5% と男性の方が高くなっている。

また、要精検者は 85 人（要精検率 4.0%）であった。

イ) 血圧

血圧検査の受診者 4,238 人のうち、要経過観察以上の有所見者は 621 人（有所見率 14.7%）であった。有所見率を性別で見ると、男性 17.9%、女性 9.6% と男性の方が高くなっている。

また、要精検者は 117 人（要精検率 2.8%）であった。

ウ) 血中脂質

血中脂質検査の受診者 4,237 人のうち、要経過観察以上の有所見者は 1,560 人（有所見率 36.8%）であった。有所見率を性別で見ると、男性 37.6%、女性 35.6% と男性の方が高くなっている。

また、要精検者は 352 人（要精検率 8.3%）であった。

エ) 糖代謝

糖代謝検査の受診者 4,235 人のうち、要経過観察以上の有所見者は 659 人（有所見率 15.6%）であった。有所見率を性別で見ると、男性 19.8%、女性 8.9% と男性の方が高くなっている。

また、要精検者は 291 人（要精検率 6.9%）であった。

オ) 貧血

貧血検査の受診者 4,237 人のうち、要経過観察以上の有所見者は 311 人（有所見率 7.3%）であった。有所見率を性別で見ると、男性 8.0%、女性 6.4% と男性の方が高くなっている。

また、要精検者は 98 人（要精検率 2.3%）であった。

カ) 肝機能

肝機能検査の受診者 4,237 人のうち、要経過観察以上の有所見者は 727 人（有所見率 17.2%）であった。有所見率を性別で見ると、男性 18.8%、女性 14.6% と男性の方が高くなっている。

また、要精検者は 527 人（要精検率 12.4%）であった。

キ) 腎機能

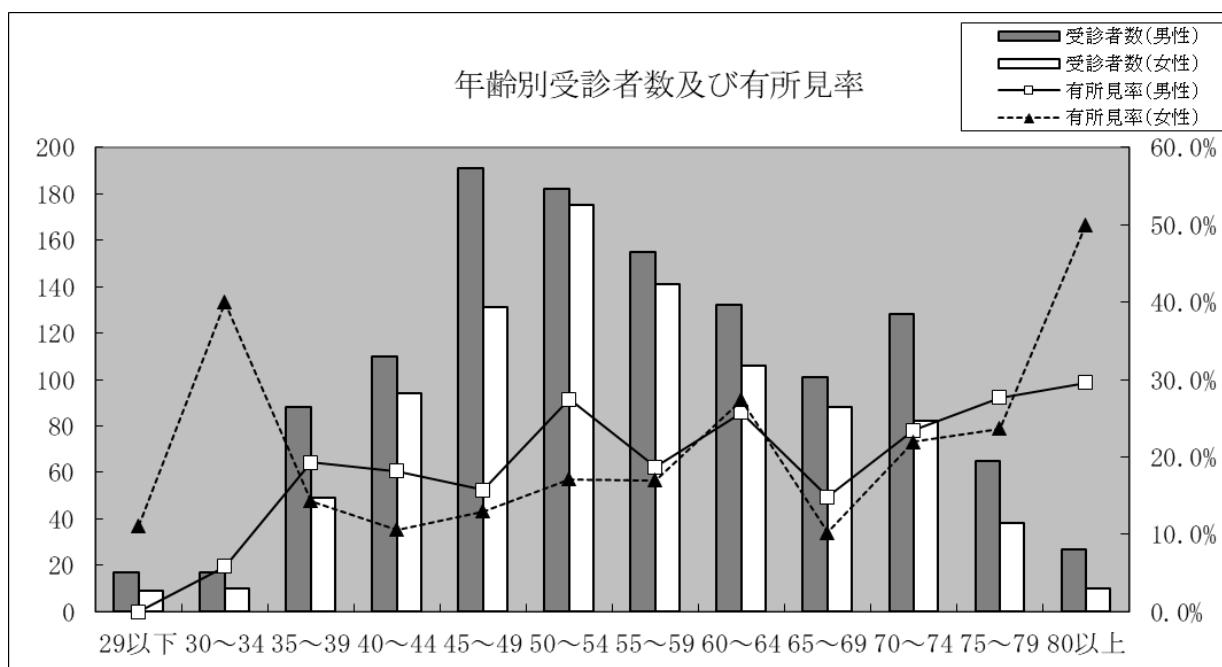
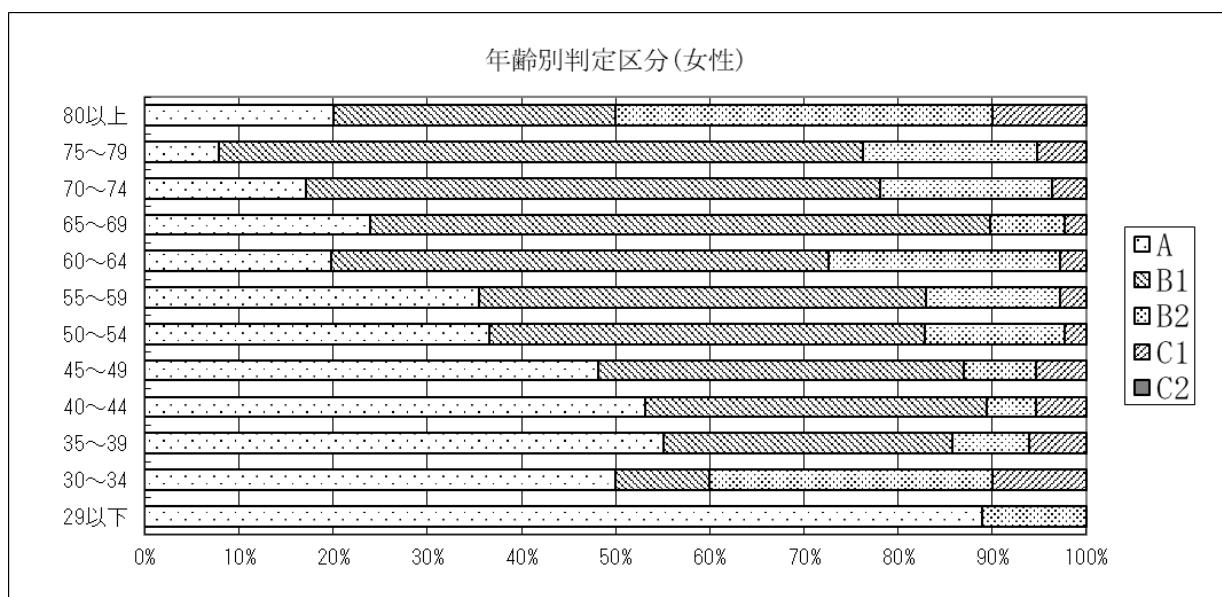
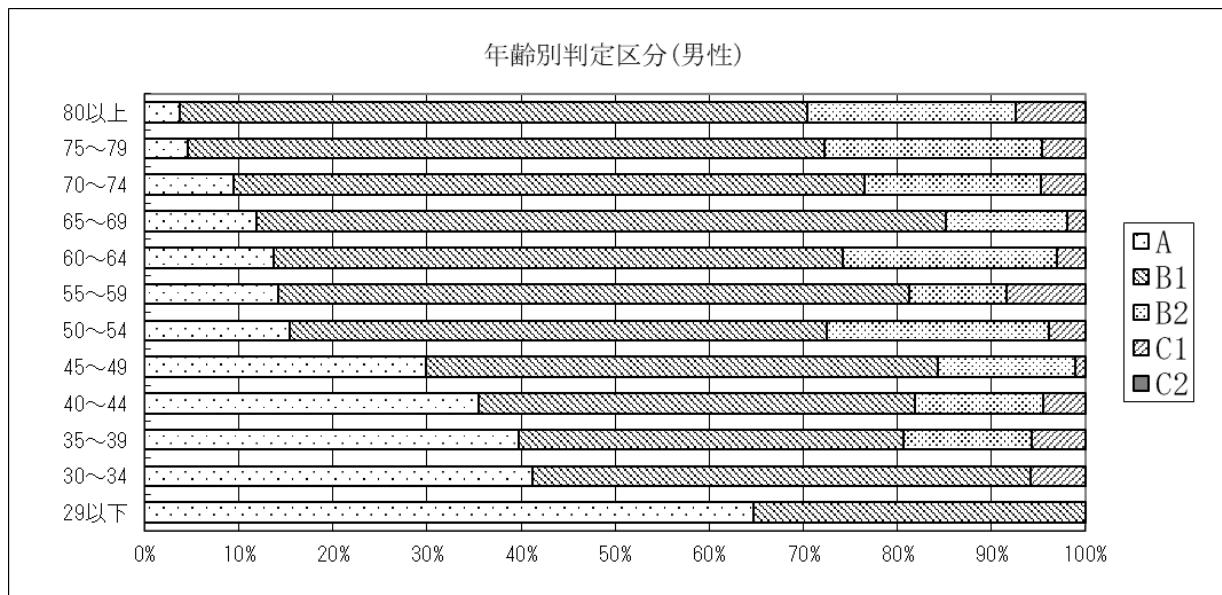
腎機能検査の受診者 4,237 人のうち、要経過観察以上の有所見者は 697 人（有所見率 16.5%）であった。有所見率を性別で見ると、男性 15.4%、女性 18.1% と女性の方が高くなっている。

また、要精検者は 211 人（要精検率 5.0%）であった。

腹部超音波

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	17	1.4%	11	6	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	30～34	17	1.4%	7	9	0	1	0	1	5.9%	1	5.9%
	35～39	88	7.3%	35	36	12	5	0	17	19.3%	5	5.7%
	40～44	110	9.1%	39	51	15	5	0	20	18.2%	5	4.5%
	45～49	191	15.7%	57	104	28	2	0	30	15.7%	2	1.0%
	50～54	182	15.0%	28	104	43	7	0	50	27.5%	7	3.8%
	55～59	155	12.8%	22	104	16	13	0	29	18.7%	13	8.4%
	60～64	132	10.9%	18	80	30	4	0	34	25.8%	4	3.0%
	65～69	101	8.3%	12	74	13	2	0	15	14.9%	2	2.0%
	70～74	128	10.6%	12	86	24	6	0	30	23.4%	6	4.7%
	75～79	65	5.4%	3	44	15	3	0	18	27.7%	3	4.6%
	80以上	27	2.2%	1	18	6	2	0	8	29.6%	2	7.4%
	男性計	1,213	100.0%	245	716	202	50	0	252	20.8%	50	4.1%
女性	29以下	9	1.0%	8	0	1	0	0	1	11.1%	0	0.0%
	30～34	10	1.1%	5	1	3	1	0	4	40.0%	1	10.0%
	35～39	49	5.3%	27	15	4	3	0	7	14.3%	3	6.1%
	40～44	94	10.1%	50	34	5	5	0	10	10.6%	5	5.3%
	45～49	131	14.0%	63	51	10	7	0	17	13.0%	7	5.3%
	50～54	175	18.8%	64	81	26	4	0	30	17.1%	4	2.3%
	55～59	141	15.1%	50	67	20	4	0	24	17.0%	4	2.8%
	60～64	106	11.4%	21	56	26	3	0	29	27.4%	3	2.8%
	65～69	88	9.4%	21	58	7	2	0	9	10.2%	2	2.3%
	70～74	82	8.8%	14	50	15	3	0	18	22.0%	3	3.7%
	75～79	38	4.1%	3	26	7	2	0	9	23.7%	2	5.3%
	80以上	10	1.1%	2	3	4	1	0	5	50.0%	1	10.0%
	女性計	933	100.0%	328	442	128	35	0	163	17.5%	35	3.8%
合計		2,146	-	573	1,158	330	85	0	415	19.3%	85	4.0%

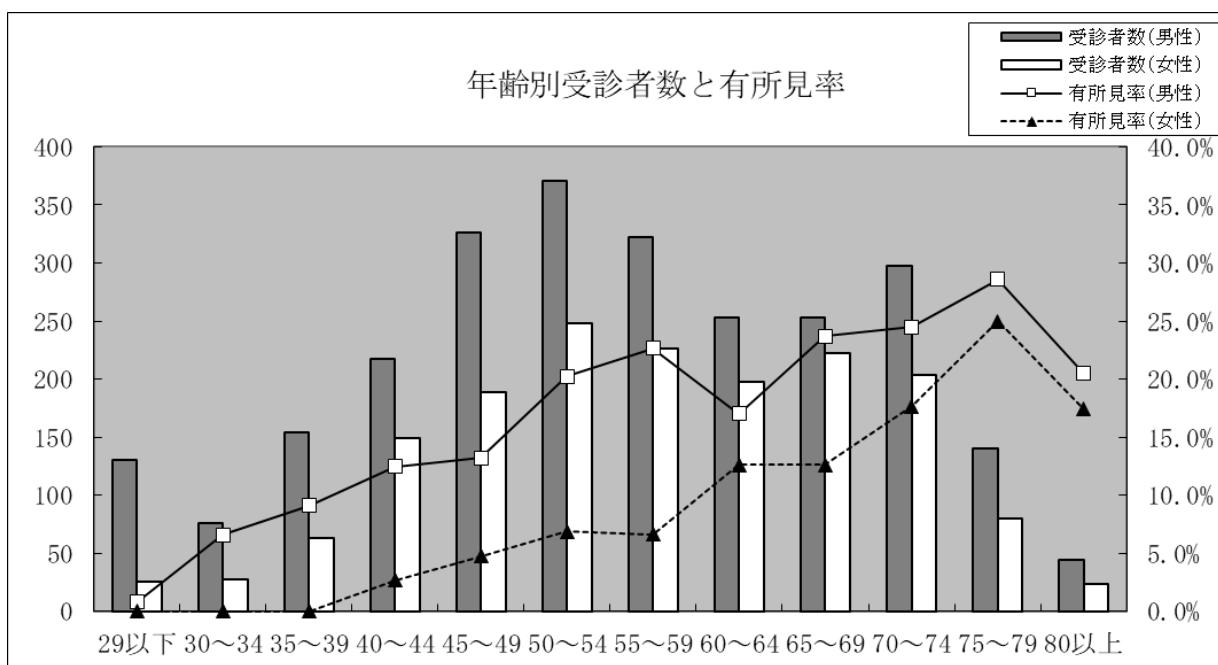
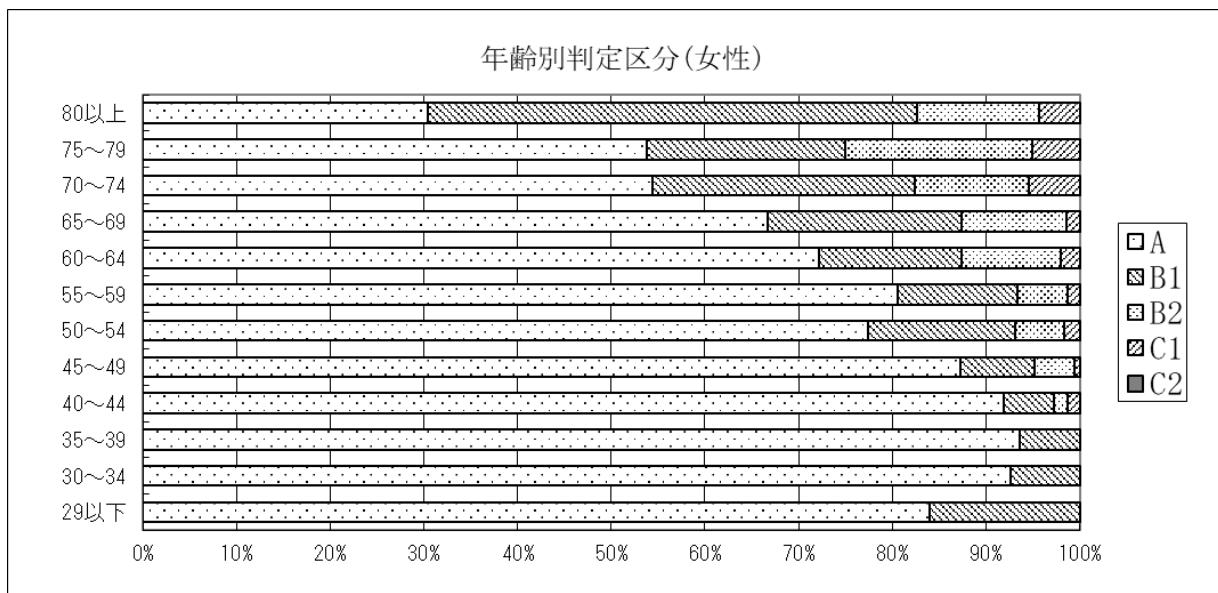
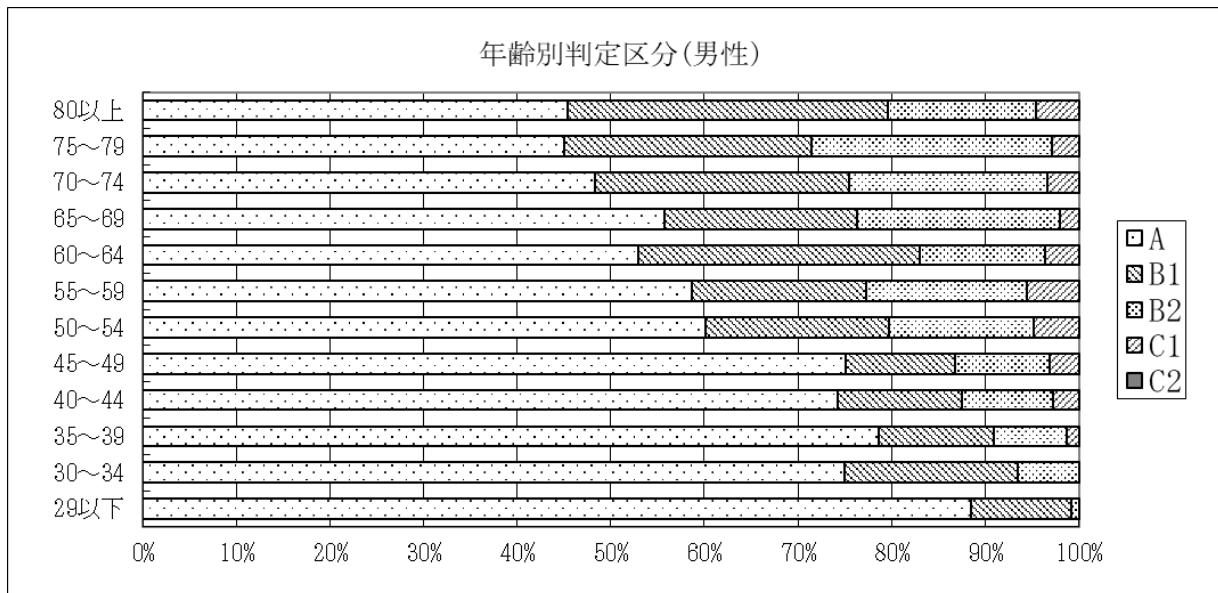
腹部超音波



血圧

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	130	5.0%	115	14	1	0	0	1	0.8%	0	0.0%
	30～34	76	2.9%	57	14	5	0	0	5	6.6%	0	0.0%
	35～39	154	6.0%	121	19	12	2	0	14	9.1%	2	1.3%
	40～44	217	8.4%	161	29	21	6	0	27	12.4%	6	2.8%
	45～49	326	12.6%	245	38	33	10	0	43	13.2%	10	3.1%
	50～54	371	14.4%	223	73	57	18	0	75	20.2%	18	4.9%
	55～59	322	12.5%	189	60	55	18	0	73	22.7%	18	5.6%
	60～64	253	9.8%	134	76	34	9	0	43	17.0%	9	3.6%
	65～69	253	9.8%	141	52	55	5	0	60	23.7%	5	2.0%
	70～74	298	11.5%	144	81	63	10	0	73	24.5%	10	3.4%
	75～79	140	5.4%	63	37	36	4	0	40	28.6%	4	2.9%
	80以上	44	1.7%	20	15	7	2	0	9	20.5%	2	4.5%
	男性計	2,584	-	1,613	508	379	84	0	463	17.9%	84	3.3%
女性	29以下	25	1.5%	21	4	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	30～34	27	1.6%	25	2	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	35～39	63	3.8%	59	4	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	40～44	149	9.0%	137	8	2	2	0	4	2.7%	2	1.3%
	45～49	189	11.4%	165	15	8	1	0	9	4.8%	1	0.5%
	50～54	248	15.0%	192	39	13	4	0	17	6.9%	4	1.6%
	55～59	226	13.7%	182	29	12	3	0	15	6.6%	3	1.3%
	60～64	198	12.0%	143	30	21	4	0	25	12.6%	4	2.0%
	65～69	222	13.4%	148	46	25	3	0	28	12.6%	3	1.4%
	70～74	204	12.3%	111	57	25	11	0	36	17.6%	11	5.4%
	75～79	80	4.8%	43	17	16	4	0	20	25.0%	4	5.0%
	80以上	23	1.4%	7	12	3	1	0	4	17.4%	1	4.3%
	女性計	1,654	-	1,233	263	125	33	0	158	9.6%	33	2.0%
合計				4,238	-	2,846	771	504	117	0	621	14.7%
											117	2.8%

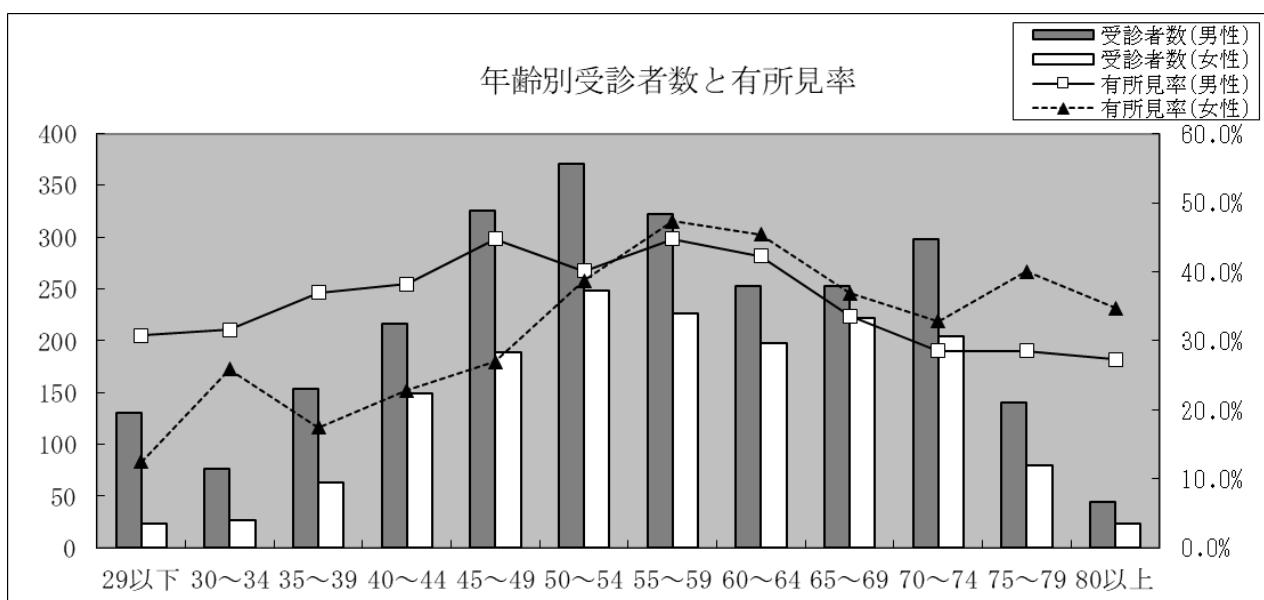
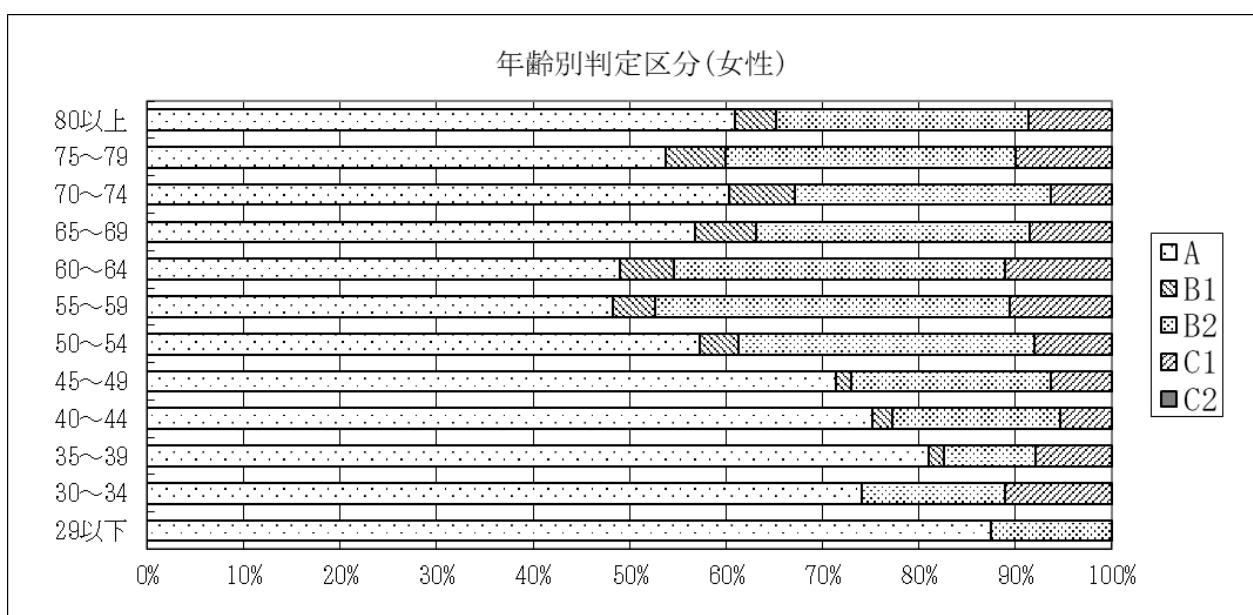
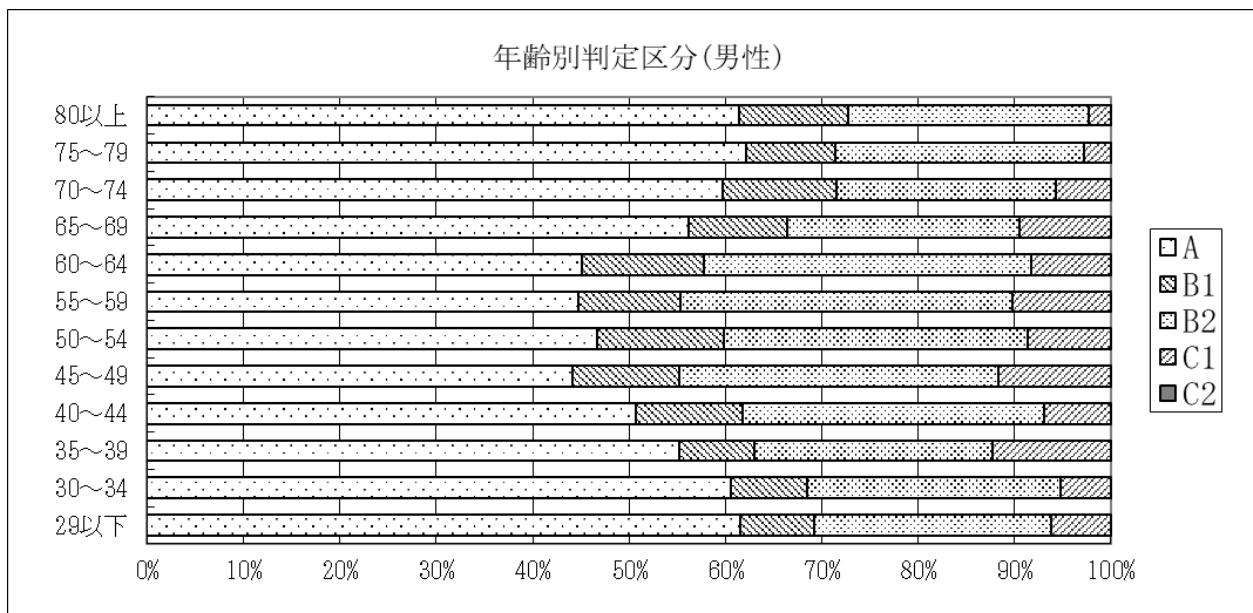
血圧



血中脂質

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	130	5.0%	80	10	32	8	0	40	30.8%	8	6.2%
	30～34	76	2.9%	46	6	20	4	0	24	31.6%	4	5.3%
	35～39	154	6.0%	85	12	38	19	0	57	37.0%	19	12.3%
	40～44	217	8.4%	110	24	68	15	0	83	38.2%	15	6.9%
	45～49	326	12.6%	144	36	108	38	0	146	44.8%	38	11.7%
	50～54	371	14.4%	173	49	117	32	0	149	40.2%	32	8.6%
	55～59	322	12.5%	144	34	111	33	0	144	44.7%	33	10.2%
	60～64	253	9.8%	114	32	86	21	0	107	42.3%	21	8.3%
	65～69	253	9.8%	142	26	61	24	0	85	33.6%	24	9.5%
	70～74	298	11.5%	178	35	68	17	0	85	28.5%	17	5.7%
	75～79	140	5.4%	87	13	36	4	0	40	28.6%	4	2.9%
	80以上	44	1.7%	27	5	11	1	0	12	27.3%	1	2.3%
	男性計	2,584	-	1,330	282	756	216	0	972	37.6%	216	8.4%
女性	29以下	24	1.5%	21	0	3	0	0	3	12.5%	0	0.0%
	30～34	27	1.6%	20	0	4	3	0	7	25.9%	3	11.1%
	35～39	63	3.8%	51	1	6	5	0	11	17.5%	5	7.9%
	40～44	149	9.0%	112	3	26	8	0	34	22.8%	8	5.4%
	45～49	189	11.4%	135	3	39	12	0	51	27.0%	12	6.3%
	50～54	248	15.0%	142	10	76	20	0	96	38.7%	20	8.1%
	55～59	226	13.7%	109	10	83	24	0	107	47.3%	24	10.6%
	60～64	198	12.0%	97	11	68	22	0	90	45.5%	22	11.1%
	65～69	222	13.4%	126	14	63	19	0	82	36.9%	19	8.6%
	70～74	204	12.3%	123	14	54	13	0	67	32.8%	13	6.4%
	75～79	80	4.8%	43	5	24	8	0	32	40.0%	8	10.0%
	80以上	23	1.4%	14	1	6	2	0	8	34.8%	2	8.7%
	女性計	1,653	-	993	72	452	136	0	588	35.6%	136	8.2%
合計				4,237	-	2,323	354	1,208	352	0	1,560	36.8%

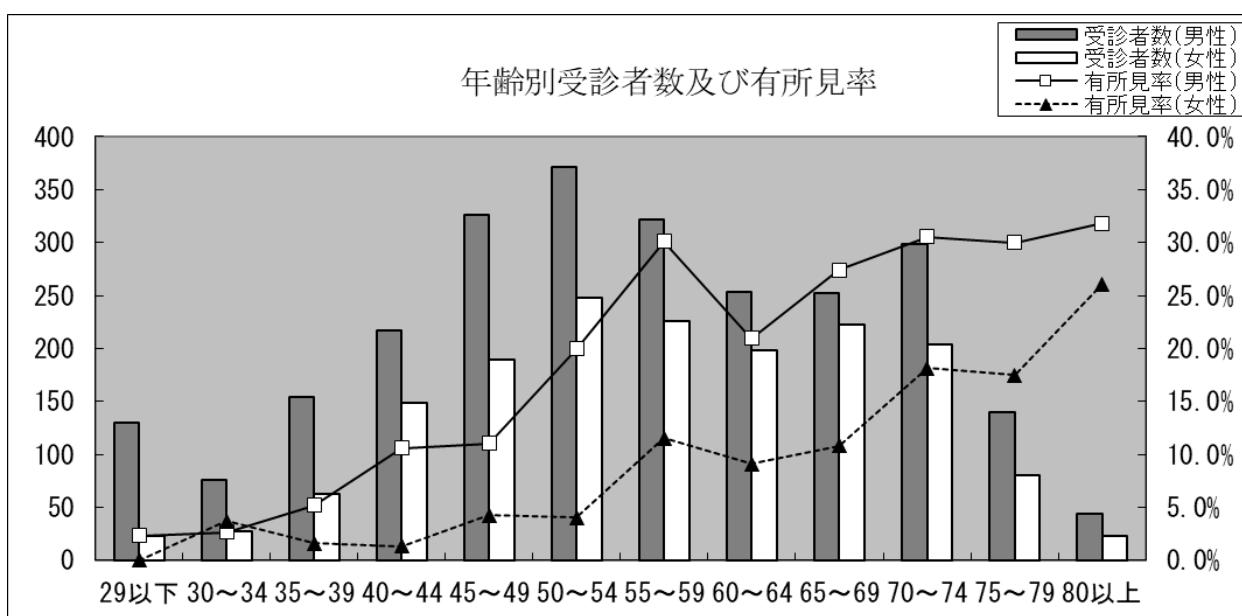
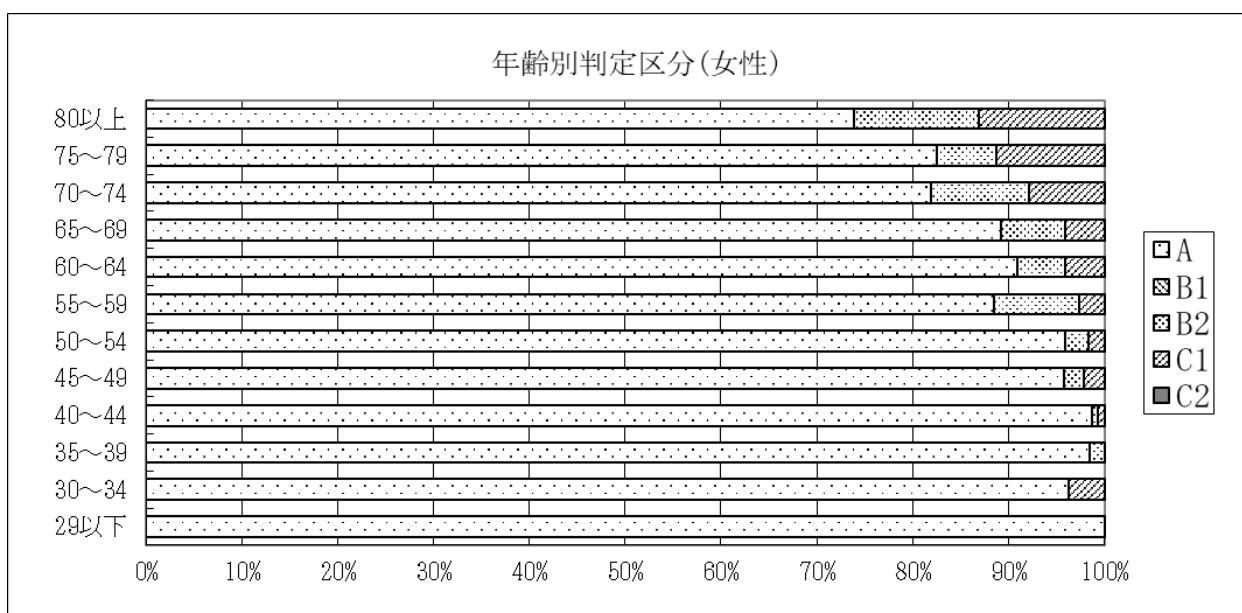
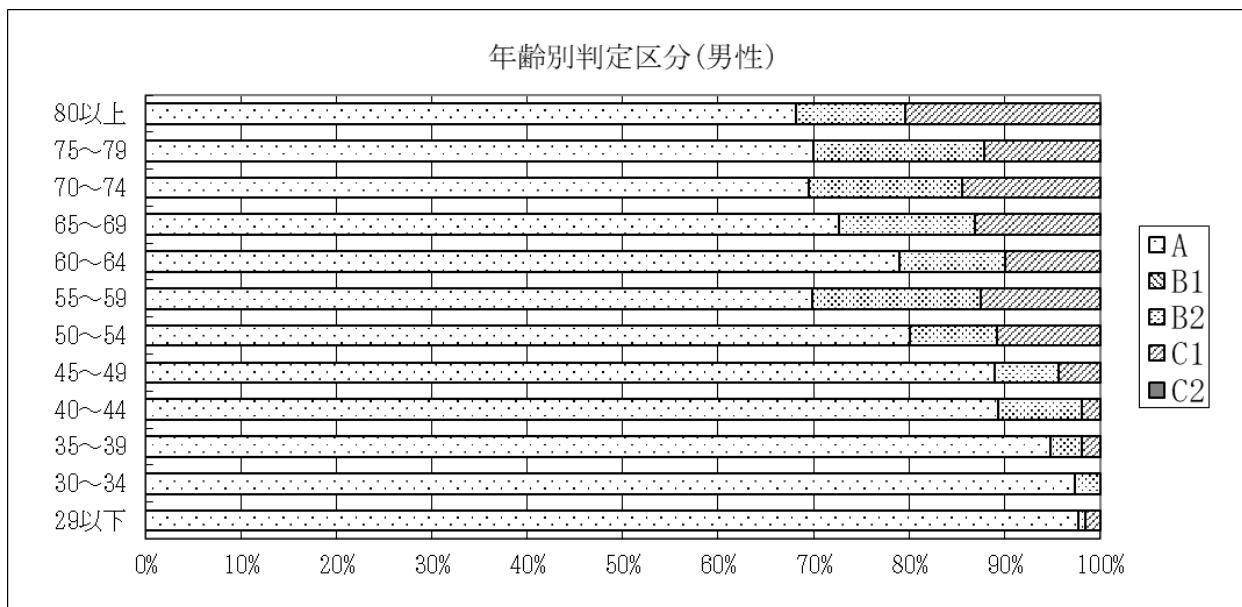
血中脂質



糖代謝

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	130	5.0%	127	0	1	2	0	3	2.3%	2	1.5%
	30～34	76	2.9%	74	0	2	0	0	2	2.6%	0	0.0%
	35～39	154	6.0%	146	0	5	3	0	8	5.2%	3	1.9%
	40～44	217	8.4%	194	0	19	4	0	23	10.6%	4	1.8%
	45～49	326	12.6%	290	0	22	14	0	36	11.0%	14	4.3%
	50～54	371	14.4%	297	0	34	40	0	74	19.9%	40	10.8%
	55～59	322	12.5%	225	0	57	40	0	97	30.1%	40	12.4%
	60～64	253	9.8%	200	0	28	25	0	53	20.9%	25	9.9%
	65～69	252	9.8%	183	0	36	33	0	69	27.4%	33	13.1%
	70～74	298	11.5%	207	0	48	43	0	91	30.5%	43	14.4%
	75～79	140	5.4%	98	0	25	17	0	42	30.0%	17	12.1%
	80以上	44	1.7%	30	0	5	9	0	14	31.8%	9	20.5%
	男性計	2,583	-	2,071	0	282	230	0	512	19.8%	230	8.9%
女性	29以下	23	1.4%	23	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	30～34	27	1.6%	26	0	0	1	0	1	3.7%	1	3.7%
	35～39	63	3.8%	62	0	1	0	0	1	1.6%	0	0.0%
	40～44	149	9.0%	147	0	1	1	0	2	1.3%	1	0.7%
	45～49	189	11.4%	181	0	4	4	0	8	4.2%	4	2.1%
	50～54	248	15.0%	238	0	6	4	0	10	4.0%	4	1.6%
	55～59	226	13.7%	200	0	20	6	0	26	11.5%	6	2.7%
	60～64	198	12.0%	180	0	10	8	0	18	9.1%	8	4.0%
	65～69	222	13.4%	198	0	15	9	0	24	10.8%	9	4.1%
	70～74	204	12.3%	167	0	21	16	0	37	18.1%	16	7.8%
	75～79	80	4.8%	66	0	5	9	0	14	17.5%	9	11.3%
	80以上	23	1.4%	17	0	3	3	0	6	26.1%	3	13.0%
	女性計	1,652	-	1,505	0	86	61	0	147	8.9%	61	3.7%
合計				4,235	-	3,576	0	368	291	0	659	15.6%
											291	6.9%

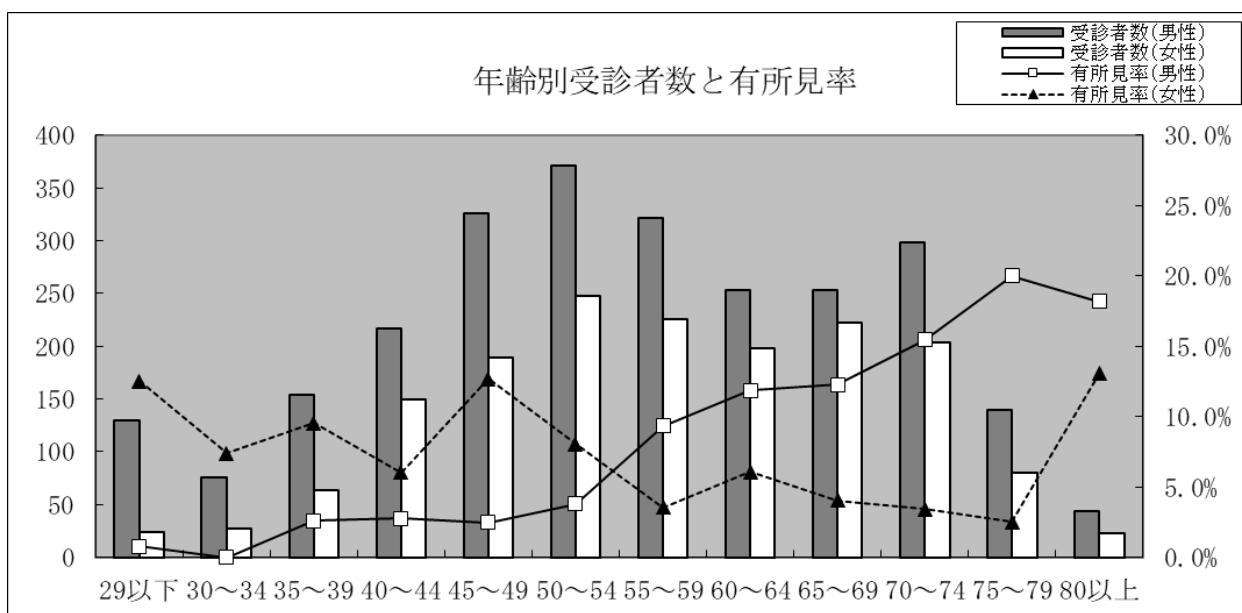
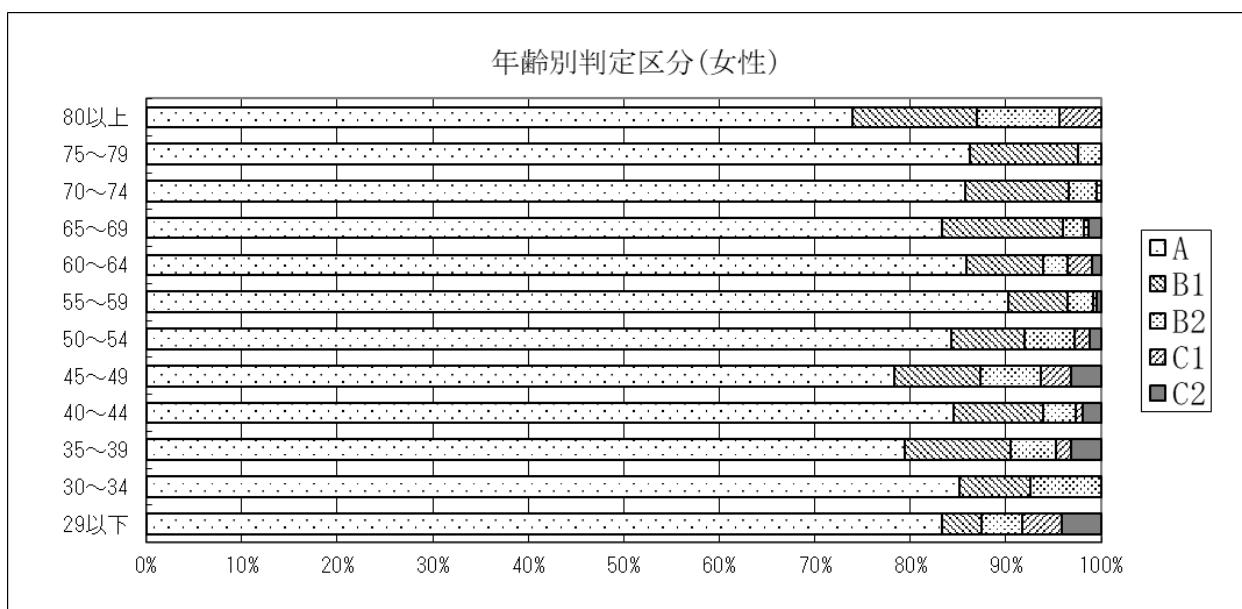
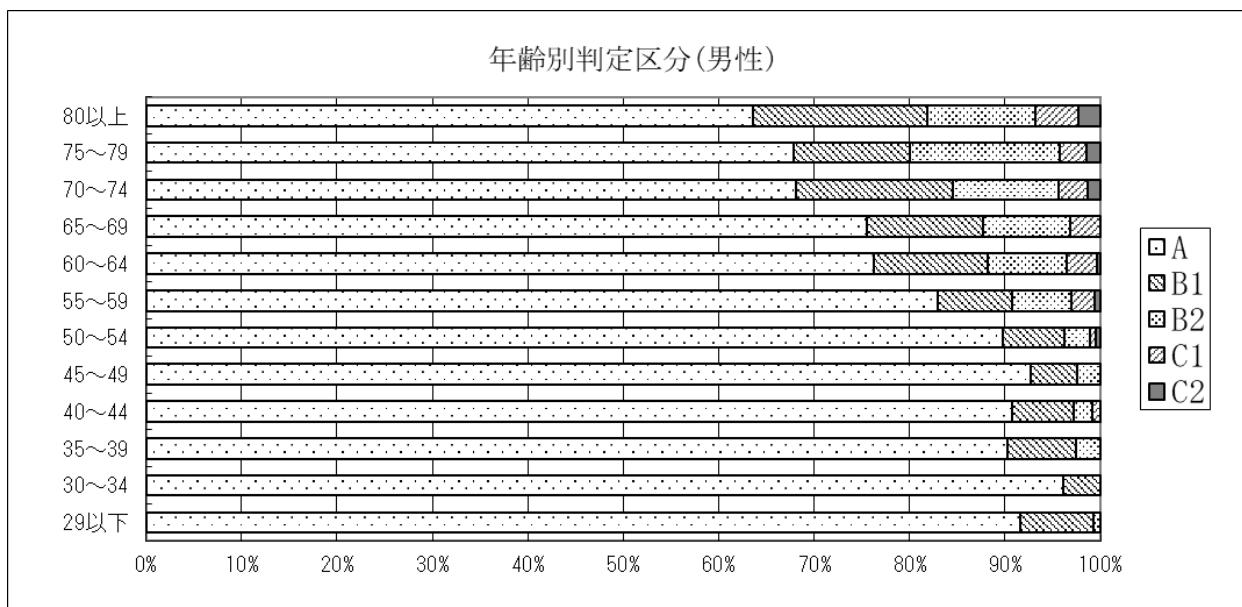
糖代謝



貧血

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	130	5.0%	119	10	1	0	0	1	0.8%	0	0.0%
	30～34	76	2.9%	73	3	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	35～39	154	6.0%	139	11	4	0	0	4	2.6%	0	0.0%
	40～44	217	8.4%	197	14	4	2	0	6	2.8%	2	0.9%
	45～49	326	12.6%	302	16	8	0	0	8	2.5%	0	0.0%
	50～54	371	14.4%	333	24	10	2	2	14	3.8%	4	1.1%
	55～59	322	12.5%	267	25	20	8	2	30	9.3%	10	3.1%
	60～64	253	9.8%	193	30	21	8	1	30	11.9%	9	3.6%
	65～69	253	9.8%	191	31	23	8	0	31	12.3%	8	3.2%
	70～74	298	11.5%	203	49	33	9	4	46	15.4%	13	4.4%
	75～79	140	5.4%	95	17	22	4	2	28	20.0%	6	4.3%
	80以上	44	1.7%	28	8	5	2	1	8	18.2%	3	6.8%
	男性計	2,584	-	2,140	238	151	43	12	206	8.0%	55	2.1%
女性	29以下	24	1.5%	20	1	1	1	1	3	12.5%	2	8.3%
	30～34	27	1.6%	23	2	2	0	0	2	7.4%	0	0.0%
	35～39	63	3.8%	50	7	3	1	2	6	9.5%	3	4.8%
	40～44	149	9.0%	126	14	5	1	3	9	6.0%	4	2.7%
	45～49	189	11.4%	148	17	12	6	6	24	12.7%	12	6.3%
	50～54	248	15.0%	209	19	13	4	3	20	8.1%	7	2.8%
	55～59	226	13.7%	204	14	6	1	1	8	3.5%	2	0.9%
	60～64	198	12.0%	170	16	5	5	2	12	6.1%	7	3.5%
	65～69	222	13.4%	185	28	5	1	3	9	4.1%	4	1.8%
	70～74	204	12.3%	175	22	6	1	0	7	3.4%	1	0.5%
	75～79	80	4.8%	69	9	2	0	0	2	2.5%	0	0.0%
	80以上	23	1.4%	17	3	2	1	0	3	13.0%	1	4.3%
	女性計	1,653	-	1,396	152	62	22	21	105	6.4%	43	2.6%
合計				4,237	-	3,536	390	213	65	33	311	7.3%
											98	2.3%

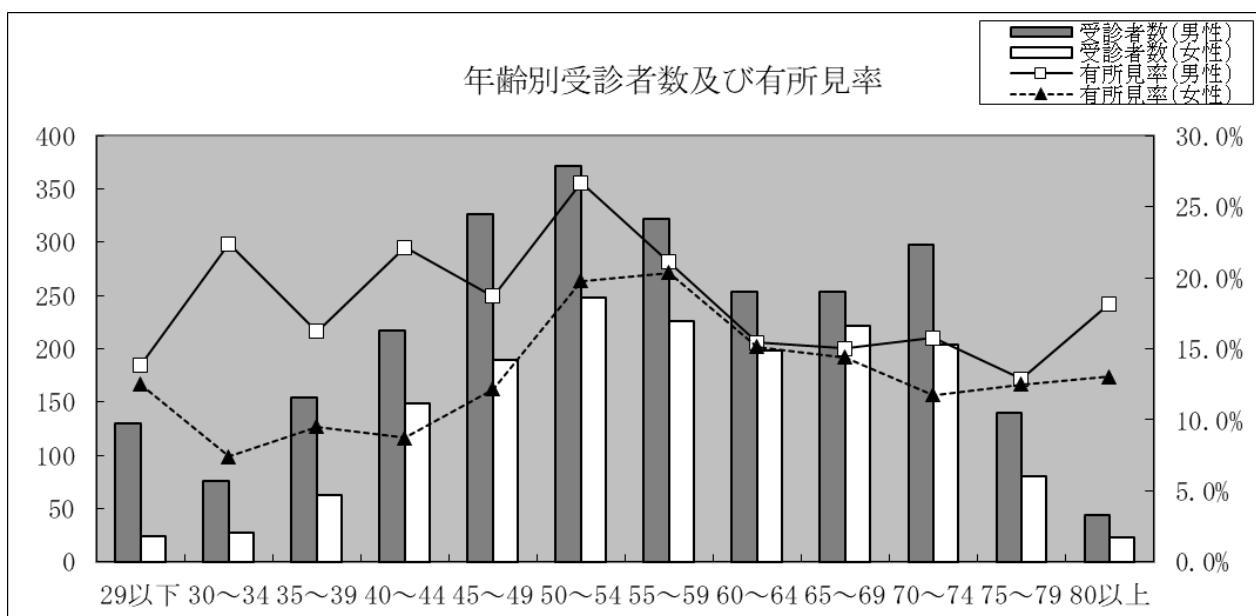
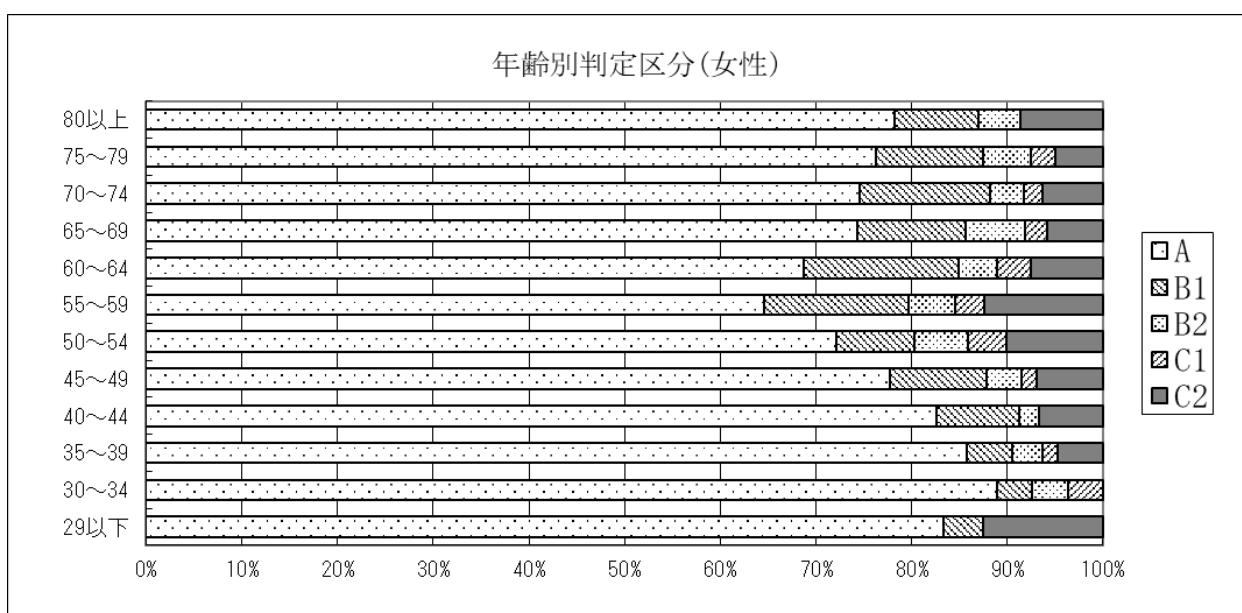
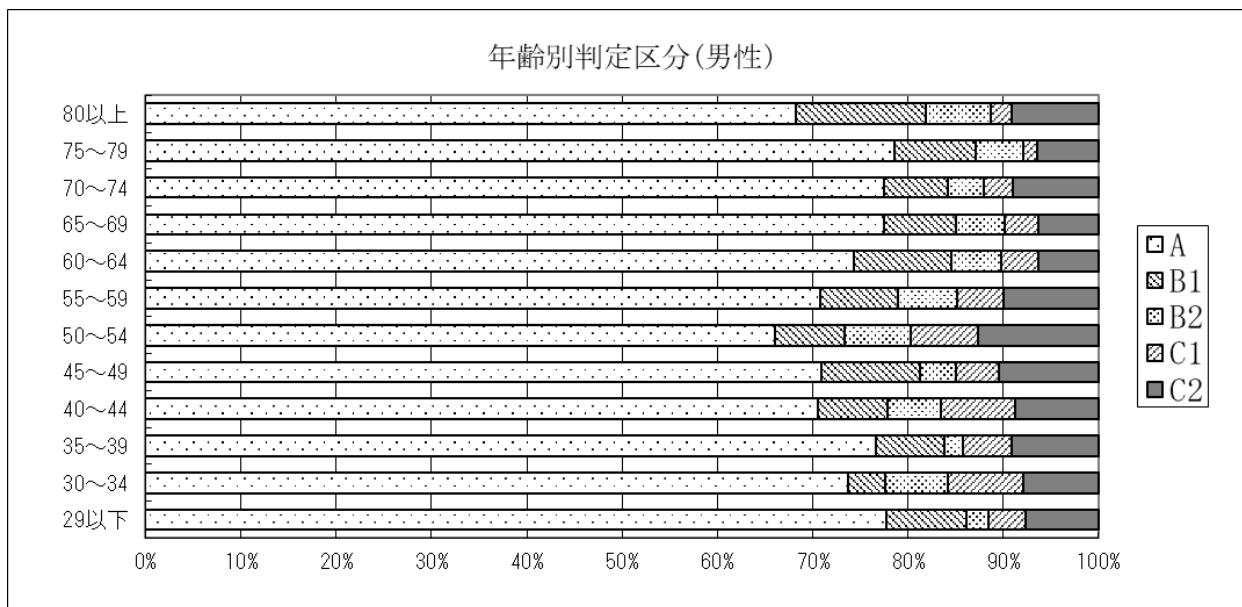
貧血



肝機能

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	130	5.0%	101	11	3	5	10	18	13.8%	15	11.5%
	30～34	76	2.9%	56	3	5	6	6	17	22.4%	12	15.8%
	35～39	154	6.0%	118	11	3	8	14	25	16.2%	22	14.3%
	40～44	217	8.4%	153	16	12	17	19	48	22.1%	36	16.6%
	45～49	326	12.6%	231	34	12	15	34	61	18.7%	49	15.0%
	50～54	371	14.4%	245	27	26	26	47	99	26.7%	73	19.7%
	55～59	322	12.5%	228	26	20	16	32	68	21.1%	48	14.9%
	60～64	253	9.8%	188	26	13	10	16	39	15.4%	26	10.3%
	65～69	253	9.8%	196	19	13	9	16	38	15.0%	25	9.9%
	70～74	298	11.5%	231	20	11	9	27	47	15.8%	36	12.1%
	75～79	140	5.4%	110	12	7	2	9	18	12.9%	11	7.9%
	80以上	44	1.7%	30	6	3	1	4	8	18.2%	5	11.4%
男性計		2,584	-	1,887	211	128	124	234	486	18.8%	358	13.9%
女性	29以下	24	1.5%	20	1	0	0	3	3	12.5%	3	12.5%
	30～34	27	1.6%	24	1	1	1	0	2	7.4%	1	3.7%
	35～39	63	3.8%	54	3	2	1	3	6	9.5%	4	6.3%
	40～44	149	9.0%	123	13	3	0	10	13	8.7%	10	6.7%
	45～49	189	11.4%	147	19	7	3	13	23	12.2%	16	8.5%
	50～54	248	15.0%	179	20	14	10	25	49	19.8%	35	14.1%
	55～59	226	13.7%	146	34	11	7	28	46	20.4%	35	15.5%
	60～64	198	12.0%	136	32	8	7	15	30	15.2%	22	11.1%
	65～69	222	13.4%	165	25	14	5	13	32	14.4%	18	8.1%
	70～74	204	12.3%	152	28	7	4	13	24	11.8%	17	8.3%
	75～79	80	4.8%	61	9	4	2	4	10	12.5%	6	7.5%
	80以上	23	1.4%	18	2	1	0	2	3	13.0%	2	8.7%
女性計		1,653	-	1,225	187	72	40	129	241	14.6%	169	10.2%
合計		4,237	-	3,112	398	200	164	363	727	17.2%	527	12.4%

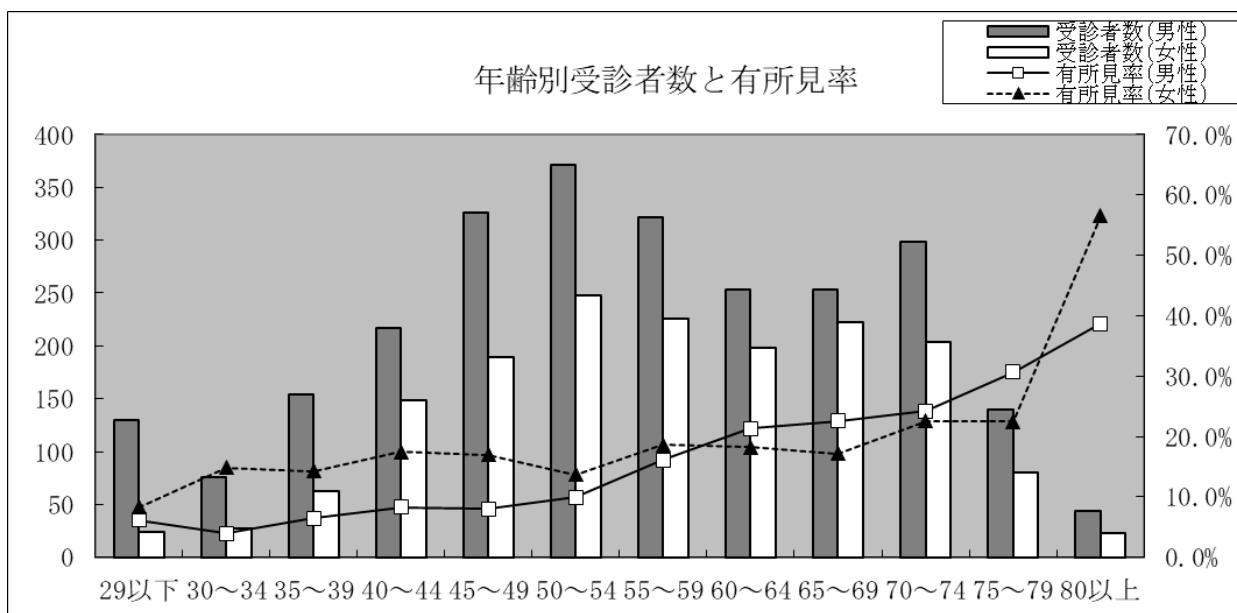
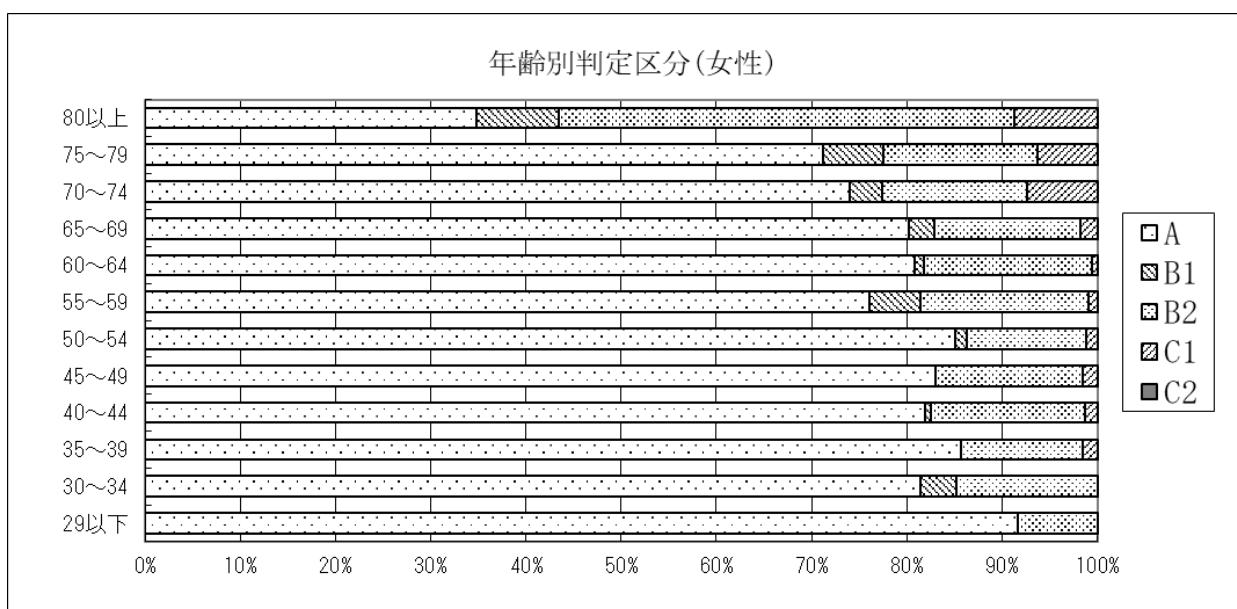
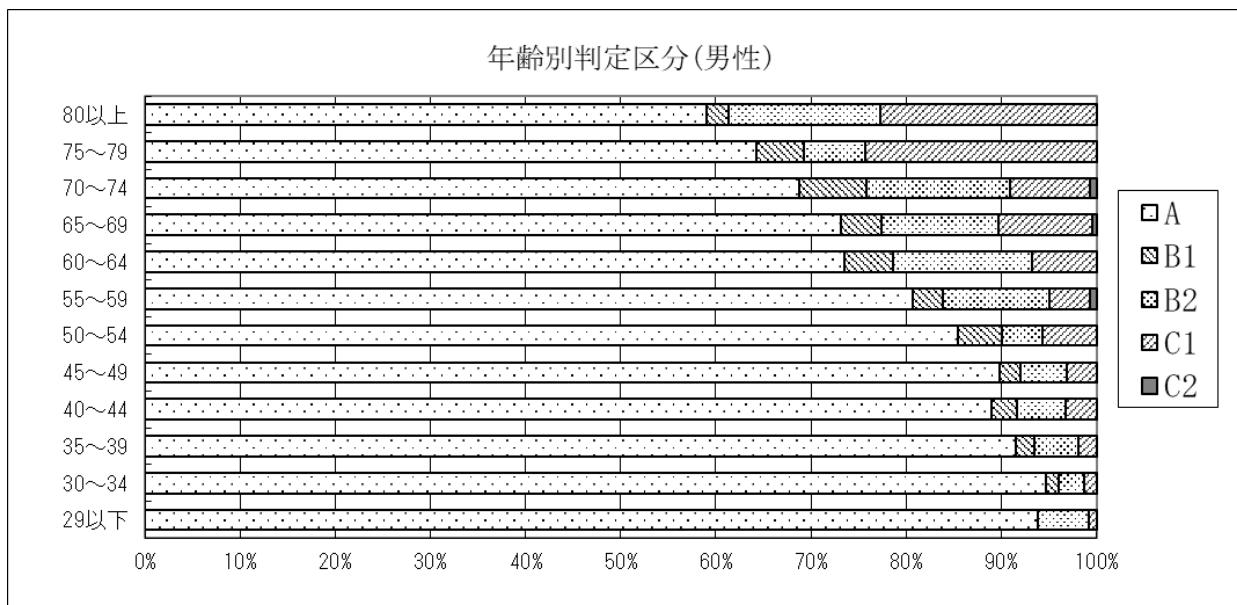
肝機能



腎機能

性別	年齢区分	受診者数	年齢構成割合	判定区分					有所見者数	有所見率	要精検者数	要精検率
				異常なし	わずかに異常	要経過観察	要精密検査	要治療				
				A	B1	B2	C1	C2	B2～C2			
男性	29以下	130	5.0%	122	0	7	1	0	8	6.2%	1	0.8%
	30～34	76	2.9%	72	1	2	1	0	3	3.9%	1	1.3%
	35～39	154	6.0%	141	3	7	3	0	10	6.5%	3	1.9%
	40～44	217	8.4%	193	6	11	7	0	18	8.3%	7	3.2%
	45～49	326	12.6%	293	7	16	10	0	26	8.0%	10	3.1%
	50～54	371	14.4%	317	17	16	21	0	37	10.0%	21	5.7%
	55～59	322	12.5%	260	10	36	14	2	52	16.1%	16	5.0%
	60～64	253	9.8%	186	13	37	17	0	54	21.3%	17	6.7%
	65～69	253	9.8%	185	11	31	25	1	57	22.5%	26	10.3%
	70～74	298	11.5%	205	21	45	25	2	72	24.2%	27	9.1%
	75～79	140	5.4%	90	7	9	34	0	43	30.7%	34	24.3%
	80以上	44	1.7%	26	1	7	10	0	17	38.6%	10	22.7%
	男性計	2,584	-	2,090	97	224	168	5	397	15.4%	173	6.7%
女性	29以下	24	1.5%	22	0	2	0	0	2	8.3%	0	0.0%
	30～34	27	1.6%	22	1	4	0	0	4	14.8%	0	0.0%
	35～39	63	3.8%	54	0	8	1	0	9	14.3%	1	1.6%
	40～44	149	9.0%	122	1	24	2	0	26	17.4%	2	1.3%
	45～49	189	11.4%	157	0	29	3	0	32	16.9%	3	1.6%
	50～54	248	15.0%	211	3	31	3	0	34	13.7%	3	1.2%
	55～59	226	13.7%	172	12	40	2	0	42	18.6%	2	0.9%
	60～64	198	12.0%	160	2	35	1	0	36	18.2%	1	0.5%
	65～69	222	13.4%	178	6	34	4	0	38	17.1%	4	1.8%
	70～74	204	12.3%	151	7	31	15	0	46	22.5%	15	7.4%
	75～79	80	4.8%	57	5	13	5	0	18	22.5%	5	6.3%
	80以上	23	1.4%	8	2	11	2	0	13	56.5%	2	8.7%
	女性計	1,653	-	1,314	39	262	38	0	300	18.1%	38	2.3%
合計				4,237	-	3,404	136	486	206	5	697	16.5%
											211	5.0%

腎機能



(5) 学校検診

尼崎市内の小学校・中学校・高等学校及び特別支援学校の心電図検診（省略4誘導心電図）の受診者は、10,429人であった。

そのうちで二次検診の必要な受診者は240人（2.3%）であった。

二次検診を受けた237人のうちで要精密検査者は82人で、要精密検査者率は34.6%であった。全受診者に対する要精密検査者率は0.8%であった。

	受診者数	異常なし	（要二次検診 シヨーツカツト含）	要二次検診率	二次検診受診者数	二次検診受診率	要精密検査者数	（要精密検査者数に対する割合）
小学校1年生	3,255	3,179	76	2.3%	74	97.4%	27	36.5%
小学校4年生	3,339	3,264	75	2.2%	74	98.7%	32	43.2%
中学校1年生	3,055	2,988	67	2.2%	67	100%	22	32.8%
高等学校1年生	764	742	22	2.9%	22	100%	1	4.6%
特別支援学校	16	16	0	0%	0	0%	0	0%
合計	10,429	10,189	240	2.3%	237	98.8%	82	34.6%

(6) 労災保険制度による二次健康診断等給付

<はじめに>

近年、定期健康診断による有所見率の増加など健康問題を抱える労働者数は増加傾向にある。

また、脳・血管疾患および虚血性心疾患などの労災件数も高水準で、これらの発生防止を図る必要がある。

「労災保険制度による二次健康診断等給付」とは労働者災害補償保険（労災保険）法に規定された「二次健康診断等給付制度」に基づく二次健康診断および特定保健指導で、平成13年4月1日より開始された。その目的は労働者の業務上の事由による脳血管・心疾患の発症予防である。

労働安全衛生法に定められた定期健康診断で脳・心臓疾患を発症する危険性が高いと判断された労働者を対象とし、受診者は個人負担なく、健康診断と医師または保健師による保健指導及び医師の指示のもと管理栄養士による栄養指導を受けることができる。

二次健康診断は、事業所における定期健康診断のうち、直近の結果が以下の全ての検査について異常の所見があると判断されたか、産業医等により必要と判断された労働者を対象とする。()内は基準を示す。

- ・ 血圧 (140/90 mm Hg)
- ・ 血中脂質 (中性脂肪 150 mg/dl、HDL コolestrol 40 mg/dl、LDL コlestrol 140 mg/dl)
- ・ 空腹時血糖または HbA1c (血糖 100 mg/dl、HbA1c 5.6%)
- ・ 腹囲または BMI (腹囲男性 85 cm、女性 90 cm、BMI 25.0)

市民健康開発センターハーティ21で実施する二次健康診断の内容は、空腹時血液検査・心臓超音波検査・頸部超音波検査・微量アルブミン尿検査ならびに医師または保健師による保健指導で、これらの結果により精密検査や治療が必要な方に受診勧奨を行っている。

なお、平成20年度から対象条件に男性腹囲85cm以上、女性90cm以上が追加された。また、令和元年度から対象条件の血糖値110mg/dlから100mg/dlへ変更された。このようなことから対象者が増加した。

<結果>

令和5年度における二次健康診断対象者1,649人（健康診断総受診者42,698人）中、受診者数は277人（男性238人、女性39人）で、平均年齢53歳（24～79歳）であった。このうち93人は高血圧・脂質異常・糖尿病のいずれかで治療中であり、中でも高血圧が72人と最も多かった。喫煙者は74人であった。

身体計測値・血液検査所見をみるとBMIの平均は28.4（21.7～42.4）、腹囲の平均は男性93.9cm（80.0～122.0cm）、女性93.4cm（80.0～115.5cm）であった。

心臓超音波検査の有所見者は145人（52.3%）で、うち左室壁肥大76人、左房拡大42人であった。

頸部超音波検査の有所見者は216人（78.0%）で、ほとんどにプラークがあり、その他所見は22人であった。

一方、特定保健指導については、対象者の行動変容ステージに応じた食事・運動・禁煙指導等を全員に実施した。さらに、すでに治療中の93人も含め、それぞれ要治療の人には内科の受診もしくは治療の継続を勧めた。心臓超音波検査は経過観察65人、要精密検査24人で、頸部超音波検査は経過観察118人、要精密検査20人であった。

＜まとめ＞

平成20年度からは高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定保健指導が開始されたことにより、メタボリックシンドロームへの関心も高まり、生活習慣病を改善するには内服治療に加え、食事・運動・睡眠・ストレス・飲酒・喫煙といった日常の生活習慣を見直すことが重要で、何かひとつでも改善することで将来の脳・心臓疾患のリスクが改善されることが広く知られるようになった。

二次健康診断対象者には、メタボリックシンドロームがより進んだ状況も多く見られる。長時間勤務・深夜業・ストレス社会と労働者を取り巻く環境負荷に加え、基礎疾患や危険因子の放置が問題となる。

労災二次健診受診状況

	対象者	受診者数	受診率
平成14年度	355	78	22.0%
平成15年度	944	154	16.3%
平成16年度	657	152	23.1%
平成17年度	635	197	31.0%
平成18年度	519	152	29.3%
平成19年度	603	178	29.5%
平成20年度	1,021	194	19.0%
平成21年度	1,093	228	20.9%
平成22年度	1,071	193	18.0%
平成23年度	985	229	23.2%
平成24年度	795	170	21.4%
平成25年度	891	159	17.8%
平成26年度	907	192	21.2%
平成27年度	911	170	18.7%
平成28年度	1,001	164	16.4%
平成29年度	713	127	17.8%
平成30年度	1,132	242	21.4%
令和元年度	2,202	393	17.8%
令和2年度	1,955	325	16.6%
令和3年度	1,998	418	20.9%
令和4年度	1,805	322	17.8%
令和5年度	1,649	277	16.8%
合計	23,842	4,714	19.8%

労災二次健診結果（令和5年度）

(1) 概要

受診者数	277
男性	238
女性	39
平均年齢	53
最小年齢	24
最大年齢	79
治療中	93
高血圧	72
脂質異常症	20
糖尿病	31
喫煙者	74

(2) 身体計測値・血液検査所見

検査項目	平均値	最小値	最大値
BMI	28.4	21.7	42.4
腹囲・男性	93.9	80.0	122.0
腹囲・女性	93.4	80.0	115.5
収縮期血圧	147	121	194
拡張期血圧	92	55	127
HDLコレステロール	54	28	101
LDLコレステロール	147	42	273
中性脂肪	215	44	1724
空腹時血糖	115	81	267
HbA1c	5.8	4.9	13.9

(3)心臓超音波検査 概要

心臓超音波検査		
正常範囲	132	47.7%
有所見者	145	52.3%
うち3所見者	16	11.0%
うち2所見者	38	26.2%
うち1所見者	91	62.8%

心臓超音波検査 内訳

心臓超音波検査	
左室壁肥大	76
左房拡大	42
大動脈弁石灰化	40
大動脈弁逆流	14
肺動脈弁逆流	13
僧帽弁・弁輪石灰化	9
僧帽弁逆流	6
その他	15
合計	215

※有所見については1人で複数の所見がある場合あり

(4)頸部超音波検査 概要

頸部超音波検査		
正常範囲	61	22.0%
有所見者	216	78.0%
うち3所見者	41	19.0%
うち2所見者	64	29.6%
うち1所見者	111	51.4%

頸部超音波検査 内訳

頸部超音波検査	
プラーク	340
充実性病変	13
囊胞性病変	3
びまん性病変	3
I M C 肥厚	2
腫大	1
合計	362

頸部超音波検査		
プラーク	3所見者	29
	2所見者	67
	1所見者	119
計		215

※有所見については1人で複数の所見がある場合あり

(7) 特定健康診査・特定保健指導

＜はじめに＞

生活習慣病予防の徹底を図るため、平成 20 年 4 月から高齢者の医療の確保に関する法律により、医療保険者に対して 40～74 歳の被保険者ならびに被扶養者への特定健診・特定保健指導の実施が義務付けられた。市民健康開発センター ハーティ 21 では、厚生労働省の「標準的な健診・保健指導プログラム」に基づき行っている。

＜特定健康診査・特定保健指導とは＞

従来の健康診断では、個別の疾病の早期発見・早期治療が主な目的として実施されてきたが、生活習慣病の患者数は高齢者世代の増加も加わり、増加の一途をたどっている。

この生活習慣病の発症や進展を予防するためには、個人の生活習慣を改善することが鍵となることから、個人の行動変容を促す保健指導の重要性が認識され、内臓脂肪症候群（メタボリック・シンドローム）に着目した生活習慣病予防のための特定健康診査・特定保健指導が導入された。

特定健康診査の結果、リスクの程度に応じて特定保健指導対象者の選定および階層化（積極的支援または動機付け支援）が行われる。対象者には、医師または保健師、管理栄養士による保健指導が階層に応じて行われ、生活習慣の改善を支援する。

＜実施状況＞

特定健康診査・特定保健指導は、企業・団体が所属する健康保険組合や共済組合、国民健康保険組合等との契約に基づき実施している。市民健康開発センター ハーティ 21 では、平成 18 年度から一部の健康保険組合において先行実施し、平成 20 年度から本格的に開始した。平成 20 年度から令和 5 年度までの特定保健指導実施者数は延べ 5,730 人のうち、6 カ月後評価まで継続できた方は 3,838 人で継続率 67.0% であった。

特定保健指導は、市民健康開発センター ハーティ 21 の支援プログラムもしくは健康保険組合が指定する支援プログラムに添って実施している。また、平成 23 年度から保健指導実施者数を増加させるため、一部の健康保険組合において健診当日の保健指導を開始した。また、平成 30 年度から契約のある保険組合全体に健診当日の保健指導を実施した。健康保険組合のニーズに合わせ、当施設内もしくは事業所に出張し実施している。面接は、健診の当日に行う場合と後日に行う場合がある。初回面接ではまず信頼関係を築くことを大切に、自らの振り返りを行い、行動計画を立ててもらえるよう支援している。

＜実施結果＞

令和 5 年度の特定健診の受診者数は 42,698 人であった。このうち特定保健指導の対象者数は 8,364 人、対象者割合は 19.6% で、約 5 人に 1 人は対象者であった。

令和 4 年度の特定保健指導は 20 団体に対して実施した。実施方法は可能な限り各団体の希望に合わせており、指導形態については個別または電話による指導とし、実施場所については市民健康開発センター ハーティ 21 施設内または出張による指導とした。令和 5 年度特定保健指導の人数は、動機付け支援 426 人、積極的支援 637 人の計 1,063 人であった。

年度	動機づけ支援		積極的支援	
	初回面接	6カ月後評価終了者	初回面接	6カ月後評価終了者
平成20年度	13	10	19	13
平成21年度	60	59	53	47
平成22年度	51	49	23	23
平成23年度	67	65	45	39
平成24年度	72	65	75	68
平成25年度	51	49	61	55
平成26年度	65	61	42	36
平成27年度	45	44	48	42
平成28年度	71	66	60	49
平成29年度	77	74	94	87
平成30年度	341	300	404	294
令和元年度	302	251	350	235
令和2年度	308	231	384	213
令和3年度	319	215	446	209
令和4年度	313	207	408	209
令和5年度	426	225	637	248
合 計	2,581	1,971	3,149	1,867

<評価>

6カ月間の特定保健指導終了者 473 人のうち、225 人 (47.6%) に腹囲、232 人 (49.0%) に体重の減少が見られた。また、栄養・食生活に関して 347 人 (73.4%)、運動に関しては 220 人 (46.5%) に生活習慣の改善が見られた。令和 4 年度に特定保健指導を受けた人の 1 年後の健診結果を見てみると追跡できた人 300 人のうち 145 人 (48.3%) に腹囲、176 人 (58.7%) に体重の減少が見られた。

<まとめ>

平成 30 年度から契約のある保健組合全体に健診当日に初回保健指導を実施し、近年はアプローチを工夫して参加率が増加している。特定保健指導をきっかけとして受診者の行動変容を促し、また、それを維持できるような指導を行う為に、指導者のスキルの向上が求められている。

また、初回指導に至らなかった方や途中で中断される方を減少させるよう、メールや ICT の活用を含め、今後の指導方法について考えていく必要がある。

特定健診結果（保険者種類別）

		全体	市町村国保	国保組合	全国健康保険協会	組合健保	共済組合
全体的事項	特定健診受診者数※	42,698	2,919	1,083	17,904	18,288	2,504
特定保健指導に関する事項	特定保健指導の対象者数	8,364	599	223	4,007	3,149	386
	特定保健指導の対象者の割合	19.6%	20.5%	20.6%	22.4%	17.2%	15.4%
内臓脂肪症候群に関する事項	内臓脂肪症候群該当者数	6,007	357	172	2,945	2,207	326
	内臓脂肪症候群該当者割合	14.1%	12.2%	15.9%	16.4%	12.1%	13.0%
	内臓脂肪症候群予備群者数	5,594	398	149	2,681	2,068	298
	内臓脂肪症候群予備群者割合	13.1%	13.6%	13.8%	15.0%	11.3%	11.9%
	内臓脂肪症候群及び予備群者数	11,601	755	321	5,626	4,275	624
	内臓脂肪症候群及び予備群者割合	27.2%	25.9%	29.6%	31.4%	23.4%	24.9%

特定保健指導結果

(1) 6カ月後評価時点における改善状況

指導区分	初回面接	終了者(中断者除く)	改善した人数						
			うち、 喫煙者※	腹囲	体重	血圧	栄養・ 食生活	運動	喫煙
動機付け支援	426	225	15	95	102	47	171	101	3
積極的支援	637	248	114	130	130	56	176	119	1
計	1063	473	129	225	232	103	347	220	4

※健診時点の喫煙者数

(2) 令和4年度に特定保健指導を受け、令和5年度の特定健診結果が改善した人数

項目 令和4年度 の指導区分	改善した人数								
	うち、 喫煙者※	腹囲	体重	血圧	空腹時 血糖または HbA1c	中性 脂肪	HDL コレステロール	LDL コレステロール	
動機付け支援	142	9	61	84	81	104	71	35	49
積極的支援	158	79	84	92	101	135	86	27	71
計	300	88	145	176	182	239	157	62	120

※令和4年度の健診時点の喫煙者数

特定保健指導実施プログラム

動機付け支援

回数	項目	支援時期 (週・日)	支援者資格	支援手法	支援時間 (分)	内 容
1	初回面接	開始時	保健師、 管理栄養士	個別支援 または グループ支援	30 80	健診結果説明、生活習慣 確認、目標設定
2	実績評価	終了時 (6カ月後)	保健師、 管理栄養士	電話	—	評価、 今後のアドバイス

積極的支援

回数	項目	支援時期 (週・日)	支援者資格	支援手法	支援時間 (分)	支援ポイント (Pt)	内 容
1	初回面接	開始時	保健師、 管理栄養士	個別支援 または グループ支援	30 80	—	健診結果説明、 生活習慣確認、 目標設定
2	支援	1カ月後	保健師、 管理栄養士	電話A	15	45	実施状況に応 じた支援
3	支援	2カ月後	保健師、 管理栄養士	電話B	10	20	励まし、賞賛
4	中間評価	3カ月後	保健師、 管理栄養士	個別支援A または 電話A	10 15	40 45	目標の再確認
5	支援	4カ月後	保健師、 管理栄養士	電話A	15	45	実施状況に応 じた支援
6	実績評価	終了時 (6カ月後)	保健師、 管理栄養士	個別支援A または 電話A	10 10	40 30	評価、今後のア ドバイス
				合計ポイント	180		(A) 160～175 (B) 20

(8) ストレスチェック

平成 27 年 12 月から国の制度として開始され、平成 28 年 3 月より事業として開始しているストレスチェックについては、令和 5 年度の受検者数は 13,816 人で前年度より 1,016 人の増であった。

(9) 精度管理

市民健康開発センターハーティ 21 では健診精度を維持向上するために、毎年、外部の精度管理調査に参加している。

令和 5 年度は、日本医師会が実施している臨床検査の精度管理調査において、生化学、免疫、血液、一般検査項目の結果は 96.9 点（100 点満点）と良好であった。

また、日本総合健診医学会が実施している臨床検査の精度管理調査において、生化学、血液、一般検査項目の結果は 100 点（100 点満点）と良好であった。さらに同学会における胸部エックス線検査および心電図検査の読影に関して「良好」という評価を得た。

3 健康増進事業

疾病予防改善指導として実施している腰痛・膝痛予防改善コースとハーティサポート会員（旧個別運動支援プログラム）の受講者数は合計で前年度より 50 人減の 117 人（29.9%減）であった。

ハーティサポート会員の受講者数は前年度より 45 人減の 76 人（37.2%減）の利用となった。腰痛・膝痛予防改善コースの受講者数は 5 人減の 41 人（10.9%減）となった。

健康づくり教室は 9 教室を実施しており、合計の受講者数は前年度（ハーティエクササイズを除く）より 124 人増の 1,640 人（8.2%増）となった。

地域住民への健康情報の発信として無料で行っている健康講話は、令和 5 年度は今まで有料で開催していたハーティエクササイズを健康講話として無料で開催した。令和 4 年度の健康講話開催回数より 3 回多い 15 回開催し、151 人の受講があった。

プール・トレーニングの利用者数は前年度より 6,773 人増の 37,146 人（22.3%増）であった。

年齢別延べ利用者数で見ると、70 歳代の利用者が全体の 32.3% で最も多いが、69 歳以下の利用比率が 55.9% で前年度より 6.4% 増となった。また、曜日別延べ利用者数で見ると、土曜日および日曜日の利用比率が前年度より 1.6% 増の 38.4% となった。

体育ホールの貸出は、空手や卓球、バレーボール等、市民サークルなどの活動の場として利用されているが、令和 5 年度は卓球の利用が前年度より 93 回増の 282 回（49.2%増）など、全体では前年度より 9 回増の 424 回の利用があった。

(1) 疾病予防改善指導

年齢別延べ受講者数

教室名	性別	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
腰痛・膝痛 予防改善コース	男性				0	4	7	4	15
	女性				4	4	18	0	26
	合計				4	8	25	4	41
ハーティ サポート会員	男性			5	6	6	8		25
	女性			5	9	14	19	4	51
	合計		0	10	15	20	27	4	76
総 計	男性		0	5	6	10	15	4	40
	女性		0	5	13	18	37	4	77
	合計		0	10	19	28	52	8	117

(2) 健康づくり教室

年齢別延べ受講者数

健康づくり教室	性別	5-7	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
腰ひざ健康水中 ウォーキング	男性							4	10	14
	女性					21	130	203	8	362
	合計					21	130	207	18	376
太極拳	男性							1		1
	女性				8	35	58	50	10	161
	合計				8	35	59	50	10	162
ゆったりヨガ	男性				6	21	17	18		62
	女性	11	6	48	62	98	72			297
	合計	11	6	54	83	115	90			359
シェイプヨガ	男性			1	2	4	16	0		23
	女性			1	8	29	4	5		47
	合計			2	10	33	20	5		70
ピラティス	男性									0
	女性				4	45	85	21		155
	合計				4	45	85	21		155
かんたんイス 体操	男性									0
	女性						36	48	16	100
	合計						36	48	16	100
大人のクロール 教室	男性					0	0	9	3	12
	女性					19	29	52	6	106
	合計					19	29	61	9	118
腰ひざ健康体操	男性							12	1	13
	女性				2		29	84	47	162
	合計				2		29	96	48	175
こども コーティネーション運動	男性	60								60
	女性	65								65
	合計	125								125
健康づくり教室 合計	男性	60	0	1	8	25	34	43	14	185
	女性	65	11	7	70	211	469	535	87	1455
	合計	125	11	8	78	236	503	578	101	1640

(3) プール・トレーニングホール

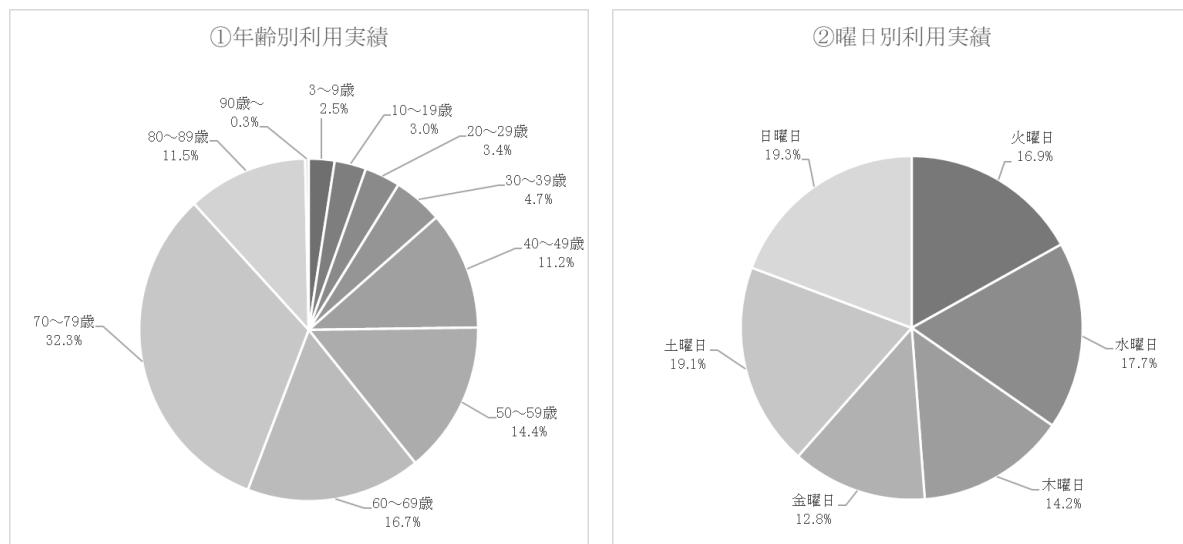
①年齢別延べ受講者数

性別	3~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~	合計
男性	356	599	607	1,121	2,539	2,790	2,818	5,626	2,087	109	18,652
女性	560	525	657	629	1,618	2,556	3,363	6,388	2,182	16	18,494
合計	916	1,124	1,264	1,750	4,157	5,346	6,181	12,014	4,269	125	37,146
比率	2.5%	3.0%	3.4%	4.7%	11.2%	14.4%	16.7%	32.3%	11.5%	0.3%	100.0%

②曜日別延べ利用者数

性別	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	合計
男性	3,115	3,149	2,501	2,315	3,697	3,876	18,653
女性	3,181	3,419	2,760	2,434	3,409	3,290	18,493
合計	6,296	6,568	5,261	4,749	7,106	7,166	37,146
比率	16.9%	17.7%	14.2%	12.8%	19.1%	19.3%	100.0%

※火曜日～土曜日：午前・午後・夜間の合計、日曜日：午前・午後の合計



(4) 相談事業

栄養相談延べ相談件数 0 件

(5) 体育ホール

目的別利用回数

目的	回数	割合
卓球	282	66.5%
バレー・ボーラー	52	12.3%
フットサル	15	3.5%
バドミントン	21	5.0%
空手	30	7.1%
その他	24	5.7%
合計	424	100.0%

※ (新体操、ダンス、ヨガ等)

4 検査事業

検査事業は、検査業務委託先と連携し、市内の医療機関、行政機関、食品の製造・販売等の事業所などからの依頼を受け、生化学検査、血液学検査、免疫血清学検査、微生物学検査、病理組織学検査等を実施した。

令和5年度の検体検査の実施数は、新型コロナウイルスPCR検査減少の影響等により、市内等の医療機関からの検査依頼は前年度より75,530件減の258,767件（前年度比22.6%減）であった。尼崎市からの検査依頼は前年度より1,390件増の2,428件（前年度比133.9%増）、その他事業所等からの検査依頼は前年度より251件減の3,930件（前年度比6.3%減）、全体では前年度より74,391件減の265,125件（前年度比21.9%減）であった。

(1) 検査実施件数

区分	件数
医療機関	258,767
尼崎市	2,428
その他（事業所等）	3,930
合 計	265,125

5 介護保険事業（訪問リハビリテーション）

介護保険事業は、尼崎市内や伊丹市一部の地域を常勤職員 2 名と登録職員 12 名の理学療法士および作業療法士が訪問リハビリテーションを実施している。

令和 5 年度は延べ利用者数 1,221 人と前年度比で 2.6% 減（前年度 1,254 人）、延べ利用回数は 11,219 回と前年度比で 7.1% 減（前年度 12,079 回）と、前年度より減少した。

年齢別では 70 歳以上の利用者が全体の 90% 以上であり、利用者の平均年齢は全体では 83.4 歳と年々上昇傾向（前年度の 82.7 歳・前々年度 81.0 歳）。年齢別では男女とも 80~84 歳間が最も多く、男性は 27.5% で女性は 25% を占めた。利用者の介護度は要介護 2 が最も多く全体の 24.3%。次いで要介護 1 が 19.9% で要介護 3 が 14.0%。これらで全体の 6 割程を占めている。また増加傾向であった要介護 4・5 は 25.7% と前年度の 26.8% より減少したものの、全体的に男性は介護度が高く女性は低い傾向が引き続き認められた。男女別介護度で振り分けると、男性は要介護 4 も 22.5% と高い値となっている。

男女比は、女性利用者が全体の 70.6% であった（男性 40 人、女性 96 人）。

疾患別利用者では骨・関節疾患と脳血管疾患が全体の 63.2% を占めている。男性では脳血管疾患が全体の 40%、女性は骨関節疾患が全体の 50% であった。

また運動習慣の定着を目的とした週 2 回以上の利用者比率は 32.9% であり、前年度の 34.1% より 1.2% の減少となっている。

高齢化が進んでいる社会の中で、ハーティ 21 訪問リハビリテーション利用者の平均年齢も、男性 80.6 歳、女性が 84.7 歳と徐々に上昇傾向となっている。老々介護の家庭や独居の高齢者も多く、外出や自宅での生活に不安を感じる方、また、家族の介護負担の軽減など、地域の方々が安心・安全に生活でき充実した日常生活を送ることを目的とした訪問リハビリテーションは、今後も需要の高いサービスになると推測される。

（1）訪問リハビリテーション実施回数

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
960	935	1,044	952	905	946	942	975	950	801	907	902	11,219

※1 回 20 分

(2) 男女別利用者数

年齢別	合計	構成比	平均年齢
男性	40	29.4%	80.6
女性	96	70.6%	84.7
合計	136	100.0%	83.4

(3) 年齢別利用者数

年齢別	合計	構成比	男性	構成比	女性	構成比
～59歳	3	2.2%	3	7.5%	1	1.0%
60～64歳	5	3.7%	3	7.5%	2	2.1%
65～69歳	2	1.5%	2	5.0%	0	0.0%
70～74歳	8	5.9%	3	7.5%	5	5.2%
75～79歳	14	10.3%	1	2.5%	13	13.5%
80～84歳	35	25.7%	11	27.5%	24	25.0%
85～89歳	31	22.8%	7	17.5%	23	24.0%
90～94歳	29	21.3%	8	20.0%	21	21.9%
95～99歳	8	5.9%	2	5.0%	6	6.3%
100～歳	1	0.7%	0	0.0%	1	1.0%
合計	136	100.0%	40	100.0%	96	100.0%

(4) 介護度別利用者数

介護度別	合計	構成比	男性	構成比	女性	構成比
要支援1	9	6.6%	1	2.5%	8	8.3%
要支援2	13	9.6%	3	7.5%	10	10.4%
要介護1	27	19.9%	5	12.5%	22	22.9%
要介護2	33	24.3%	10	25.0%	23	24.0%
要介護3	19	14.0%	8	20.0%	11	11.5%
要介護4	18	13.2%	9	22.5%	9	9.4%
要介護5	17	12.5%	4	10.0%	13	13.5%
合計	136	100.0%	40	100.0%	96	100.0%

(5) 主な疾患別利用者数

疾患別	合計	構成比	男性	構成比	女性	構成比
脳血管疾患	28	20.6%	16	40.0%	12	12.5%
パーキンソン関連	10	7.4%	5	12.5%	5	5.2%
骨関節疾患	58	42.6%	10	25.0%	48	50.0%
関節リウマチ	5	3.7%	0	0.0%	5	5.2%
悪性新生物	10	7.4%	3	7.5%	7	7.3%
視覚聴覚障害	1	0.7%	0	0.0%	1	1.0%
髄膜炎	1	0.7%	0	0.0%	1	1.0%
心疾患	7	5.1%	3	7.5%	4	4.2%
腎疾患	4	2.9%	2	5.0%	2	2.1%
廃用症候群	9	6.6%	1	2.5%	8	8.3%
呼吸器疾患	1	0.7%	0	0.0%	1	1.0%
認知症	1	0.7%	0	0.0%	1	1.0%
フレイル	1	0.7%	0	0.0%	1	1.0%
サルコペニア	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	136	100.0%	40	100.0%	96	100.0%

脳血管疾患(男性)

要支援1	1
要支援2	0
要介護1	2
要介護2	4
要介護3	2
要介護4	5
要介護5	2
合計	16

骨関節疾患(女性)

要支援1	7
要支援2	7
要介護1	12
要介護2	11
要介護3	4
要介護4	2
要介護5	5
合計	48

6 休日夜間急病診療所

休日夜間急病診療所は、昭和 49 年 11 月 1 日に内科・小児科の診療を開始し、その後、昭和 56 年には耳鼻咽喉科を、昭和 63 年 7 月には眼科を増設し、診療所開設から 49 年 5 カ月間の患者数は延べ 1,396,675 人となった。

令和 5 年度における利用総数は、新型コロナウイルスの影響も緩和し、全体的に増加した結果 20,008 人(前年度比 44.2% 増)となり、その内訳は、内科が 8,828 人(前年度比 61.4% 増)、小児科が 6,554 人(前年度比 34.4% 増)、耳鼻咽喉科が 3,577 人(前年度比 35.9% 増)、眼科が 1,049 人(前年度比 17.1% 増)であった。

14 歳以下の受診状況を見ると、小児科、耳鼻咽喉科、眼科のいずれの診療科目においても 0~3 歳の受診者が約 30% 以上を占めていた。

15 歳以上の受診状況を 5 歳ごとに区分(70 歳以上は一括)して見ると、耳鼻咽喉科、眼科においては 70 歳以上の受診者が最も多かった。

地域別の受診状況を見ると、受診者の多い主な地域とその割合(尼崎市、他府県を除く)は、内科が伊丹市 3.5%、西宮市 3.3%、小児科が西宮市 2.6%、伊丹市 0.7%、耳鼻咽喉科が西宮市 18.4%、伊丹市 13.6%、眼科が西宮市 18.5%、宝塚市 11.9% であった。

地域別の救急車搬入状況を見ると、尼崎市内からの搬入が 81% を占めるが、尼崎市外からの搬入も 19% あり、主な地域とその割合(他府県等を除く)は西宮市が 9%、伊丹市が 6% であった。

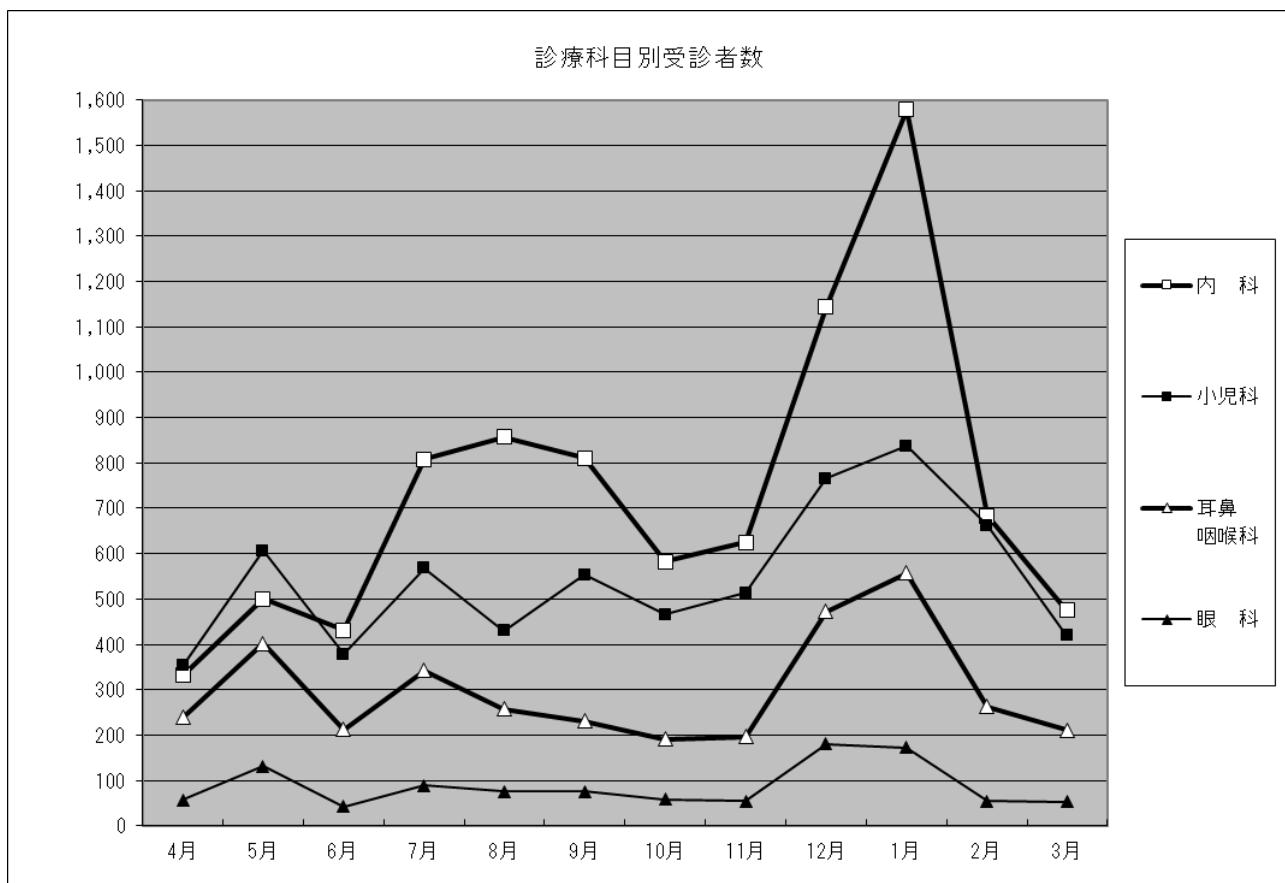
二次救急医療機関への転送状況を見ると、尼崎市内の医療機関への転送割合は、内科が 91%、小児科が 74% であったが、耳鼻咽喉科と眼科は大部分を兵庫医科大学病院(西宮市)に転送しているため、尼崎市内の医療機関への転送割合は、耳鼻咽喉科が 4%、眼科は 0% であった。

令和 4 年度までの阪神南圏域小児救急電話相談(尼崎市、西宮市、芦屋市)の廃止に伴い、尼崎市民のみを対象とした尼崎市小児救急医療電話相談を令和 5 年度から開始した。利用者数は 1,202 人で、1 日当たり平均が約 3 人であった。

平成 27 年 7 月からは「あまがさき小児救急相談ダイヤル」(毎日 0:00~6:00)を開設しており、開設からの利用者総数は延べ 11,605 人となった。令和 5 年度における利用者数は 1,107 人(前年度比 1.7% 減)で、1 日あたり平均約 3 人(前年度実績: 約 3 人)であった。

(1) 診療科目別受診者数 (前年度比較)

診療科目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内 科	R4	279	362	191	627	568	279	277	338	602	1,165	454	328	5,470
	R5	332	501	431	808	857	811	583	625	1,143	1,579	683	475	8,828
小児科	R4	210	326	234	650	347	370	325	267	450	783	614	300	4,876
	R5	353	606	378	568	430	554	466	514	766	837	662	420	6,554
耳鼻 咽喉科	R4	159	256	113	222	184	171	238	210	343	408	181	148	2,633
	R5	239	402	213	342	257	231	191	197	473	558	263	211	3,577
眼 科	R4	54	119	30	68	53	62	75	49	152	141	41	52	896
	R5	57	132	43	89	76	76	59	55	181	173	55	53	1,049
合 計	R4	702	1,063	568	1,567	1,152	882	915	864	1,547	2,497	1,290	828	13,875
	R5	54	119	30	68	53	62	75	49	152	141	41	52	20,008

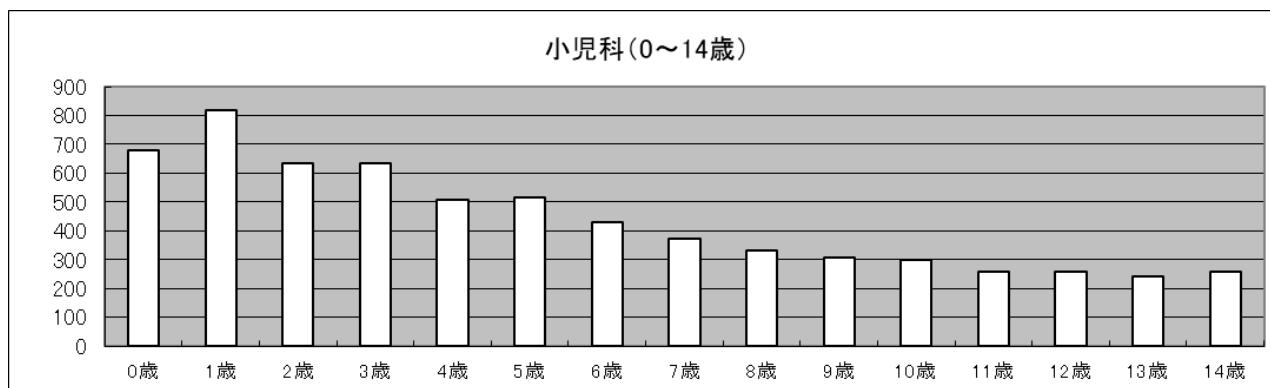


(2) 時間帯別受診者数

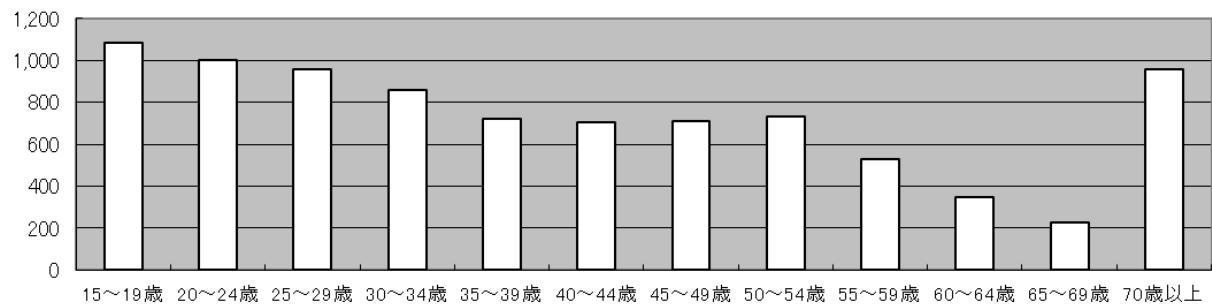
曜日	時間帯	診療科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平日	準夜 21:00 ~22:00	内科	45	48	58	76	128	80	55	70	94	76	73	42	845
		小児科	37	48	49	48	67	47	40	58	62	59	50	42	607
		計	82	96	107	124	195	127	95	128	156	135	123	84	1,452
	深夜 22:00 ~6:00	内科	49	51	79	93	146	84	66	67	73	73	75	64	920
		小児科	31	40	40	43	44	25	28	43	34	30	41	39	438
		計	80	91	119	136	190	109	94	110	107	103	116	103	1,358
	日数		20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	19	22	243
土曜	準夜 16:00 ~22:00	内科	29	55	68	132	127	80	50	75	92	103	99	51	961
		小児科	43	84	77	98	68	73	55	64	71	84	74	74	865
		耳鼻咽喉科	34	74	66	79	60	33	38	41	48	46	47	52	618
		計	106	213	211	309	255	186	143	180	211	233	220	177	2,444
	深夜 22:00 ~6:00	内科	11	28	20	39	36	20	21	20	28	38	21	27	309
		小児科	16	10	14	16	10	11	6	10	11	18	12	15	149
		計	27	38	34	55	46	31	27	30	39	56	33	42	458
	日数		5	4	4	5	4	4	5	4	4	4	3	4	50
休日	昼間 9:00 ~16:00	内科	92	170	102	254	221	308	224	215	479	770	224	166	3,225
		小児科	127	227	106	178	124	224	186	189	300	392	284	137	2,474
		耳鼻咽喉科	204	323	143	263	196	194	153	152	304	370	212	159	2,673
		眼科	56	131	42	87	76	76	57	54	131	128	55	53	946
		計	479	851	393	782	617	802	620	610	1,214	1,660	775	515	9,318
	準夜 16:00 ~22:00	内科	84	111	83	169	158	192	138	142	327	421	155	108	2,088
		小児科	91	176	86	164	101	157	132	131	257	225	184	95	1,799
		耳鼻咽喉科	1	5	4	0	1	4	0	4	99	103	4	0	225
		眼科	1	1	1	2	0	0	2	1	41	34	0	0	83
		計	177	293	174	335	260	353	272	278	724	783	343	203	4,195
	深夜 22:00 ~6:00	内科	22	38	21	45	41	47	30	35	50	98	36	17	480
		小児科	8	21	6	21	16	17	19	19	31	29	17	18	222
		耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	0	27	34	0	0	61
		眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	9	11	0	0	20
		計	30	59	27	66	57	64	49	54	117	172	53	35	783
	日数		6	7	4	6	5	6	6	7	8	6	6	6	73

(3) 年齢別受診者数

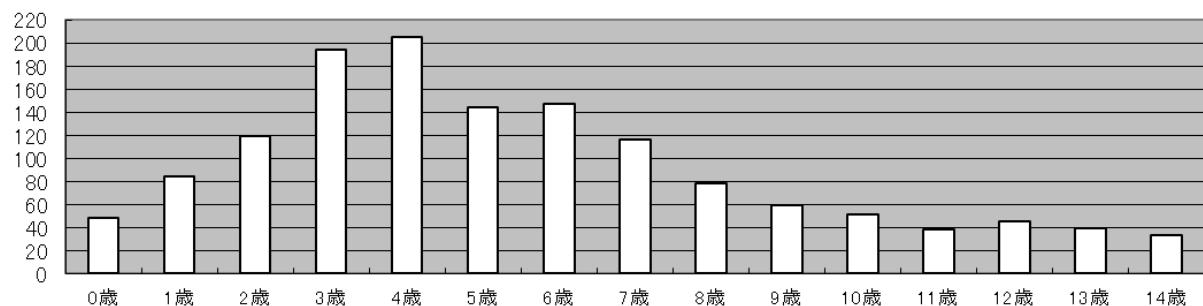
年齢	内科	小児科	耳鼻咽喉科	眼科	全科
0歳		679	48	20	747
1歳		818	84	38	940
2歳		633	119	40	792
3歳		634	194	35	863
4歳		509	205	37	751
5歳		515	144	35	694
6歳		431	147	24	602
7歳		372	116	22	510
8歳		334	78	11	423
9歳		309	59	21	389
10歳		300	51	17	368
11歳		260	38	7	305
12歳		259	45	5	309
13歳		243	39	4	286
14歳		258	33	13	304
15～19歳	1,081		140	40	1,261
20～24歳	1,000		231	34	1,265
25～29歳	958		220	35	1,213
30～34歳	858		229	37	1,124
35～39歳	723		211	57	991
40～44歳	705		195	38	938
45～49歳	710		212	60	982
50～54歳	730		171	77	978
55～59歳	530		134	59	723
60～64歳	349		107	69	525
65～69歳	228		80	42	350
70歳以上	956		247	172	1,375
合計	8,828	6,554	3,577	1,049	20,008



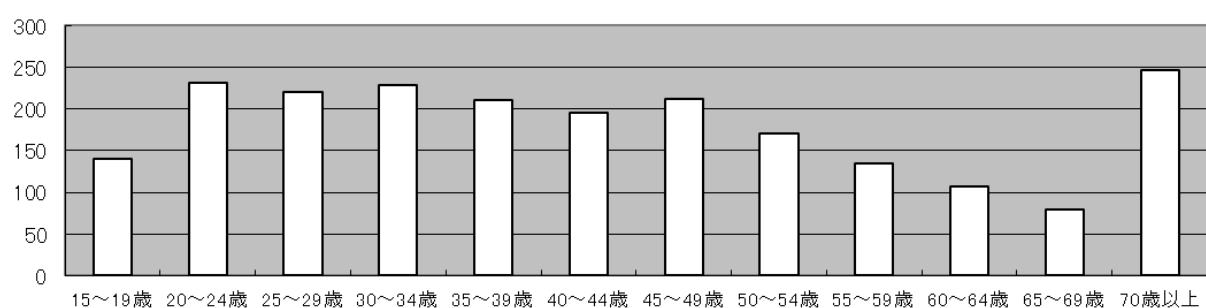
内科(15歳以上)



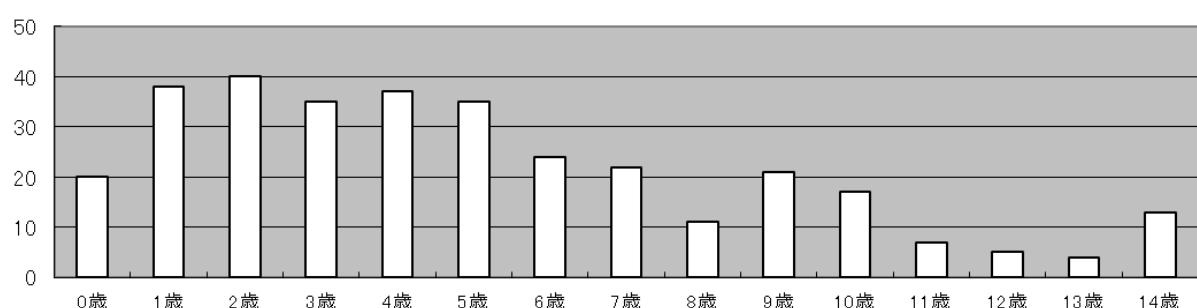
耳鼻咽喉科(0~14歳)



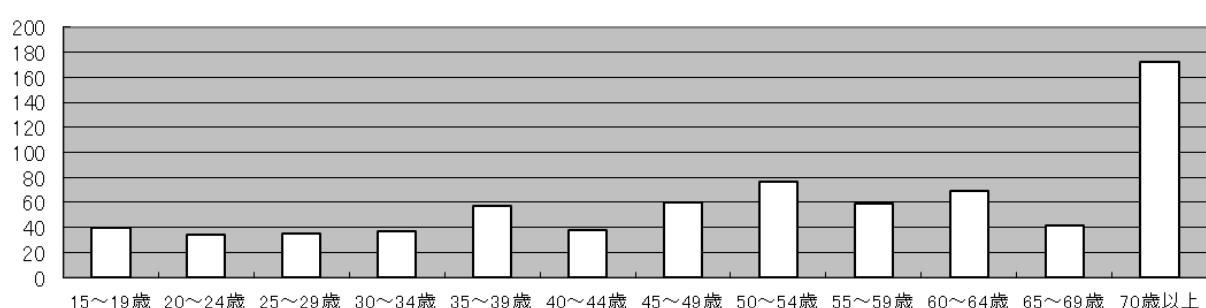
耳鼻咽喉科(15歳以上)



眼科(0~14歳)



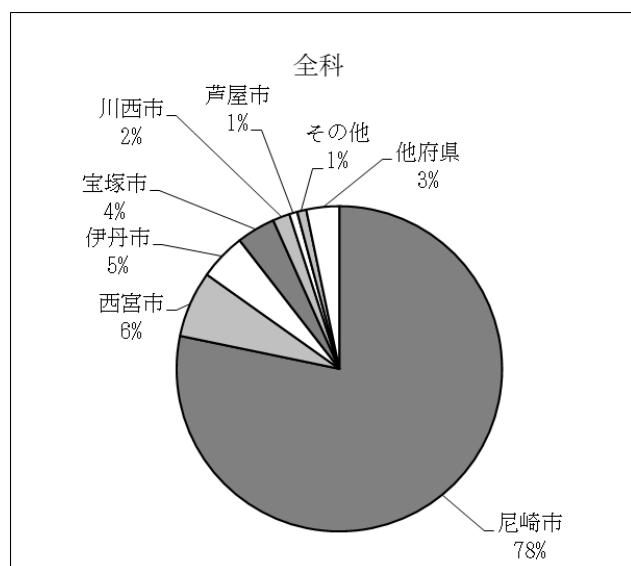
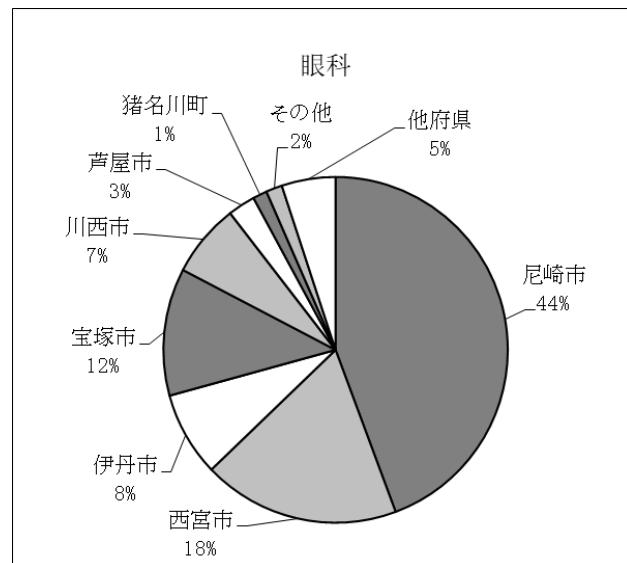
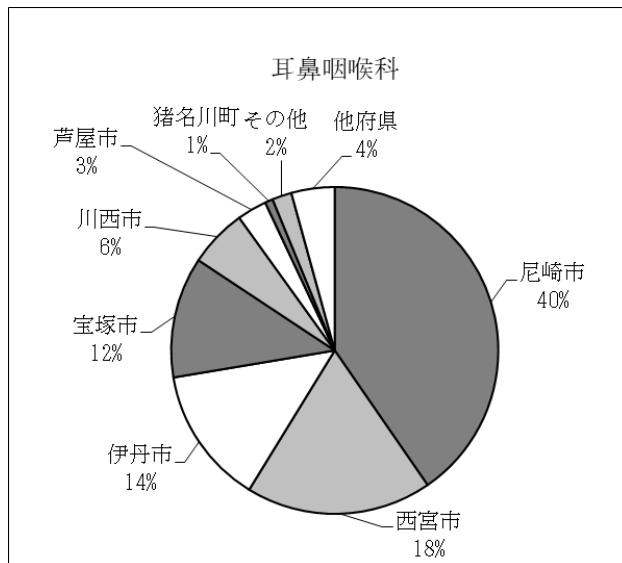
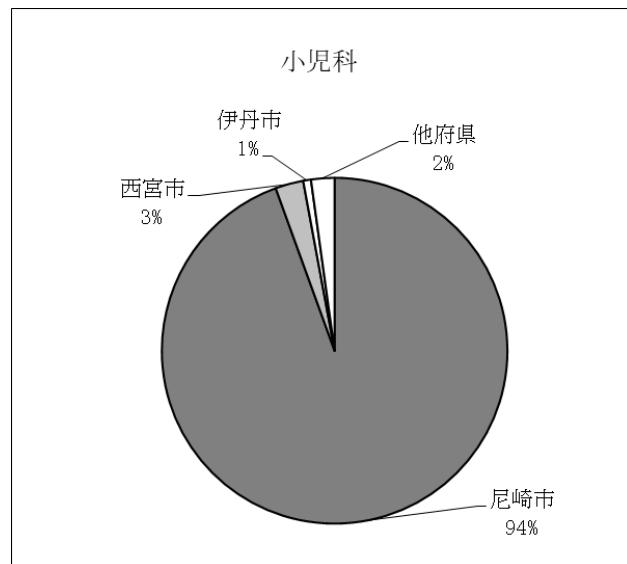
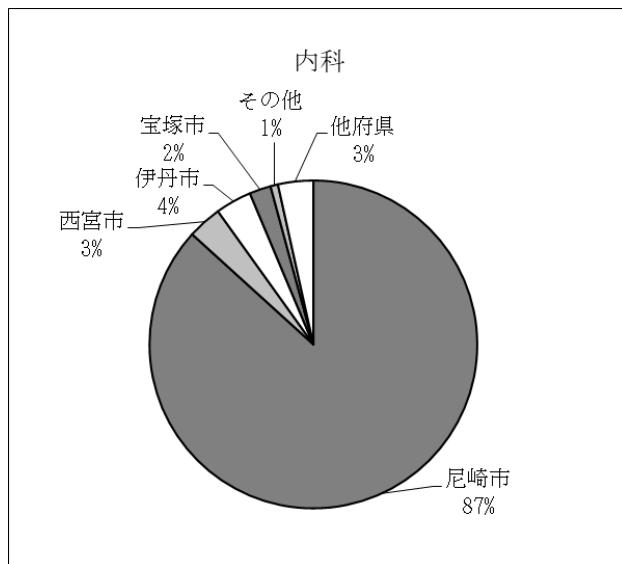
眼科(15歳以上)



(4) 地域別受診者数（前年度比較）

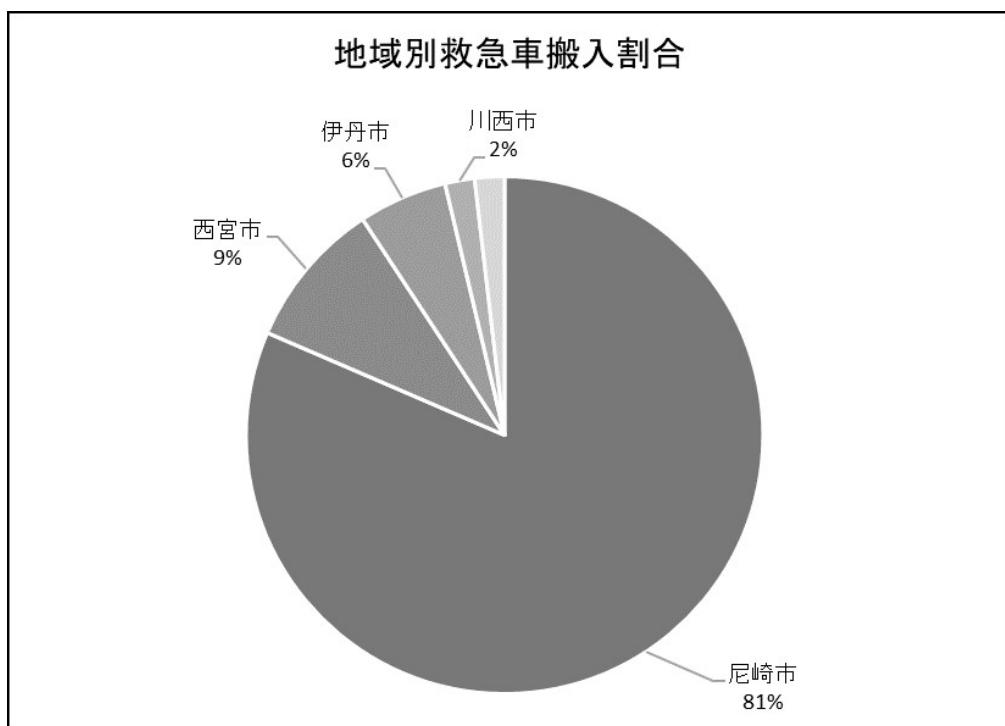
地 域	年度	内 科		小 児 科		耳 鼻 咽 喉 科		眼 科		全 科			
		人 数	比 率	人 数	比 率	人 数	比 率	人 数	比 率	人 数	比 率		
兵 庫 県	尼崎市	R4	4,711	86.0%	4,550	93.4%	1,063	40.4%	361	43.5%	10,685	77.1%	
		R5	7,584	86.0%	6,118	93.5%	1,445	40.3%	465	45.6%	15,612	78.0%	
	西宮市	R4	185	3.4%	128	2.6%	535	20.3%	171	19.1%	1,019	7.3%	
		R5	294	3.3%	170	2.6%	657	18.4%	194	18.5%	1,315	6.6%	
	伊丹市	R4	200	3.7%	36	0.7%	357	13.6%	106	11.8%	699	5.0%	
		R5	312	3.5%	47	0.7%	486	13.6%	83	7.9%	928	4.6%	
	宝塚市	R4	94	1.7%	28	0.6%	302	11.5%	84	9.4%	508	3.7%	
		R5	185	2.1%	27	0.4%	428	12.0%	125	11.9%	765	3.8%	
	川西市	R4	31	0.6%	10	0.2%	154	5.8%	66	7.4%	261	1.9%	
		R5	51	0.6%	9	0.1%	206	5.8%	72	6.9%	338	1.7%	
	芦屋市	R4	12	0.2%	8	0.2%	61	2.3%	22	2.5%	103	0.7%	
		R5	18	0.2%	9	0.1%	105	2.9%	27	2.6%	159	0.8%	
	猪名川町	R4	9	0.2%	0	0.0%	18	0.7%	12	1.3%	39	0.3%	
		R5	15	0.2%	1	0.0%	28	0.8%	14	1.3%	58	0.3%	
	その他	R4	55	1.0%	19	0.3%	45	1.7%	35	0.6%	154	1.1%	
		R5	65	0.7%	31	0.4%	69	1.9%	16	0.2%	181	0.9%	
他府県		R4	173	3.2%	97	2.0%	98	3.7%	39	4.4%	407	2.9%	
		R5	304	3.4%	142	2.2%	153	4.3%	53	5.1%	652	3.3%	
合 計		R4	5,470	-	4,876	-	2,633	-	896	-	13,875	-	
		R5	8,828	-	6,554	-	3,577	-	1,049	-	20,008	-	

地域別受診者割合



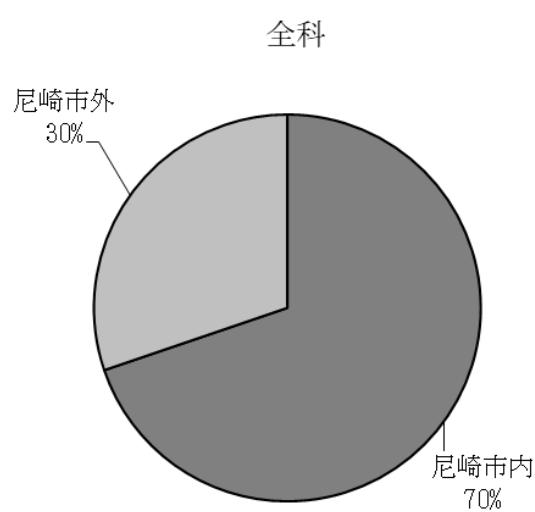
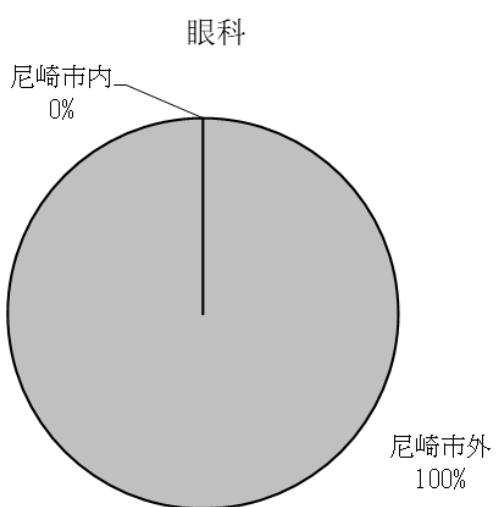
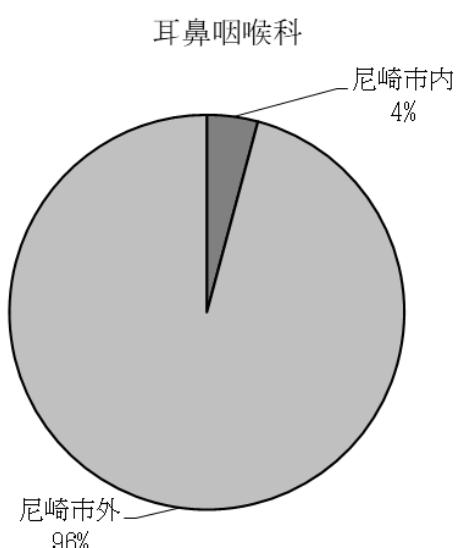
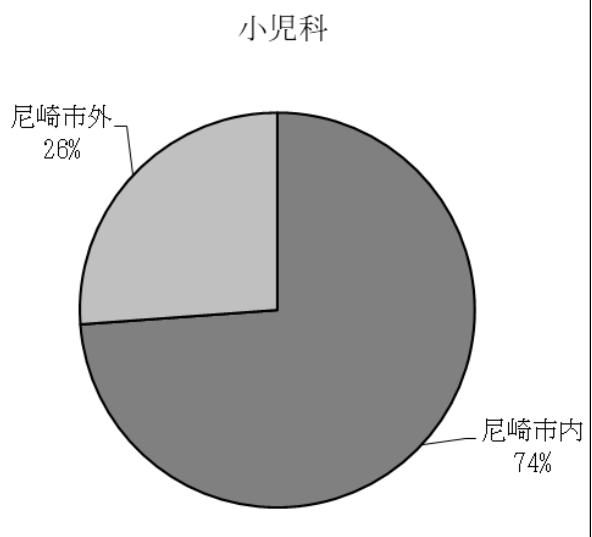
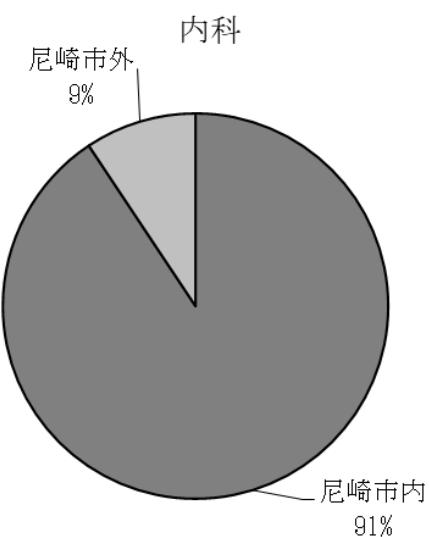
(5) 地域別救急車搬入数

地 域		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
兵 庫 県	尼崎市	2	3	1	4	5	4	4	0	3	9	3	6	44
	西宮市	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	5
	伊丹市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
	川西市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	芦屋市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	宝塚市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
他府県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		3	4	1	5	5	5	4	0	4	13	4	6	54

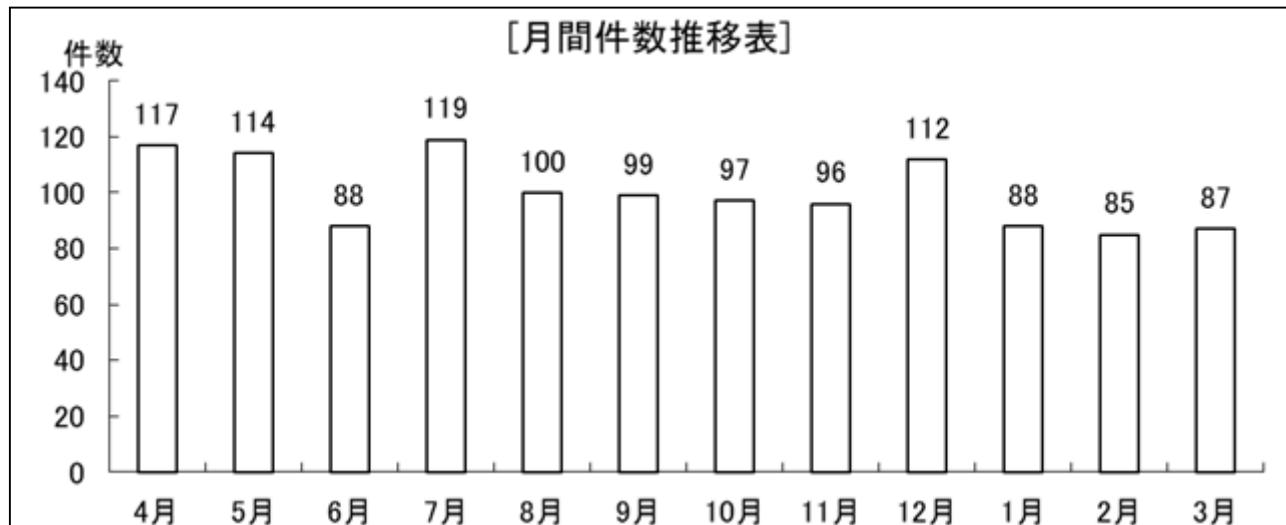


(6) 二次救急医療機関への転送状況

医療機関名		内科	小児科	耳鼻咽喉科	眼科	その他	全科
尼崎市内	尼崎総合医療センター	50	96	1	0	0	147
	関西労災病院	25	0	0	0	0	25
	尼崎新都心病院	7	0	0	0	0	7
	尼崎医療生協病院	0	0	0	0	0	0
	大隈病院	0	0	0	0	0	0
	合志病院	3	0	0	0	0	3
	尼崎中央病院	3	0	0	0	0	3
	田中病院	0	0	0	0	0	0
	立花病院	0	0	0	0	0	0
	近藤病院	2	0	0	0	0	2
	はくほう会セントラル病院	2	0	0	0	0	2
	アイワ病院	5	0	0	0	0	5
	安藤病院	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
小計		97	96	1	0	0	194
尼崎市外	伊丹市	近畿中央病院	4	0	0	0	4
	伊丹市	市立伊丹病院	1	3	0	0	4
	太田外科病院	0	0	0	0	0	0
	芦屋市	市立芦屋病院	0	9	0	0	9
	西宮市	県立西宮病院	0	6	0	0	6
	西宮市	西宮市立中央病院	1	10	0	0	11
	西宮市	兵庫医科大学病院	1	5	23	16	45
	西宮市	明和病院	0	0	0	0	0
	西宮市	西宮回生病院	0	0	0	0	0
	西宮市	笛生病院	0	0	0	0	0
	その他	西宮協立病院(脳神経)	0	0	0	1	1
	その他	兵庫県立こども病院	0	0	0	0	0
	その他	宝塚市立病院	2	1	0	0	3
	その他	その他	1	0	0	0	1
小計		10	34	23	17	0	84
合計		107	130	24	17	0	278



(7) 尼崎市小児救急医療電話相談



(8) 小児救急相談ダイヤル相談件数

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数		92	121	102	144	94	77	80	68	90	93	69	77	1,107
相談時間帯	23:30～	2	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	2	7
	0:00～	30	37	33	34	33	20	22	22	29	33	23	22	338
	1:00～	14	24	23	26	26	15	19	16	17	11	12	11	214
	2:00～	16	25	16	26	10	7	13	11	8	14	10	12	168
	3:00～	15	18	12	23	6	17	7	7	11	15	14	18	163
	4:00～	11	8	10	13	9	10	13	7	7	12	3	3	106
	5:00～	4	9	8	22	10	7	6	5	17	7	7	9	111
相談者年齢	0才～1才	19	25	21	35	21	20	15	18	19	23	15	21	252
	～1才6ヶ月	24	11	11	25	14	18	7	10	12	22	12	7	173
	～3才	14	34	21	18	9	4	7	5	12	11	3	6	144
	～6才	24	32	22	41	22	11	25	16	27	13	17	24	274
	7才～	10	19	26	24	24	24	25	19	19	24	22	19	255
	不明	1	0	1	1	4	0	1	0	1	0	0	0	9
居住地	尼崎市	92	120	102	144	92	76	80	68	90	93	68	77	1,102
	西宮市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	芦屋市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	伊丹市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	宝塚市	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	川西市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	猪名川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他県内	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他府県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	不明	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
相談内容	発熱	26	31	44	50	37	32	25	24	21	30	21	18	359
	咳	16	21	13	30	16	13	14	5	10	12	4	8	162
	けいれん	1	2	2	1	1	1	0	0	1	1	1	4	15
	頭痛	1	2	0	2	3	1	3	3	0	1	0	1	17
	腹痛	6	10	5	11	10	4	4	8	8	9	9	8	92
	嘔吐	18	17	11	15	3	4	13	6	24	25	19	25	180
	下痢	1	0	0	2	3	1	1	0	0	2	2	0	12
	血便	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	3
	耳痛	6	7	8	10	3	4	4	2	6	1	3	3	57
	泣き止まない	6	6	5	2	2	4	1	2	3	1	0	1	33
	意識障害	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	喘息発作	1	1	1	0	0	2	1	2	0	0	1	0	9
	空気感染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	6	20	6	14	14	10	12	13	11	6	6	8	126
事故	けが	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	火傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	誤飲	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	1	0	5
	頭部打撲	2	2	3	2	0	0	2	2	3	1	0	0	17
	肘内障	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	4
	その他	1	2	0	3	1	1	0	0	1	3	1	0	13
対応	助言・指導	5	11	2	14	3	10	1	1	6	4	8	3	68
	翌朝にかかりつけ医を受診するよう勧める	33	44	48	47	39	30	28	20	34	38	28	32	421
	診察が必要と判断する	43	50	34	58	32	27	35	31	32	33	21	25	421
	119番するよう勧める	1	0	0	2	2	1	0	3	0	2	0	2	13
	その他	2	1	2	4	1	2	0	1	1	2	2	1	19
紹介先	尼崎総合医療センター	8	15	16	19	17	7	16	12	17	14	10	14	165
	他医療機関	51	65	50	77	49	34	51	43	49	47	30	39	585

7 看護専門学校

(1) 学生在籍数

令和5年度学生数は、23期生62人（うち男子8人）、22期生69人（うち男子10人）、21期生65人（うち男子7人）、3年以上在籍者2人（うち男子0人）、計198人で授業を開始した。
学生在籍数

	1学年23期生	2学年22期生	3学年21期生	3年以上在籍者	合計
令和5年4月	62人	69人	65人	2人	198人
令和6年3月	60人	67人	64人	2人	193人

(2) 行事実績

令和5年 4月 12日(水)	令和5年度入学式(入学生 23期生 62人)
令和5年 6月 18日(日)	令和5年度第1回オープンスクール(参加者 64人)
令和5年 7月 22日(土)	令和5年度第2回オープンスクール(参加者 50人)
令和5年 8月 6日(日)	令和5年度第3回オープンスクール(参加者 52人)
令和5年 8月 25日(金)	令和5年度第4回オープンスクール(参加者 53人)
令和5年 9月 24日(日)	令和5年度第5回オープンスクール(参加者 47人)
令和5年 11月 4日(土)	令和5年度(令和6年度生) 社会人・施設長推薦入学試験
令和5年 11月 4日(土)	令和5年度(令和6年度生) 推薦入学試験
令和5年 12月 13日(水)	令和5年度宣誓式(宣誓者 23期生 60人)
令和6年 1月 9日(火)	令和5年度(令和6年度生) 第1回一般入学試験
令和6年 2月 11日(日)	第113回看護師国家試験(受験者 62人、合格者 58人、合格率 93.5%)
令和6年 3月 6日(水)	令和5年度卒業式(卒業生 21期 61人、20期 1人)
令和6年 3月 9日(土)	令和5年度(令和6年度生) 第2回一般入学試験
令和6年 3月 23日(土)	令和5年度第6回オープンスクール(参加者 19人)

(3) 入学生の状況

令和5年度入学生は62人、地域別では尼崎市35人(56.5%)、阪神南2人(3.2%)、阪神北12人(19.4%)、神戸市2人(3.2%)、県内その他1人(1.6%)、県外10人(16.1%)であった。

地域別入学生状況

地 域	尼崎市	阪神南	阪神北	神戸市	県 内 その他の	県 外	合 計
人 数	35人	2人	12人	2人	1人	10人	62人
比 率	56.5%	3.2%	19.4%	3.2%	1.6%	16.1%	100.0%

(4) 入学試験状況

令和5年度入学試験の応募者数は総数119人、入学者62人であった。

試験別応募状況

区分	応募者	受験者	入学者
推薦入学試験	34人	33人	25人
社会人入学試験	27人	27人	13人
第1回一般入学試験	37人	33人	13人
第2回一般入学試験	21人	18人	11人
合計	119人	111人	62人

地域別応募者は、尼崎市57人(47.9%)、阪神南7人(5.9%)、阪神北26人(21.8%)、神戸市7人(5.9%)、県内その他6人(5.0%)、県外16人(13.4%)であった。

地域別入学試験応募状況

地域	尼崎市	阪神南	阪神北	神戸市	県内 その他	県外	合計
人 数	57人	7人	26人	7人	6人	16人	119人
比 率	47.9%	5.9%	21.8%	5.9%	5.0%	13.4%	99.9%

(5) 卒業生就職状況

21期生61人、20期生1人の就職先は、尼崎市16人(25.8%)、阪神南8人(12.9%)、阪神北13人(21.0%)、神戸市8人(12.9%)、県内その他0人(0.0%)、県外13人(21.0%)、進学1人(1.6%)、未就業3人(4.8%)であった。

地域別就職状況

地域	尼崎市	阪神南	阪神北	神戸市	県内 その他	県外	進学	未就業	合計
人 数	16人	8人	13人	8人	0人	13人	1人	3人	62人
比 率	25.8%	12.9%	21.0%	12.9%	0.0%	21.0%	1.6%	4.8%	100.0%

8 施設貸与事業

令和5年度の会議室等の貸し出し件数は、会議室74件、視聴覚室51件、ハーティホール全面使用68件、ハーティホール半面使用34件であった。主な利用目的は、会議室が説明会や会合、視聴覚室が講演会や研修会、ハーティホール全面使用が説明会や研修会、ハーティホール半面使用が展示会や小規模会合であった。

(1) 会議室等時間帯別貸出件数

時間帯	会議室	視聴覚室	ハーティホール 全面使用	ハーティホール 半面使用	計
9:00～12:00	19	17	27	8	71
13:00～17:00	10	10	13	5	38
18:00～21:00	6	7	5	3	21
9:00～17:00	33	13	21	18	85
13:00～21:00	1	0	0	0	1
9:00～21:00	5	4	2	0	11
計	74	51	68	34	227

II 財務

1 正味財産増減計算

(1) 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	889,070	123,750	765,320
特定資産運用益	14,102,890	8,001,607	6,101,283
検診事業収益	1,074,098,594	1,103,906,671	△ 29,808,077
健康増進事業収益	64,738,484	58,619,150	6,119,334
看護専門学校事業収益	149,482,552	158,848,712	△ 9,366,160
急病診療所事業収益	274,862,111	220,115,498	54,746,613
介護保険事業収益	37,521,220	40,498,269	△ 2,977,049
検査事業収益	470,904,800	883,575,934	△ 412,671,134
施設貸与事業収益	69,565,310	71,512,804	△ 1,947,494
受取補助金等	207,291,036	249,700,212	△ 42,409,176
雑収益	3,449	1,055	2,394
貸倒引当金戻入額	4,985	0	4,985
経常収益計	2,363,464,501	2,794,903,662	△ 431,439,161
(2) 経常費用			
事業費	2,356,771,935	2,737,719,570	△ 380,947,635
管理費	14,138,541	14,027,824	110,717
経常費用計	2,370,910,476	2,751,747,394	△ 380,836,918
当期経常増減額	△ 7,445,975	43,156,268	△ 50,602,243
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前期損益修正益	7,671,094	78,000	7,593,094
経常外収益計	7,671,094	78,000	7,593,094
(2) 経常外費用			
減価償却費	6,173,436	6,202,846	△ 29,410
固定資産除却損	10	20	△ 10
前期損益修正損	732,812	400,015	332,797
経常外費用計	6,906,258	6,602,881	303,377
当期経常外増減額	764,836	△ 6,524,881	7,289,717
当期一般正味財産増減額	△ 6,681,139	36,631,387	△ 43,312,526
一般正味財産期首残高	3,353,814,433	3,317,183,046	36,631,387
一般正味財産期末残高	3,347,133,294	3,353,814,433	△ 6,681,139
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	△ 3,610,416	△ 3,610,416	0
指定正味財産期首残高	326,039,233	329,649,649	△ 3,610,416
指定正味財産期末残高	322,428,817	326,039,233	△ 3,610,416
III 正味財産期末残高	3,669,562,111	3,679,853,666	△ 10,291,555

正味財産増減計算書内訳表
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計		
	健康診断等事業		看護専門学校事業	小計	急病診療・介護・検査事業			施設貸与事業	小計				
	検診事業	健康増進事業			急病診療事業	介護保険事業	検査事業						
I 一般正味財産増減の部													
1 経常増減の部													
(1) 経常収益													
① 基本財産運用益													
基本財産受取利息													
② 特定資産運用益													
特定資産受取利息													
③ 検診事業収益	1,075,849,660			1,075,849,660									
人間ドック収益	134,118,269			134,118,269									
事業所検査収益	464,618,637			464,618,637									
協会けんぽ検査収益	366,558,634			366,558,634									
検診受託事業収益	68,767,597			68,767,597									
その他検査収益	41,786,523			41,786,523									
④ 健康増進事業収益		64,799,319		64,799,319									
健康増進教室等収益	9,963,100			9,963,100									
健康増進施設利用収益	24,519,547			24,519,547									
健康増進会事業収益	29,823,297			29,823,297									
⑤ 看護専門学校事業収益	493,375			493,375									
看護専門学校事業収益	149,482,552			149,482,552									
その他看護専門学校収益	146,640,000			146,640,000									
⑥ 急病診療所事業収益		2,842,552		2,842,552									
急病診療所収益					274,862,111								
その他急病診療所収益					274,700,241								
⑦ 介護保険事業収益					161,870								
介護報酬等収益					37,567,420								
⑧ 検査事業収益					37,567,420								
検査収益					470,904,800								
検査受託事業収益					424,815,656								
⑨ 施設貸与事業収益					3,229,962								
施設利用収益					42,859,182								
その他施設貸与収益					69,565,310								
⑩ 受取補助金	279,772	1,206,345	27,634,985	29,121,102	177,787,579	58,355							
受取県補助金	279,772	97,545	23,963,065	24,340,382	3,020,000	58,355							
受取市補助金		1,108,800	61,504	1,170,304	174,713,579								
受取その他補助金					54,000								
受取補助金等振替額													
⑪ 雜収益	11												
受取利息													
受取配当金													
その他雑収益	11												
⑫ 貸倒引当金繰入額													
経常収益計	1,076,129,443	66,005,664	177,117,537	1,319,252,644	452,649,690	37,625,775	470,909,785	69,565,310	1,030,750,560	15,319,398	△ 1,858,101		
(2) 経常費用													
役員報酬													
給料手当	374,979,894	28,480,866	78,046,778	481,507,538	7,909,261	18,895,561	704,083	1,625,096	29,134,001	1,734,680	293,900		
臨時雇賃金	185,313,342	16,603,985	17,684,210	219,601,537		14,482,260					512,376,219		
退職給付費用	23,060,352	1,064,998	4,537,999	28,663,349	695,814	677,508	61,956	142,975	1,578,253	142,975	234,683,797		
福利厚生費	64,158,217	4,716,238	14,263,542	83,137,997	1,284,886	3,038,740	112,965	257,081	4,693,672	362,337	30,394,109		
人材派遣費	3,761,551			3,761,551							3,761,551		
実習費											3,761,551		
薬品費											3,761,551		
薬資材費	25,987,136	220,544			26,207,680	1,729,104					27,936,784		
検査料	153,026,991			153,026,991							153,026,991		
涉外費	1,930			16,500	18,430						80,486		
旅費交通費	2,201,960			958,300	3,160,260						18,730		
通信運搬費	11,620,506	143,264	879,738	12,643,508	807,501	256,911	10,216	105,415	1,180,043	542,446	14,365,997		
減価償却費	53,937,244	18,027,481	16,709,502	88,674,227	3,316,508	90,429	7,775,733	20,488,193	31,670,863	2,500,428	122,845,518		
消耗什器備品費	267,333	1,181,590	291,628	1,740,551	7,824	7,824					1,814,801		
消耗品費	7,189,132	873,402	1,943,119	10,005,653	1,626,080	276,079	111,815	366,680	2,380,654	752,550	13,188,857		
修繕費	8,047,065	4,649,410	977,003	13,673,478	81,026	242,220	1,804,706	4,359,693	6,487,645	436,495	20,597,618		
印刷製本費	3,563,120			837,555	4,400,675	363,687			363,687		4,764,362		
燃料費	2,405,964			30,433	2,440,397	426,241			426,241		2,866,638		
水道光熱費	13,049,001	9,787,216	6,186,723	29,022,940	4,961,407	29,506	4,820,920	11,852,381	21,664,214	1,506,941	52,194,095		
地代家賃	3,808,804	1,682,348	5,149,343	10,640,495	7,824	1,162,271	2,590,033	3,760,128	266,049		14,666,672		
賃借料	7,320,325	343,623	2,083,492	9,747,440	3,448,179	671,041	50,969	130,784	4,300,973	2,076,023	16,124,436		
保険料	1,607,815	505,717	301,783	2,415,315	947,463	155,331	262,132	672,604	2,037,530	69,095	4,521,940		
諸謝金				50,000	50,000						141,200		
租税公課	64,005,656	6,142,756	374,677	70,523,089	812,276	73,944	3,614,265	11,096,636	15,597,121	675,670	86,795,880		
店舗宣伝費	3,225,645	188,130	1,361,932	4,775,707							1,205,114		
図書費				1,205,114	1,205,114						320,810		
教育研究費				320,810	320,810						135,458		
教材費				135,458	135,458						93,000		
職員研修費	125,600				125,600						417,900		
諸会費	1,020,325	40,800	81,000	1,142,125							1,560,025		
支払手数料	13,605,789	1,059,256	3,581,304	18,249,349	4,454,560	430,050	1,609,766	1,067,545	7,561,921	731,324	△ 793,408		
委託費	8,703,200	364,100	943,800	10,011,100	376,466,041	430,128,466			806,594,507		816,605,607		
保守料	24,655,272	6,011,248	8,369,244	39,035,764	11,409,750	28,888	3,193,426	8,372,975	23,005,039	1,327,091	63,367,894		
雑費	875,362	250,602	516,616	1,642,580					39,630		1,682,210		
貸倒引当金繰入額	97,891			97,891	94,748				94,748		192,639		
経常費用計	1,061,629,422	102,337,574	176,913,566	1,340,880,562	459,403,650	39,782,533	455,423,689	63,128,091	1,017,737,963	14,150,052	△ 1,858,101		
当期正常増減額	14,500,021	△ 36,331,910	203,971	△ 21,627,918	△ 6,753,960	△ 2,156,758	15,486,096	6,437,219	13,012,597	1,169,346	△ 7,445,975		
2 経常正味財産増減の部													
(1) 経常外収益													
前期損益修正額	0				0	7,671,094		0	7,671,094		7,671,094		
経常外収益計	0	0	0	0	0	7,671,094	0	0	7,671,094	0	7,671,094		
(2) 経常外費用													
減価償却費													
固定資産除却損	6		6,173,436	6,173,436	2	8				2	6,173,436		
③ 雜損失											10		
前期損益修正額			166,700	166,700	566,111	1			566,112		732,812		
経常外費用計	6	0	6,340,138	6,340,144	566,111	1	0	0	566,112	2	6,906,258		
当期経常外増減額	△ 6	0	△ 6,340,138	△ 6,340,144	7,104,983	△ 1	0	0	7,104,982	△ 2	764,836		
他会計振替額	0	3,502,967	3,502,967	7,005,934	△ 119,100	749,634	△ 5,387,563	△ 2,248,905	△ 7,005,934	0	0		
当期一般正味財産増減額	14,500,015	△ 32,828,943	△ 2,633,200	△ 20,962,128	231,923	△ 1,407,125	10,098,533	4,188,314	13,111,645	1,169,344	0		
一般正味財産期首残高	2,050,832,697	73,405,282	631,232,165	2,755,470,144	82,349,859	12,823,669	131,652,379	355,797,511	582,623,418	15,720,871	0		
一般正味財産期末残高	2,065,332,712	40,576,339	628,598,965	2,734,508,016	82,581,782	11,416,544	141,750,912	359,985,825	595,735,063	16,890,215	0		
II 指定正味財産増減の部													
一般正味財産への振替額			△ 3,610,416	△ 3,610,416							△ 3,610,416		
当期指定正味財産増減額	0	0	△ 3,610,416	△ 3,610,416	0	0	0	0	0	0	△ 3,610,416		
指定正味財産													

2 貸借対照表

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	468,268,349	623,302,700	△ 155,034,351
未収金	256,277,383	290,827,709	△ 34,550,326
貸倒引当金	△ 327,370	△ 260,856	△ 66,514
貯蔵品	23,504,011	26,129,559	△ 2,625,548
前払金	3,242,554	4,019,019	△ 776,465
立替金	0	166,700	△ 166,700
流動資産合計	750,964,927	944,184,831	△ 193,219,904
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	200,000,000	0	200,000,000
定期預金	95,000,000	295,000,000	△ 200,000,000
基本財産合計	295,000,000	295,000,000	0
(2) 特定資産			
建物付属設備	44,449,813	44,449,813	0
建物付属設備減価償却累計額	△ 21,045,397	△ 18,038,912	△ 3,006,485
構築物	7,276,547	7,276,547	0
構築物減価償却累計額	△ 3,544,758	△ 3,038,364	△ 506,394
器具備品	975,371	975,371	0
器具備品減価償却累計額	△ 682,759	△ 585,222	△ 97,537
退職給付引当資産	240,200,330	274,273,258	△ 34,072,928
償却資産取得・改良資金	1,095,467,336	1,076,235,630	19,231,706
預り保証金引当資産	5,000,000	5,000,000	0
小児救急対策積立資産	13,925,000	13,925,000	0
特定資産合計	1,382,021,483	1,400,473,121	△ 18,451,638
(3) その他固定資産			
建物	3,203,446,014	3,203,446,014	0
建物減価償却累計額	△ 1,792,394,290	△ 1,733,182,759	△ 59,211,531
建物付属設備	2,482,279,113	2,482,279,113	0
建物付属設備減価償却累計額	△ 2,354,314,305	△ 2,333,954,043	△ 20,360,262
構築物	47,635,552	40,815,552	6,820,000
構築物減価償却累計額	△ 34,808,070	△ 33,773,420	△ 1,034,650
車両運搬具	217,869,968	217,869,968	0
車両運搬具減価償却累計額	△ 216,929,068	△ 216,586,931	△ 342,137
器具備品	548,277,798	512,360,095	35,917,703
器具備品減価償却累計額	△ 370,735,323	△ 377,591,045	6,855,722
リース資産	16,718,018	16,718,018	0
リース資産減価償却累計額	△ 16,718,018	△ 16,718,018	0
ソフトウェア	21,371,452	5,637,597	15,733,855
投資有価証券	200,000,000	0	200,000,000
電話加入権	301,867	301,867	0
組合加入出資金	20,000	20,000	0
その他固定資産合計	1,952,020,708	1,767,642,008	184,378,700
固定資産合計	3,629,042,191	3,463,115,129	165,927,062
資産合計	4,380,007,118	4,407,299,960	△ 27,292,842
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	185,394,139	126,802,395	58,591,744
前受金	20,856,560	19,981,440	875,120
預り金	35,429,583	79,507,016	△ 44,077,433
流動負債合計	241,680,282	226,290,851	15,389,431
2 固定負債			
退職給付引当金	240,200,330	274,273,258	△ 34,072,928
預り保証金	5,000,000	5,000,000	0
資産除去債務	223,564,395	221,882,185	1,682,210
固定負債合計	468,764,725	501,155,443	△ 32,390,718
負債合計	710,445,007	727,446,294	△ 17,001,287
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	295,000,000	295,000,000	0
補助金	27,428,817	31,039,233	△ 3,610,416
指定正味財産合計	322,428,817	326,039,233	△ 3,610,416
(うち基本財産への充当額)	(295,000,000)	(295,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(27,428,817)	(31,039,233)	△ 3,610,416
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	3,347,133,294	3,353,814,433	△ 6,681,139
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
正味財産合計	(1,114,392,336)	(1,095,160,630)	19,231,706
負債及び正味財産合計	3,669,562,111	3,679,853,666	△ 10,291,555
	4,380,007,118	4,407,299,960	△ 27,292,842

III 概要

1 理事会・評議員会

理事会

開催年月日	議題
第1回理事会 令和5年6月7日	議案第1号 評議員の辞任に伴う評議員会への候補者の推薦について 議案第2号 理事の任期満了等に伴う評議員会への候補者の推薦について 議案第3号 職員の育児・介護休業等に関する規程の改正について 議案第4号 令和4年度事業報告について 議案第5号 令和4年度決算について 議案第6号 令和5年度第1回評議員会の招集について 報告第1号 資金運用状況について 報告第2号 第3次中期経営計画の取組状況について 報告第3号 看護専門学校の今後について
第2回理事会 令和5年6月28日 (書面による決議)	議案第7号 理事長、副理事長及び常務理事の選定について
第3回理事会 令和5年11月28日	報告第4号 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について 報告第5号 看護専門学校あり方協議会の報告について
第4回理事会 令和6年3月26日	議案第7号 公益財団法人尼崎健康医療財団給与規程等の改正について 議案第8号 令和6年度事業計画について 議案第9号 令和6年度收支予算について 報告第6号 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について 報告第7号 看護専門学校のあり方協議会の報告について

評議員会

開催年月日	議題
第1回評議員会 令和5年6月21日 (書面による決議)	議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 理事の選任について 議案第3号 令和4年度事業報告及び決算について 報告第1号 資金運用状況について 報告第2号 第3次中期経営計画の取組状況について 報告第3号 看護専門の今後について

2 沿革

年	月 日	事業	出来事
昭和48年 1973年	1月 8日 【財団】	財団法人尼崎医療センターを設立	
	10月 31日 【財団】	尼崎医療センター新築工事を着工(水堂町3丁目)	
	12月 27日 【看護専門学校】	厚生大臣により看護婦養成所として指定	
昭和49年 1974年	2月 12日 【看護専門学校】	兵庫県知事により准看護婦養成所として指定	
	3月 30日 【看護専門学校】	兵庫県知事により高等看護学院、准看護学院として設置許可	
	4月 1日 【看護専門学校】	仮校舎にて高等看護学院、准看護学院を開校	
	10月 7日 【財団】	尼崎医療センターを竣工	
	10月 29日 【看護専門学校】	本校舎にて高等看護学院、准看護学院の授業を開始	
昭和52年 1977年	11月 1日 【急病診療所】	休日夜間急病診療所を開設(診療業務は市医師会に委託) 内科・小児科の診療を開始(平日は午後10時～翌朝午前6時、日曜・祝日・年末年始は午前9時～翌朝午前6時)	
	4月 1日 【看護専門学校】	高等看護学院、准看護学院を廃止し、専修学校に移行	
		財団法人尼崎医療センター付属看護専門学校として発足	
	10月 1日 【急病診療所】	耳鼻咽喉科の日曜・祝日の診療を開始(午前9時～午前12時)	
	12月 30日 【急病診療所】	耳鼻咽喉科の年末年始の診療を開始(午前9時～翌朝午前6時)	
昭和59年 1984年	10月 20日 【財団】	尼崎医療センター創立10周年記念式典を開催	
昭和62年 1987年	10月 1日 【急病診療所】	耳鼻咽喉科の日曜・祝日の診療時間を変更(午前9時～午後4時)	
昭和63年 1988年	7月 1日 【急病診療所】	眼科の日曜・祝日の診療を開始(午前9時～午前12時)	
平成 2年 1990年	12月 30日 【急病診療所】	眼科の年末年始の診療を開始(午前9時～翌朝午前6時)	
平成 3年 1991年	4月 1日 【財団】	財団法人尼崎医療センターを発展改組し、名称を財団法人尼崎健康・医療事業財団に変更	
	【急病診療所】	眼科の日曜・祝日の診療時間を変更(午前9時～午後4時)	
平成 4年 1992年	1月 17日 【ハーティ21】	(仮称)市民健康開発センターの新築工事を着工(南塚口町4丁目)	
平成 5年 1993年	5月 14日 【ハーティ21】	愛称募集により新築ビル名を「市民健康開発センターハーティ21」と決定	
	8月 31日 【ハーティ21】	市民健康開発センターハーティ21を竣工	
	10月 1日 【財団】	財団事務局を尼崎医療センターから市民健康開発センターハーティ21に移設	
	10月 27日 【ハーティ21】	市民健康開発センターハーティ21診療所を開設	
	11月 1日 【ハーティ21】	検査事業を開始	
平成 6年 1994年	11月 27日 【ハーティ21】	検診事業、健康回復事業を開始	
	10月 29日 【財団】	尼崎医療センター創立20周年記念式典を開催	
	2月 27日 【ハーティ21】	リハビリテーション・ハーティ21診療所(外来)を開設	
	11月 1日 【ハーティ21】	市民健康開発センターハーティ21開設5周年記念行事を開催	
	～3日		

【財団】 : 財団共通事項

【ハーティ21】 : 市民健康開発センターハーティ21関連事項

【急病診療所】 : 休日夜間急病診療所関連事項

【看護専門学校】 : 看護専門学校関連事項

年	月日	事業	出来事
平成12年 2000年	4月 1日	【ハーティ21】	介護保険による訪問リハビリテーションを開始
平成13年 2001年	4月 1日	【看護専門学校】	専門課程を2年課程(定時制)から3年課程(全日制)へ変更
	6月 2日	【急病診療所】	内科・小児科の土曜日の診療時間を延長(午後4時～翌朝午前6時)
平成14年 2002年	3月 1日	【急病診療所】	内科・小児科の平日の診療時間を延長(午後9時～翌朝午前6時)
平成15年 2003年	11月 22日	【財団】	財団法人尼崎健康・医療事業財団設立30周年記念行事および市民健康
	23日		開発センターハーティ21開設10周年記念行事を開催
平成18年 2006年	8月 16日	【ハーティ21】	厚生大臣健康増進施設認定を取得
	11月 1日	【ハーティ21】	プール・トレーニングの一般利用にて月額会員制を開始
平成19年 2007年	1月 1日	【ハーティ21】	検査事業を㈱三菱化学ビーシーエル(現:LSIメディエンス㈱)に運営委託
	5月 11日	【財団】	個人情報保護に関する公的認証であるプライバシーマーク(第E890061(01)号)を取得
平成20年 2008年	4月 1日	【ハーティ21】	健康回復事業を健康増進事業に名称変更
			健康増進事業にて特定保健指導を開始
			検診事業にて特定健診を開始
		【看護専門学校】	医療高等課程(准看護科)学生の募集を終了
	6月 1日	【急病診療所】	小児救急医療電話相談窓口を開設
	10月 1日	【急病診療所】	耳鼻咽喉科の土曜日の診療を開始(午後6時～午後9時)
平成21年 2009年	3月 31日	【ハーティ21】	リハビリテーション・ハーティ21診療所(外来)を廃止
平成22年 2010年	3月 31日	【看護専門学校】	医療高等課程(准看護科)を閉鎖
	11月 1日	【急病診療所】	受付時間を設定(内科・小児科はすべての日について翌朝午前5時30分まで、耳鼻咽喉科、眼科については年末年始のみ翌朝午前5時30分まで)
平成23年 2011年	9月 15日	【ハーティ21】	日本総合健診医学会総合優良健診施設認定を取得
平成24年 2012年	4月 1日	【看護専門学校】	学生定員数を70人に増員
平成25年 2013年	4月 1日	【財団】	公益財団法人に移行し、名称を公益財団法人尼崎健康医療財団に変更
	11月 1日	【財団】	公益財団法人尼崎健康医療財団設立40周年、市民健康開発センターハーティ21開設20周年記念誌を発行
平成27年 2015年	2月 3日	【ハーティ21】	健診フロアを改修
	3月 25日	【ハーティ21】	ハーティ21イメージキャラクターを創設
	4月 1日	【ハーティ21】	施設貸出事業の施設利用料金等を改正
			エントランスホールを改装
	4月 7日	【ハーティ21】	健診フロアに女性専用の「レディースエリア」を新設
	7月 16日	【急病診療所】	小児科の診療時間を午前0時までに変更
			あまがさき小児救急相談ダイヤルを開設
	8月 1日	【ハーティ21】	人間ドック(泊ドック・半日人間ドック)子宮頸がん検診・乳がん(エックス線)検診・胃内視鏡検査の予約状況の公開を開始

【財団】 : 財団共通事項

【ハーティ21】 : 市民健康開発センターハーティ21関連事項

【急病診療所】 : 休日夜間急病診療所関連事項

【看護専門学校】 : 看護専門学校関連事項

年	月日	事業	出来事
	9月11日	【ハーティ21】	公募によりハーティ21イメージキャラクターの愛称「みらいちゃん」「カパたん」「ドリミー」を決定
	10月27日	【看護専門学校】	看護専門学校イメージキャラクター「あまたん」を創設
平成28年 2016年	3月 1日	【ハーティ21】	検診事業にてストレスチェックを開始
	11月 3日	【財団】	ハーティ21にて尼崎市市制100周年及び尼崎市医師会設立100周年を記念し、健康フェア「あまけん祭」を開催
平成29年 2017年	1月31日	【看護専門学校】	新校舎改修工事を完了
	3月21日	【ハーティ21】	健診の予約問い合わせ用ダイヤルに通話料無料着信者払いサービスを導入
	4月 1日	【ハーティ21】	健診料金の支払いにクレジットカードによる決済の導入
	4月 1日	【看護専門学校】	新校舎に移転
	5月 9日	【ハーティ21】	健康増進フロアを改修
	8月 1日	【ハーティ21】	認知機能をチェックする「脳活バランサー」を導入
平成30年 2018年	4月 1日	【ハーティ21】	協会けんぽの補助を利用した半日人間ドック(Kドック)を開始
令和元年 2019年	4月28日	【ハーティ21】	健診フロアトイレを改修
	～5月6日		
	12月1日	【ハーティ21】	プール天井の改修工事
	～31日		
令和3年 2021年	4月1日	【ハーティ21】	動脈硬化ドックを開始、泊ドックを廃止
	6月1日	【ハーティ21】	単独がん検診を開始
令和5年 2023年	3月31日	【ハーティ21】	心理相談事業を廃止
	3月31日	【急病診療所】	阪神南圏域小児救急電話相談を廃止
	4月1日	【急病診療所】	尼崎市小児救急医療電話相談を開始

【財団】：財団共通事項

【急病診療所】：休日夜間急病診療所関連事項

【ハーティ21】：市民健康開発センター・ハーティ21関連事項

【看護専門学校】：看護専門学校関連事項

市民健康開発センター ハーティ21
イメージキャラクター

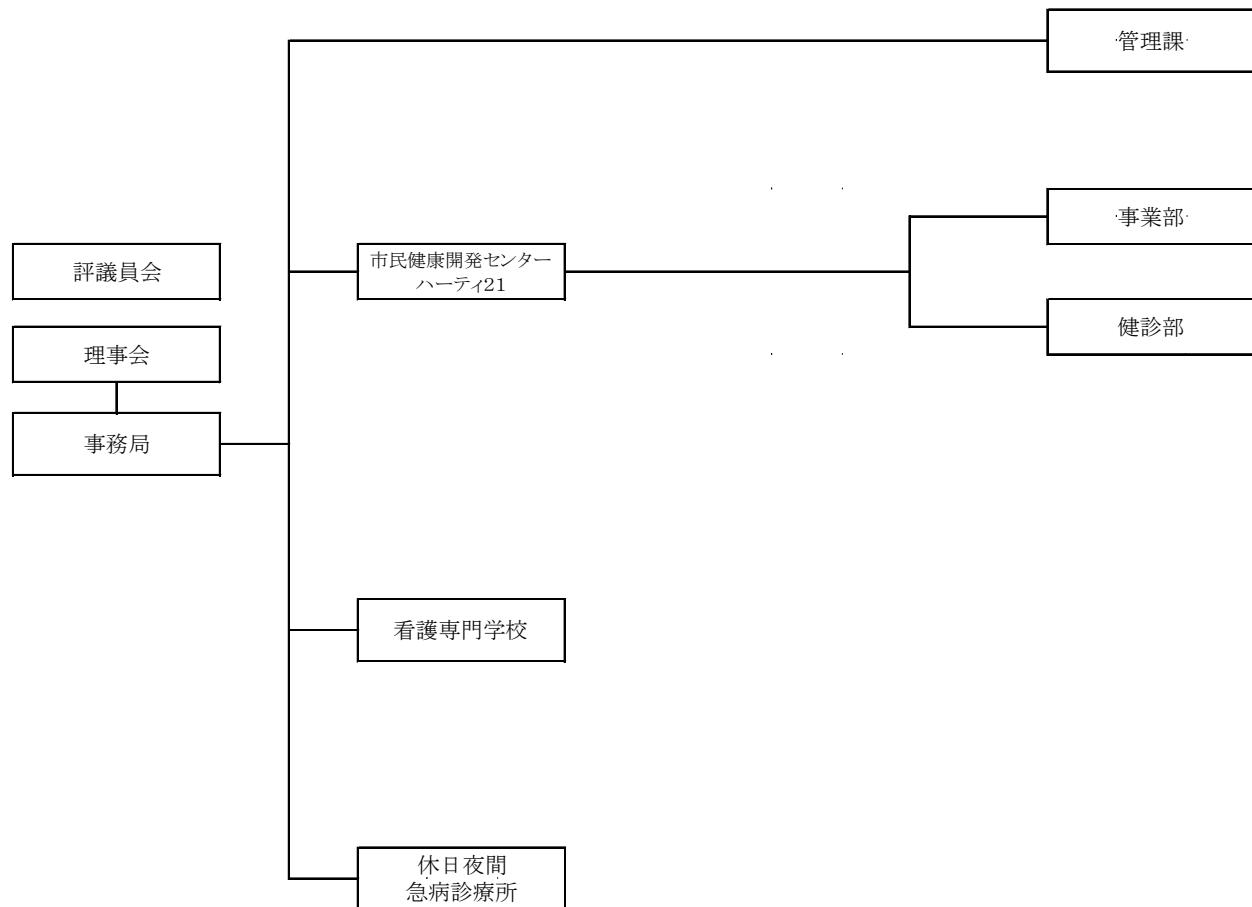


尼崎看護専門学校
イメージキャラクター



3 組織図

令和6年12月1日現在



4 役員等名簿

公益財団法人尼崎健康医療財団 評議員名簿

令和6年12月1日現在

役職	氏名	
評議員	岩崎 順治	南谷繼風会 南谷クリニック 健診センター長
〃	上杉 泰章	尼崎市社会福祉協議会 事務局長
〃	釜本 隆行	尼崎市医師会 参与
〃	小林 史人	尼崎商工会議所 事務局長
〃	阪上 雅史	兵庫医科大学病院 常務理事
〃	杉原 加壽子	尼崎市医師会 会長
〃	鈴木 克司	尼崎市医師会 参与
〃	安川 春樹	尼崎市 保健局長

公益財団法人尼崎健康医療財団 役員名簿

役職	氏名	備考
理事長	吹野 順次	尼崎市 副市長
副理事長	伊藤 祐一	尼崎市医師会 監事
常務理事	新家 謙和	尼崎市 保健局 参与
理事	今井 岳	尼崎健康医療財団 事務局長
理事	永井 朝子	市民健康開発センターハーティ21 所長
〃	夏秋 恵	尼崎市医師会 理事
監事	河合 和也	尼崎市 保健部 課長
〃	松井 年志子	公認会計士・税理士

評議員、理事および監事の並びについては、50音順

令和 5 年度 事業年報

令和 6 年 12 月 27 日 発行

公益財団法人尼崎健康医療財団
尼崎市南塚口町四丁目 4 番 8 号
TEL (06) 6426-6121